

平成29年度 年報

高岡の上下水道



高岡市上下水道局

平成29年度 年報

高岡の上下水道

—— 市民とともに
未来へつなぐ
信頼の上下水道 ——



目 次

水 道 事 業

第 1 章 沿 革

1	水道事業のあゆみ	1
(1)	水道事業のあゆみ	1
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）のあゆみ	9
2	水道事業の概要と認可	11
(1)	水道事業の概要と認可	11
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）の概要と認可	15

第 2 章 水道施設整備計画

1	第3次水道施設整備事業の推移	25
---	----------------------	----

第 3 章 水 源

1	水 源	27
(1)	高岡市の水源（平成30年度）	27
(2)	富山県西部水道用水供給事業の水源水量（平成30年度）	28
(3)	施設別水源水量の推移	29
(4)	富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績	31
(5)	子撫川水源の協定受給水量	32

第 4 章 施 設 の 概 要

1	施設別概要	34
(1)	佐野取水場	34
(2)	中田配水場	34
(3)	上関浄水場	35
(4)	国吉配水場	35
(5)	伏木配水場	36
(6)	山川配水場	36
(7)	西田配水池	36
(8)	頭川配水池	37
(9)	西広谷配水池	37
(10)	勝木原配水池	37
(11)	西部調圧槽	37
(12)	能町ポンプ場	37
(13)	西田ポンプ場	37
(14)	頭川ポンプ場	38
(15)	山川第一ポンプ場	38
(16)	木津取水場	38
(17)	清水町配水場	38
(18)	福岡浄水場	39
(19)	上向田配水場	39
(20)	五位浄水場	40
(21)	栃丘中継井	41
(22)	栃丘配水池	41
(23)	花尾配水池	41
(24)	小野配水池	41

(25)	沢川浄水場	42
(26)	上蓑浄水場	42
(27)	福岡南部浄水場	43
(28)	本庁舎	43
(29)	上関庁舎	43
2	配水池有効容量	44
3	導・送・配水管布設状況	45
(1)	導・送・配水管管種別総延長	45
(2)	導水管延長	45
(3)	送水管延長	45
(4)	配水管延長	46
4	給水管布設件数状況	46
5	震災対策	48
(1)	管路全体の耐震化	48
(2)	基幹管路の耐震化	48
(3)	配水池の耐震化	48
(4)	防災関係の備蓄状況	48
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	49

第5章 業務統計

1	業務	50
(1)	業務	50
(2)	人口及び給水栓数	51
(3)	配水分析	51
(4)	一日最大・平均配水量	51
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	52
(5)	配水分析フロー図	53
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	54
(6)	一日配水量の配水体系	55
(7)	月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）	57
(8)	用途別使用水量・用途別調定件数の推移	58
2	量水器取付状況	59
3	給水工事施工状況	59
4	配水管等の修理状況	59
(1)	年度別修理状況	59
(2)	管区分及び箇所別修理状況	60
5	漏水調査状況	61
(1)	計画漏水調査の推移	61
(2)	年度別漏水調査表	61
(3)	計画漏水調査実施表	62
6	水質検査状況	63
(1)	基準項目の検査回数と設定理由	63
(2)	基準項目の検査結果	64
(3)	臭気物質検査の結果	69
(4)	毎日検査の結果	70
(5)	クリプトスポリジウム指標菌検査の結果	70
(6)	クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果	70
(7)	水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果	71
(8)	要検討項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）	73

第 6 章 料 金

1	水道料金の変せん	74
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	76
2	水道料金と加入金	78
	（1）水道料金表	78
	（2）加入金	78
3	水道料金収納方法	78
4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳	79

第 7 章 財 務

1	水道事業収益・費用分析グラフ	80
2	損益計算書の推移	81
3	貸借対照表の推移	83
	（1）資産の部（借方）	83
	（2）負債及び資本の部（貸方）	85
4	収益的支出（費用構成）の推移	87
5	原価構成	89
	（1）供給単価・給水原価の推移	89
	（2）部門別原価構成	89
	（3）目的別原価構成	90
6	資本的収支の推移	91
7	固定資産明細書	93
	（1）有形固定資産明細書	93
	（2）投資明細書	93
8	企業債明細書	95
9	キャッシュ・フロー計算書	97
10	経営分析表	98
	（1）業務の概況	98
	（2）収益性	98
	（3）減価償却の状況	99
	（4）財務比率	99
	（5）施設の効率	100
	（6）生産性	100
	（7）料金に関する項目	101
	（8）費用に関する項目	101
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	102

第 8 章 組 織

1	機構図	116
2	職員配置図	117
3	事務分掌	118

第 9 章 経 営 目 標

1	経営目標と年度別実績	120
---	------------	-----

工業用水道事業

第 1 章 沿 革

- 1 工業用水道事業のあゆみ 121
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要 123

第 2 章 工業用水道施設整備計画

- 1 第3次工業用水道施設整備事業の推移 124

第 3 章 施 設 の 概 要

- 1 石瀬ポンプ場 126
- 2 管布設状況 126

第 4 章 業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価 127
- 2 月別使用料金 127
- 3 供給水量の推移 128
- 4 料金の変せん 128
- 5 水質検査状況 129

第 5 章 財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移 130
- 2 貸借対照表の推移 132
 - (1) 資産の部（借方） 132
 - (2) 負債及び資本の部（貸方） 132
- 3 目的別原価構成 134
- 4 固定資産明細書 134
- 5 キャッシュ・フロー計算書 135
- 6 経営分析 136

第 6 章 経 営 目 標

- 1 経営目標と年度別実績 137

下水道事業

第1章 沿革

1	下水道事業のあゆみ	138
2	下水道事業の概要と認可	142
	(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道	142
	(2) 流域関連公共下水道（旧高岡市）	144
	(3) 流域関連公共下水道（旧福岡町）	146
3	処理区別下水道計画の概要	147
	(1) 高岡処理区	148
	(2) 伏木処理区	149
	(3) 小矢部川処理区	150
	(4) 神通川左岸処理区	151
	(5) 太田処理区	152
4	流域下水道事業の概要	153
	(1) 小矢部川流域下水道事業の概要	153
	(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要	154

第2章 下水道施設整備計画

1	下水道施設整備事業の状況（実績）	155
---	------------------	-----

第3章 施設の概要

1	施設別概要	156
	(1) 浄化センター	156
	(2) ポンプ場	158
	(3) マンホールポンプ	159
	(4) 農業集落排水施設	161
2	都市下水路	164
3	布設状況	165
	(1) 管渠	165
4	震災対策	165
	(1) 管路の耐震化	165
5	維持管理	166
	(1) 管渠維持管理状況	166
	(2) 浄化センター・地域下水処理場	167
	(3) 農業集落排水処理施設	167

第4章 業務統計

1	業務	168
	(1) 業務	168
	(2) 人口及び普及状況	169
	(3) 月別処理水量の分析（処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量）	170
	(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移	172
	(5) 水洗便所改造資金貸付制度	173
2	下水道の整備状況	174
	(1) 公共下水道の整備状況	174
	(2) 下水道整備事業の概要（平成29年度）	176

3	事業場排水対策	178
(1)	事業場排水の監視・指導状況	178
(2)	除害施設設置状況	179
4	水質検査状況	180
(1)	基準項目の検査回数と適用法令	180
(2)	基準項目の検査結果	181
第 5 章 料 金		
1	下水道使用料の変せん	188
2	下水道使用料と受益者負担金	189
(1)	下水道使用料金表	189
(2)	受益者負担区の状況	189
3	下水道使用料及び受益者負担金収納状況	190
(1)	下水道使用料	190
(2)	受益者負担金	190
4	用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳	190
第 6 章 財 務		
1	下水道事業収益・費用分析グラフ	191
2	損益計算書の推移	192
3	貸借対照表の推移	194
(1)	資産の部（借方）	194
(2)	負債及び資本の部（貸方）	196
4	収益的支出（費用構成）の推移	198
5	原価構成	200
(1)	使用料単価・汚水処理原価の推移	200
(2)	部門別原価構成	200
(3)	目的別原価構成	201
6	資本的収支の推移	202
7	固定資産明細書	204
(1)	有形固定資産明細書	204
(2)	無形固定資産明細書	204
(3)	投資明細書	204
8	企業債明細書	206
9	キャッシュ・フロー計算書	207
10	経営分析表	208
(1)	業務の概況	208
(2)	収益性	208
(3)	減価償却の状況	209
(4)	財務比率	209
(5)	施設の効率	210
(6)	生産性	210
(7)	料金に関する項目	211
(8)	費用に関する項目	211
第 7 章 経 営 目 標		
1	経営目標と年度別実績	212

第 1 章

沿 革

1 水道事業のあゆみ

- (1) 水道事業のあゆみ
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

2 水道事業の概要と認可

- (1) 水道事業の概要と認可
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

第 1 章 沿革

1. 水道事業のあゆみ

(1) 水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
3. 3. 30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	水道布設認可。 （計画給水人口 80,000 人、1 人 1 日給水量 111L、昭和 3 年度～昭和 6 年度、総工費 135 万円）
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7. 15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6. 22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。（給水人口 30,000 人、1 人 1 日最大配水量 200L、昭和 18 年～昭和 20 年度、総事業費 85 万円）
19. 2. 2	伏木地区拡張事業（第 1 期拡張事業）認可。 （計画給水人口 110,000 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 22,000 m ³ ）
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用 を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長（管理者）、次長の下に業務、工務の 2 係制であったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3 係とした。
31. 12.	第 2 期拡張事業計画を策定。（総事業費 4 億円、昭和 32 年度～昭和 34 年度）
31. 12. 24	第 2 期拡張事業認可。 （計画給水人口 150,000 人、1 人 1 日最大給水量 320L、1 日最大給水量 48,000 m ³ ）
32. 1. 15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を置くほか、4 課 3 業務所を設置し、業務課に庶務と業務の 2 係を、経理課に経理係を、工務課に計画と工事の 2 係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。（総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人）
34. 3. 18	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 35 年度までの継続事業、総事業費 4 億 3,600 万円に変更、起債 4 億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円）
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任されて下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 36 年度までの継続事業に変更）
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9. 30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。（計画給水人口 154,000 人、1 日最大給水量 49,280 m ³ ）
36. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 38 年度まで 2 か年延長、総事業費 5 億 6,000 万円に変更）
36. 11. 13	通水 30 周年記念式典。
37. 3. 14	第 2 期拡張事業を変更。（総事業費 6 億 1,000 万円に変更）

年 月 日	事 項
昭和	
37. 7. 20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3. 26	第 2 期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費 6 億 2,200 万円に変更、起債 5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39.10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定(平均 39.1%値上げ)を実施。 水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第 3 期拡張事業計画を策定。(総事業費 7 億 5,000 万円、昭和 41 年度～昭和 45 年度)
41. 2. 24	第 3 期拡張事業認可。 (計画給水人口 156,874 人、1 人 1 日最大給水量 463L、1 日最大給水量 72,600 m ³)
41. 3. 31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5. 30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4. 30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600 mm ～ 900 mm、延長 12,719m)の完成。
43. 6. 15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄水を受水。
44. 3. 19	料金改定(平均 36%値上げ)議決、昭和 44 年 4 月 1 日から施行。
44. 5. 1	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 47 年度まで 2 か年延長、総事業費 11 億 8,300 万円に変更)
44. 6. 20	中田配水場管理室(鉄筋コンクリート平屋建 133.9 m ²) 1 棟完成。
44. 7. 15	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。
45.11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建 2 棟)完成。
46. 8. 23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2. 14	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 48 年度まで延長、総事業費 16 億 3,800 万円に変更)
47. 7. 30	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3. 29	料金改定(平均 41.9%値上げ)議決、昭和 48 年 4 月 1 日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第 4 期拡張事業計画を策定。(総事業費 20 億円、昭和 49 年度～昭和 54 年度)
49. 3. 30	第 4 期拡張事業認可。 (計画給水人口 161,826 人、1 人 1 日最大給水量 622L、1 日最大給水量 100,700 m ³) 清水町水道公園築造工事。(昭和 49 年 6 月 30 日完成)
49. 3. 31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2. 12	伏木庁舎新築工事。(総事業費 1,220 万円、昭和 51 年 5 月 31 日完成)
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3. 31	清水町(一部)、伏木業務所(赤坂地区)を売却。
51. 4. 1	第 4 期拡張事業を変更。(総事業費 36 億円に変更)
51. 5. 10	上関庁舎新築工事。(総工事費 1 億 8,200 万円、昭和 51 年 11 月 13 日完成)
51. 9. 24	料金改定(平均 43.1%値上げ)議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。 加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。
51.10. 1	機構改革の実施、4 課 3 業務所 1 管理所から 7 課 2 業務所に変更した。

年 月 日	事 項
昭和	
52. 4. 1	第1次計画漏水調査の実施。(昭和52年度～昭和56年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52.10. 1	能町業務所の廃止。 隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52.12.15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30 m ² 、工事費 1,215 万円)
53. 3.24	料金改定 (平均 19.6%値上げ) 議決、昭和53年4月1日から施行。 第4期拡張事業を変更。(総事業費 38 億円に変更)
53. 3.31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900 mm、延長 261.5m、工事費 2 億 2,000 万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 1,642 万円、昭和53年度～昭和54年度)
54. 3.31	集中監視制御システム導入。(工事費 1 億 8,700 万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。 集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5.26	水道50周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7.25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54.10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4.13	水道局新庁舎竣工式。(地上3階延面積 1,343 m ² 、工事費 2 億 3,299 万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 8,391 万円、昭和55年度～昭和56年度)
55. 9.30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1 億 5,742 万円、6,330 万円)
56. 2.	第1次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 20 億円、昭和56年度～昭和60年度) 料金改定 (平均 26.6%値上げ) 議決、昭和56年4月1日から施行。
56. 4. 1	第2次計画漏水調査の実施。(昭和57年度～昭和59年度)
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6.30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億 2,262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9.21	料金改定 (平均 27.9%値上げ) 議決、昭和58年10月1日から施行。
59.12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第3次計画漏水調査の実施。(昭和60年度～昭和64年度)
60. 4.24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5.27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	第2次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 16 億円、昭和61年度～昭和65年度) 配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和61年度～昭和65年度)
61. 3.28	第4期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人)
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3.27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年4月1日から施行。
元. 5.26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。
元. 7. 6	第67回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。

年 月 日	事 項
平成	
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度～平成6年度) 配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 61 億 5,000 万円、平成3年度～平成7年度)
3. 3. 20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253 万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水 60 周年記念式典を開催。
3. 9. 24	料金改定(平均 21.5%値上げ)議決、平成3年12月1日から施行。 加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入) (金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など) 検針ハンディーターミナルの導入。 給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6. 26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4. 12. 21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成5年12月1日から施行。 (水質基準項目 26 項目から 46 項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。 3階建て建物への直結給水を開始。
7. 1. 20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 1月20日～2月28日、水道局職員 42 名、給水工事指定店職員 22 名)
7. 3. 27	財高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第5次計画漏水調査の実施。(平成7年度～平成12年度)
7. 12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第4次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 85 億 5,000 万円、平成8年度～平成12年度)
8. 3. 20	新集中監視制御システム設備の完成。(工事費 3 億 4,093 万円)
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語～おいしい万葉の水)を製作。
8. 11. 15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。(平成8年12月20日登録)
8. 12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2. 21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。 (平成9年5月7日登録)
9. 3. 26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9. 10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。
10. 2. 13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1 億 1,515 万円)

年 月 日	事 項
平成	
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。 給水設計業務の指定工事事業者への全面移行。 県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。（高岡市管工事業協同組合・市内資材業者 4 社）
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。（総事業費 3,397 万円、平成 10 年度～平成 11 年度）
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。（5 課 16 係 2 担当制から 4 課 15 担当制）
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰（高岡の水）をデザイン変更。
11. 7.	J R 高岡駅前に、P R 用水飲み場を設置。
11. 9. 29	料金改定（平均 18.3%値上げ）議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11. 10. 12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。（2 か年継続事業費 7,140 万円）
11. 11. 10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。（工事費 155 万円）
12. 1. 20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。（工事費 3,150 万円）
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理に関する規程の施行。
12. 11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。（高岡市戸出行兼地内）
12. 12. 26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第 5 次配水施設整備事業計画を策定。 （総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度～平成 17 年度）
13. 4. 1	第 6 次計画漏水調査の実施。（平成 13 年度～平成 17 年度）
13. 4. 25	国吉配水池外装補修工事完成。（2 か年継続事業費 6,357 万円）
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」（500mL）の製造及び記念誌「高岡水道物語」を発刊。
13. 5. 12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13. 10. 31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。（工事費 2,888 万円）
13. 11. 15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13. 12. 26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5. 30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年 4 月 1 日から施行。 （水質基準項目 46 項目から 50 項目）
15. 9. 16	高岡市庁内 LAN 接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。（平成 15 年度～平成 17 年度）
15. 11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3. 15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。（工事費 3,171 万円）
16. 3. 31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図（CAD）設計積算システムの更新。
16. 4. 30	国吉配水池（PC 鋼棒定着柱）補修工事完成。（工事費 2,173 万円）
16. 8. 25	水道料金コンビニ収納サービス開始。
16. 9. 16	検針用ハンディーターミナルの更新。（平成 17 年 4 月 1 日稼働）

年 月 日	事 項
平成	
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 10 月 24 日～11 月 2 日、職員 20 名）
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。（工事費 1,417 万円）
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。（工事費 3,402 万円） 伏木 3 号配水池外面防水塗装塗替工事完成。（工事費 1,207 万円）
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ災害復旧対策等のため職員を派遣。 （期間 平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日、職員 2 名）
17. 9. 27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。 （水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置）
18. 2. 24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。（工事費 441 万円）
18. 3. 15	上関配水場整備工事完成。（工事費 1,097 万円）
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。（一般用 2,000 世帯対象・結果 7 月）
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。（要綱 18.3.1 施行）
19. 1. 15	伏木配水場 3 号配水地（P C タンク内槽）補修工事完成。（工事費 1,130 万円）
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。（工事費 1,779 万円）
19. 3. 16	高新大橋 φ 300mm 鋼管塗装塗替・補修工事完成。（工事費 1,353 万円）
19. 3. 31	高岡市水道ビジョンの策定・公表。
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19. 3. 25	能登半島地震の被災地（輪島市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 3 月 25 日～4 月 6 日、職員 25 名）
19. 7. 10	厚生労働省立入検査。
19. 7. 16	新潟県中越沖地震の被災地（上越市・柏崎市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 7 月 16 日～27 日、職員 13 名）
19. 9. 14	事務事業改善委員会を設置。（要綱 19.9.1 施行）
19. 10. 31	本庁舎耐震診断業務委託。（141 万円）
19. 12. 14	中田配水場 1 号配水池外面改修工事完成。（工事費 1,446 万円）
19. 12. 14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。（工事費 943 万円）
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町 400 年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7. 31	第 86 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20. 12. 19	中田配水場配水池（P C タンク）補修工事完成。（工事費 2,365 万円）
21. 1. 15	検針業務委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 2. 26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 3. 31	上関配水場 2 号配水池耐震補強計画業務委託。（788 万円） 高岡市水道事業変更認可〔第 4 期拡張事業（第 2 回変更）〕 （給水人口 176,900 人 → 154,500 人、1 日最大給水量 89,200 m ³ → 65,300 m ³ ）
21. 9. 12	高岡開町 400 年記念式典。（高岡市民会館）

年 月 日	事 項
平成	
21. 10. 13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディターミナルの更新。 (平成 22 年 4 月 1 日稼働)
21. 12. 15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261 万円)
22. 3. 15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 1 億 2,170 万円)
22. 3. 19	基幹施設耐震診断等業務委託。(中田配水池・国吉配水池・伏木 3 号配水池)(1,512 万円)
23. 1. 14	検針業務等委託契約を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。(検針・開閉栓業務)
23. 3. 12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 12 日～15 日、職員 4 名)
23. 3. 15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2 か年継続事業 総事業費 2 億 4,475 万円)
23. 3. 25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 25 日～4 月 21 日、職員 18 名)
23. 3. 31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。
23. 7. 30	新潟・福島豪雨の被災地(新潟県三条市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 7 月 30 日～8 月 2 日、職員 2 名)
23. 10.	通水 80 周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000 部)
24. 1. 1	財高岡市水道サービス公社の解散。
24. 1. 19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 24 年 4 月 1 日から施行。
24. 3. 15	庄川水管橋耐震補強工事完成。(平成 22 年度～23 年度 総工事費 1 億 7,532 万円)
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24. 10. 10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。(上関配水場 10 月 10 日～11 日)
24. 11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費 1,061 万円)
25. 3. 21	上関配水場電気設備更新工事完成。(平成 23 年度～24 年度 総工事費 2 億 2,800 万円)
25. 4. 1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25. 11. 15	中田配水場 1 号、2 号配水池耐震補強工事完成。(工事費 1,554 万円)
26. 3. 14	公営企業会計システムの更新。
26. 3. 20	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを 3 種類に変更。
26. 11. 25	長野県神城断層地震の被災地(白馬村)へ応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 11 月 25 日～28 日、職員 4 名)
27. 1. 28	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 27 年 4 月 1 日から施行。
27. 1. 30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。(工事費 2,950 万円)
27. 3. 16	能町ポンプ場流量調整弁盤更新工事完成。(工事費 7,160 万円)
27. 5. 1	㈱ジェネッツと災害等における応援業務に関する協定を締結、平成 27 年 5 月 1 日から施行。
27. 6. 1	ペットボトル「高岡の水」が 2015 モンドセレクション金賞受賞。
27. 6. 30	上下水道局本庁舎外壁改修工事完成。(工事費 3,414 万円)
28. 3. 15	小矢部川水管橋耐震補強工事完成。(工事費 8,681 万円)
29. 2. 28	国吉配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1 億 2,307 万円)
29. 3. 15	上関配水場集中監視設備更新及び水質自動測定装置 5 箇所設置。(工事費 4 億 3,847 万円)
	高岡市水道事業譲受届出。(簡易水道事業との統合手続)

年 月 日	事 項
平成	
29. 3. 31	高岡市上下水道ビジョン（計画期間：平成 29 年度～平成 38 年度）の策定・公表。
29. 4. 1	水道事業に簡易水道事業を経営統合。
29. 9. 28	厚生労働省立入検査。
29. 11. 30	福岡南部配水区との災害対策連絡管を布設。（醍醐須田地内）
30. 1. 10	国吉配水池耐震補強工事完成。（工事費 1 億 9,422 万円）
30. 1. 23	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 30 年 4 月 1 日から施行。
30. 1. 30	北陸地方凍結災害の被災地（石川県穴水町）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 1 月 30 日～2 月 3 日、職員 4 名）
30. 3. 30	水道料金システムの更新。（平成 30 年 4 月 1 日稼働）

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30 m ³)
40. 11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 800 人、1 人 1 日最大給水量 150L、1 日最大給水量 120 m ³) 土屋簡易水道事業の変更。(昭和 28 年 3 月 21 日西五位村にて創設) (計画給水人口 150 人、1 人 1 日最大給水量 333L、1 日最大給水量 50 m ³)
47. 3. 30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45 m ³)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5. 16	西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 4,890 人、1 人 1 日最大給水量 266L、1 日最大給水量 1,302 m ³)
50. 8. 1	土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 3,700 人、1 人 1 日最大給水量 158L、1 日最大給水量 583 m ³)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。 福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。 西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500 m³) 福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道事業の廃止。
55. 1. 11	北部地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 700 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 210 m ³)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4. 25	五位浄水場の完成。
56. 6. 15	沢川地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 160 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 32 m ³)
57. 4. 1	水道料金の改定。
57. 11.	沢川浄水場の完成。
59. 2. 24	木舟団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 208 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 41.6 m ³)
59. 3.	木舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	
元. 4. 1	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2. 10. 23	上蓑団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 315 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 94.5 m ³)
3. 5. 1	上蓑浄水場の譲渡契約。
7. 10.	一步二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一步二歩団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 240 人、1 人 1 日最大給水量 250L、1 日最大給水量 60 m ³)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年 月 日	事 項
平成	
10. 3. 31	福岡地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 4,080 人、1 人 1 日最大給水量 353L、1 日最大給水量 1,440 m ³)
12. 11. 21	西部地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 3,900 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 1,230 m ³ ・子撫川受水量：日量 850 m ³)
13. 3. 29	上蓑団地簡易水道事業から上蓑地区簡易水道事業に変更。 (計画給水人口 1,000 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 315 m ³)
14. 3.	上向田配水池（新配水池）の完成。
16. 11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。(平成 17 年度～平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円) (計画給水人口 4,450 人、1 人 1 日最大給水量 391L、1 日最大給水量 1,740 m ³)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。 合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3.	西部地区・沢川地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 16,275 千円)
19. 3. 15	北部地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 7,403 千円)
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19. 10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1. 16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。(浄水処理方法の変更)
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 3. 27	沢川浄水場に T O 式上向性ろ過装置を設置。(設備費 11,214 千円)
20. 12. 22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。 平成 20 年 12 月 24 日から併用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3. 25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一歩二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3. 20	料金改定（平均 1.17%値下げ及び消費税率改定）議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 12. 10	南部地区簡易水道と上蓑地区簡易水道間に災害対策連絡管を布設。(工事費 12,614 千円)
29. 3. 31	高岡市簡易水道事業の廃止。(平成 29 年 4 月 1 日から水道事業に経営統合)

2. 水道事業の概要と認可

(1) 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創設	取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ300mm）1,782m 急速ろ過槽（キャンデー一式） 配水塔 29.4m（鉄筋コンクリート造・容量 360 m ³ ） 配水池 2 池・ベンチュリーメーター（φ50mm）1 基 配水ポンプ 6 台・ディーゼル発電機 2 基 配水管（φ100mm～φ500mm）40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井（φ300mm）3 井・導水管（φ250mm～φ400mm）1,695m 送水ポンプ（45 馬力）2 台 送水管（φ450mm）4,577m・吸水槽 1 基 加圧ポンプ（75 馬力）2 台・伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 伏木高区配水池 1 池・配水管（φ75mm～φ450mm）16,608m
第 2 期 拡張事業	取水井（内径 3～5m）4 井・調圧槽 1 基 水中モーターポンプ（40 馬力）6 台・導水管（φ700mm）4,060m 上関配水池（容量 4,500 m ³ ）2 池・吸水井 1 井 配水ポンプ（75 馬力）4 台・伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 送水管（φ400mm）4,300m・配水管（φ100mm～φ700mm）71,490m ディーゼル発電機（上関 500KVA・佐野 100KVA）2 基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第 3 期 拡張事業	庄川水管橋 515m・中田配水池（容量 6,500 m ³ ）2 池 塩素滅菌機一式・配水管（φ100mm～φ900mm）177,574m 送水管（φ600mm）1,000m・計装設備一式 管理室建築 108.54 m ² ・配水場用地 20,600 m ²
第 4 期 拡張事業	小矢部川水管橋 261.5m・国吉配水池（容量 6,000 m ³ ）2 槽 伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 配水管（φ75mm～φ900mm）90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室 1 棟・配水場等用地 42,252 m ²
第 1 次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ400mm）72,275m 配水制御設備一式
第 2 次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ450mm）58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第 3 次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）213,892m 集中監視制御設備の更新
第 4 次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設の耐震診断〉 給水管のステンレス化 5,424 件
第 5 次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化 4,916 件

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 1,350,000 変更 1,148,732	昭和 3.12	昭和 6.6	昭和 3.11.6	(人) 80,000	(L) 111	(m³) 8,880
計画 850,000 変更 221,675,000	19.4	31.11	変更 19.2.2	110,000	200	22,000
計画 400,000,000 変更 436,000,000 変更 変更 560,000,000 変更 610,000,000 変更 622,000,000	32.4	35.3 36.3 37.3 39.3 39.10	変更 31.12.24 変更 35.12.27	150,000 154,000	320	48,000 49,280
計画 750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41.4	46.3 48.3 49.3	変更 41.2.24	156,874	463	72,600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49.4	55.3 56.3	変更 49.3.30	161,826	622	100,700
計画 2,000,000,000	56.4	61.3				
計画 1,600,000,000	61.4	平成 3.3	変更 61.3.28	176,900	504	89,200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成3.4	8.3				
計画 8,550,000,000 (H9.10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8.4	13.3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13.4	18.3				

事業名	主なる工事内容	
配水施設 整備事業	老朽管整備	3,336m
	給水管のステンレス化	878件
	管路整備	7,634m
	基幹施設の整備	〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉
	消火栓整備	29件
	未普及地域整備	1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備	15,348m
	管路の整備	27,116m
	未普及地域の整備	1,435m
	基幹施設の整備	〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉
	給水管のステンレス化	4,197件
	消火栓の整備	
	佐野水源紫外線処理 施設整備	21,000m ³ /日
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備	24,939m
	管路の整備	30,915m
	未普及地域の整備	2,000m
	基幹施設の整備	〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉
	給水管のステンレス化	4,897件
	消火栓の整備	
第3次水道施設 整備事業	老朽管の整備	14,220m
	基幹管路の整備	5,300m
	管路の整備	27,285m
	未普及地域の整備	4,650m
	基幹施設の整備	〈耐震補強、耐震診断等〉
	給水管のステンレス化	4,060件
	消火栓の整備	

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 958,268,000 実績 860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3. 31	154,500	423	65,300
計画 6,431,952,000 実績 6,249,953,000	24. 4	29. 3	変更 29. 3. 15	155,400	354	55,050
計画 6,171,766,000	29. 4	33. 3				

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

事業名	主なる工事内容
西干場住宅簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に事業変更）	新設（深井戸 φ 100mm×63m）福岡1545番地
大滝団地簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に統合）	新設（深井戸 φ 250mm×50m）大滝288番地
福岡地区簡易水道事業 （変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業	区域拡張（深井戸 φ 300mm×80m）荒屋敷303番地 （水源施設） 水源さく井 φ 300mm×80m 水源ピット 1式 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 加圧ポンプ 4台 圧力タンク 1基 流量計 1基 流量計ピット 一式 自家発電装置 ディーゼルエンジン 1台 自家発電室 1棟 計装機器 主幹盤、取水ポンプ盤、加圧ポンプ盤、 補機盤、計器盤 一式 （配水管） φ 50mm～φ 200mm 16,188m （給水施設） φ 13mm～φ 40mm 780箇所 （消火栓） φ 65mm 単口地下式 66基
福岡地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 （水源施設） 水源さく井 φ 300mm×149.5m 水源ピット 一式 取水場内配管・整備 門柵 取水ポンプ設備 電気設備・計装設備 導水管 φ 150mm 267m 塩素滅菌設備 浄水場上屋 増設 場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管） φ 50mm～φ 200mm 18,799.5m （消火栓） φ 65mm 単口地下式 44基
（高岡市水道事業に統合）	

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 3, 500, 000	昭和40. 1	昭和40. 3	昭和40. 11. 5	(人) 800	(L) 150	(m ³) 120
			(廃止) 昭和52. 4. 1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
3, 200, 000	昭和46. 9	昭和47. 3	昭和47. 3. 30	300	150	45
			(廃止) 昭和54. 4. 1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
205, 000, 000 281, 368, 000	昭和50. 8	昭和52. 3	昭和50. 5. 16	4, 890	266	1, 302
分担金	42, 774, 000	昭和50～51				
国庫支出金	58, 370, 000					
県支出金	22, 373, 000					
町費	157, 851, 000					
うち起債	152, 700, 000					
450, 000, 000 662, 206, 000	平成10. 4	平成18. 3	平成10. 3. 31	4, 080	353	1, 440
国庫支出金	161, 824, 000	平成10～17				
県支出金	66, 220, 000					
			(廃止) 平成29. 3. 31			

事業名	主なる工事内容
三日市団地簡易水道事業（創設） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（浅井戸 φ 760mm×4. 8m） 三日市546番地
土屋簡易水道事業（創設） 西五位村 土屋簡易水道事業（変更） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（表流水） 土屋 水源変更（浅井戸 φ 1, 500mm×4. 86m） 土屋18
西部地区簡易水道事業 （変更・土屋簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業 西部地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	区域拡張（浄水受水） 上向田283 （水源施設） 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 配水池 2連 1池 流量計 1基 道路築造 計装機器 主幹盤、計器盤 一式 流入管 φ 200mm（DIP-K） （配水管） φ 50mm～φ 300mm 31, 719. 2m （給水施設） φ 13mm～φ 40mm 712箇所 （消火栓） φ 65mm 単口地下式 85基 水量拡張 配水池増設 流入管 φ 150mm（DIP-K） 緊急遮断弁設置 門扉・門柵 計装設備 道路改修

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 1, 465, 000	昭和35. 10	昭和36. 1	昭和36. 1. 7 (廃止) 昭和52. 4. 1	(人) 200	(L) 150	(m³) 30
			【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日】			
1, 845, 000	昭和27. 7	昭和28. 3	昭和28. 3. 21	150	333	50
	昭和39. 12	昭和40. 3	昭和40. 11. 5 (廃止) 昭和52. 4. 1			
			【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日】			
334, 010, 000 450, 866, 000	昭和50. 9	昭和54. 3	昭和50. 8. 1	3, 700	158	583
分担金	54, 386, 000	昭和50～53				
国庫支出金	121, 300, 000					
県支出金	35, 790, 000					
町費	239, 390, 000					
うち起債	215, 400, 000					
49, 700, 000 66, 098, 000	平成13. 1	平成14. 3	平成12. 11. 21	3, 900	315 (協定受給水量850)	1, 230
国庫支出金	16, 100, 000	平成12～13				
県支出金	6, 440, 000					
			(廃止) 平成29. 3. 31			

事業名	主なる工事内容
北部地区簡易水道事業（創設） 農林水産省国庫補助事業	新設（表流水）五位字堀切214番地・子撫川右岸 （農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業） （水源施設） 取水井 一式 導水管 537m 前処理施設 一式 薬品注入設備 一式 機械設備 一式 自家発電機 ディーゼルエンジン 1台 急速ろ過機 2基 浄水池 1池 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 3台 接合井 1井（栃丘） 配水池 3池（栃丘・花尾・小野） （送配水管）φ50mm～φ150mm 10,314.5m （給水施設）φ13mm～φ40mm 180箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 30基
北部地区簡易水道事業（基幹改良） 厚生労働省国庫補助事業	（水源施設） 電気設備 1式 薬注設備 1式 機械設備 1式
（高岡市水道事業に経営統合）	
沢川地区簡易水道事業（創設） 厚生省国庫補助事業	新設（伏流水）沢川上山98番地2 （水源施設） 取水井 2井 φ2,000mm×5.5m 取水ポンプ 2台 導水管 209.9m 着水井 1井 急速ろ過機 2基 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 緊急遮断弁設置 （配水管）φ50mm～φ150mm 2,356.6m （給水施設）φ13mm～φ25mm 47箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 12基
沢川地区簡易水道事業（変更）	緩速ろ過装置 2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事
（高岡市水道事業に経営統合）	

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円)				(人)	(L)	(m³)
198,000,000 202,400,000	昭和54. 7 (昭和 50. 11)	昭和56. 3	昭和55. 1. 11	700	300	210
国庫支出金 県支出金	94,000,000 37,600,000	昭和54～55				
町費	18,800,000					
分担金	17,100,000					
起債	34,900,000					
46,300,000 62,685,000	平成13. 1	平成14. 3				
国庫支出金 県支出金	12,825,000 7,695,000	平成12～13				
		(廃止) 平成29. 3. 31				
(円)				(人)	(L)	(m³)
72,070,000 69,074,000	昭和56. 10	昭和58. 3	昭和56. 6. 15	160	200	32
国庫支出金 県支出金	22,074,000 13,244,000	昭和56～57				
町費	1,456,000					
起債	32,300,000					
19,991,203	平成19. 12	平成20. 4				
		(廃止) 平成29. 3. 31				

事業名	主なる工事内容
上叢団地簡易水道事業（創設） （株高岡地所寄付採納）	新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 1,056.2m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所
上叢地区簡易水道事業 （変更・上叢団地簡易水道事業から名称変更） 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 （水源施設） 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋 増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ200mm 6,477.7m （給水施設）φ13mm～φ20mm 79箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 19基
（高岡市水道事業に経営統合）	

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 43,300,000	平成2. 10	平成3. 4	平成2. 10. 23	(人) 315	(L) 300	(m³) 94. 5
178,836,000 235,614,000	平成13. 4	平成17. 3	平成13. 3. 29	1,000	315	315
国庫支出金 県支出金	76,075,000 22,822,000	平成13～16				
			(廃止) 平成29. 3. 31			

事業名	主なる工事内容
木舟団地簡易水道事業（創設） （富山県土地開発公社寄付採納）	新設（深井戸 φ200mm×80m）木舟133 （水源施設） 水源さく井 φ200mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 857m （給水施設）φ13mm～φ20mm 48箇所
（南部簡易水道事業に統合）	
一歩二歩団地簡易水道事業（創設） （アルスホーム(株)寄付採納）	新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×30m 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 903.5m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所
（南部簡易水道事業に統合）	
南部地区簡易水道事業（創設） 厚生労働省国庫補助事業	統合簡水 （水源施設・建設計画） 水源井戸改良 φ250mm×220m 水源ピット 一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋 1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ250mm 56,600m （給水施設）φ13mm～φ50mm （消火栓）φ65mm 単口地下式 180基
（高岡市水道事業に経営統合）	

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 22,700,000	昭和59.2	昭和60.3	昭和59.2.24	(人) 208	(L) 200	(m³) 41.6
			(廃止) 平成20.12.24	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
30,442,000	平成7.7	平成7.10	平成8.4.1	240	250	60
			(廃止) 平成20.3.25	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
1,938,000,000	平成17.4	平成28.3	平成16.11.1	4,450	391	1,740
分担金等 国庫支出金 県支出金 起債	33,560,000 645,600,000 96,840,000 1,162,000,000	平成17～28				
			(廃止) 平成29.3.31			

第 2 章

水道施設整備計画

水道
施設
整備
計画

1 第 3 次水道施設整備事業の推移

第 2 章 水道施設整備計画

1. 第3次水道施設整備事業の推移

年 度		平成29年度		平成30年度		
事 業 区 分		事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）	
老 朽 管 の 整 備	計 画	2,920 m	274,000	2,750 m	259,000	
	実 績	3,230 m	242,680			
基 幹 管 路 の 整 備	計 画	1,200 m	229,000	1,000 m	321,500	
	実 績	822 m	189,374			
管 路 の 整 備	計 画	4,930 m	280,900	6,020 m	333,400	
	実 績	4,167 m	293,326			
未 普 及 地 域 の 整 備	計 画	950 m	59,900	900 m	58,200	
	実 績	764 m	37,954			
基 幹 施 設 の 整 備	計 画		153,000			
	実 績		122,293			
給水管のステンレス化	計 画	828 件	194,940	808 件	189,240	
	実 績	806 件	198,228			
消 火 栓 の 整 備	計 画	35 基	14,275	43 基	17,500	
	実 績	23 基	12,570			
事 務 費	計 画		86,157		85,176	
	実 績		71,190			
計	計 画	10,000 m	1,292,172	10,670 m	1,264,016	
	実 績	8,983 m	1,167,615			
財 源 内 訳	地 方 債	計 画		285,000		331,000
		実 績		200,000		
	そ の 他	計 画		125,065		47,620
		実 績		105,207		
	一 般 財 源	計 画		882,107		885,396
		実 績		862,408		
	合 計	計 画		1,292,172		1,264,016
		実 績		1,167,615		
累積進捗率（%）		計 画		20.9		41.4
		実 績		18.9		

平成31年度		平成32年度		平成33年度		計	
事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）
3,150 m	301,000	2,700 m	245,000	2,700 m	225,000	14,220 m	1,304,000
						3,230 m	242,680
1,000 m	321,500	1,600 m	240,000	500 m	231,500	5,300 m	1,343,500
						822 m	189,374
5,500 m	314,400	5,400 m	308,400	5,435 m	310,400	27,285 m	1,547,500
						4,167 m	293,326
600 m	58,200	1,200 m	58,200	1,000 m	58,200	4,650 m	292,700
						764 m	37,954
	10,500		43,000		21,500		228,000
							122,293
808 件	189,240	808 件	189,240	808 件	189,240	4,060 件	951,900
						806 件	198,228
43 基	17,500	43 基	17,500	43 基	17,500	207 基	84,275
						23 基	12,570
	79,928		81,208		87,422		419,891
							71,190
10,250 m	1,292,268	10,900 m	1,182,548	9,635 m	1,140,762	51,455 m	6,171,766
						8,983 m	1,167,615
	331,000		308,000		286,000		1,541,000
							200,000
	63,055		38,707		39,445		313,892
							105,207
	898,213		835,841		815,317		4,316,874
							862,408
	1,292,268		1,182,548		1,140,762		6,171,766
							1,167,615
	62.4		81.5		100.0		

第 3 章

水 源

水
源

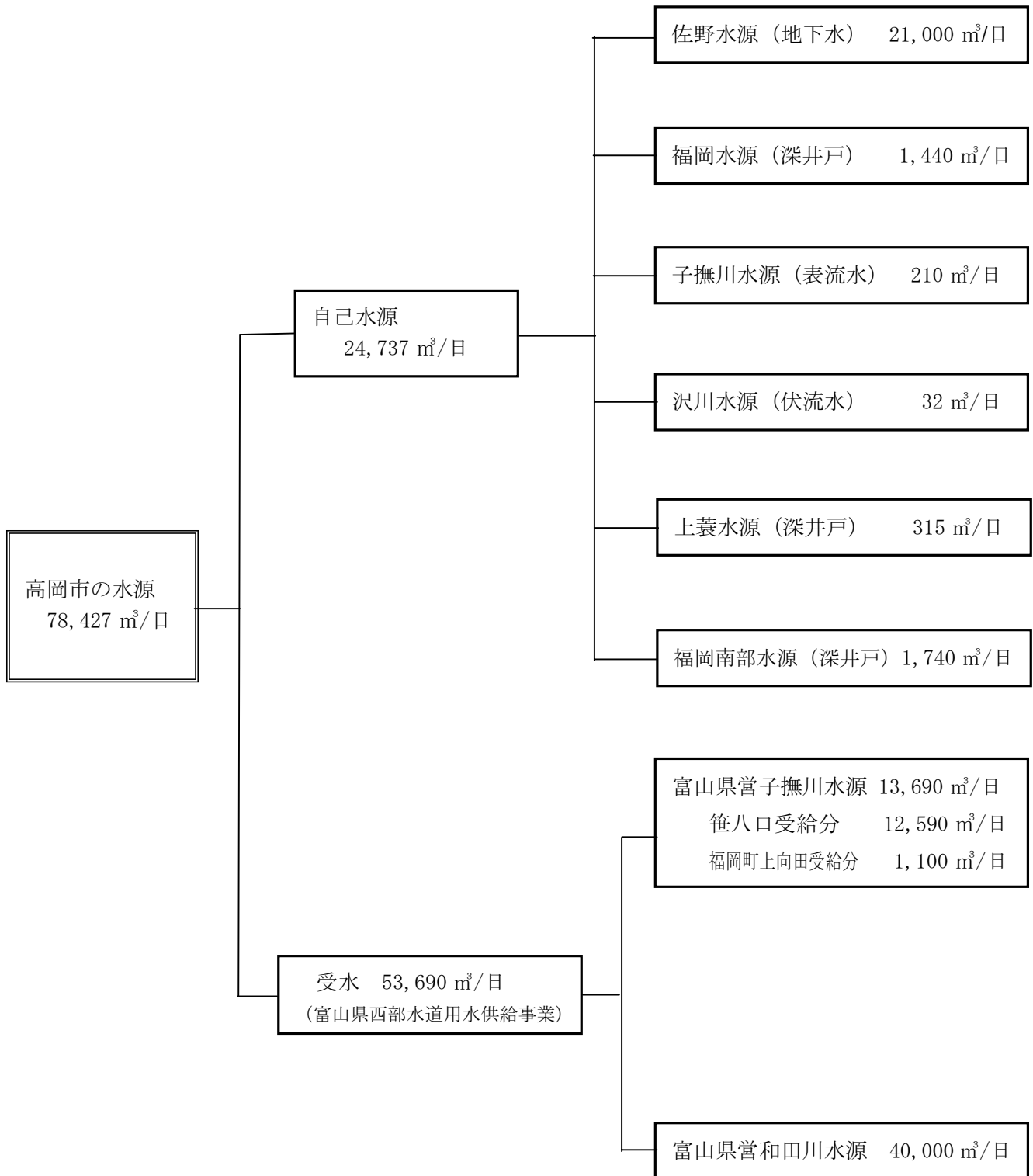
1 水 源

- (1) 高岡市の水源（平成30年度）
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（平成30年度）
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

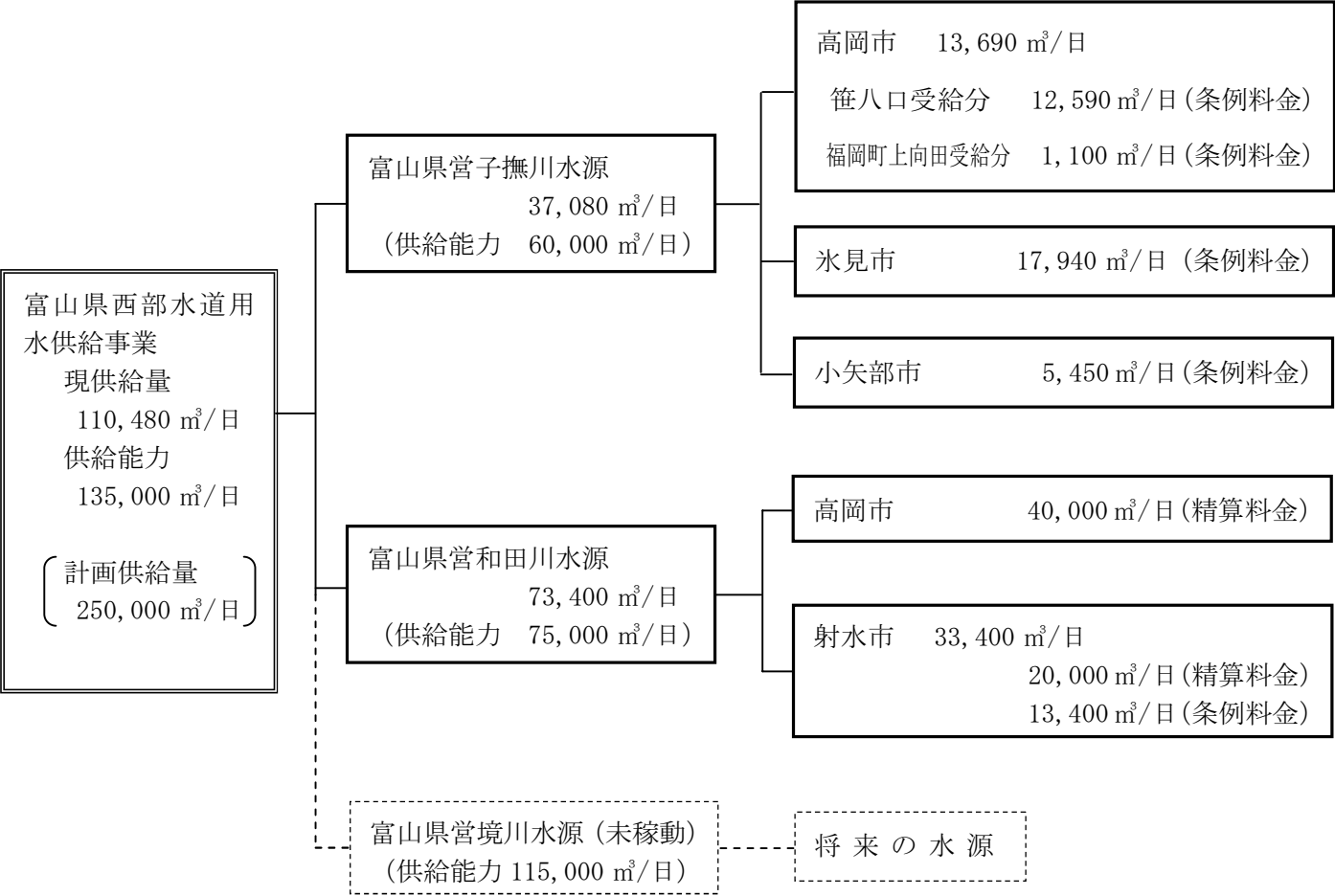
第 3 章 水 源

1. 水 源

(1) 高岡市の水源（平成 30 年度）



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（平成 30 年度）



※各事業体の条例料金の対象水量は、1 日最大受水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源				県 受 水			合 計
	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小 計	和田川水源	子撫川水源	小 計	
昭和6年	9,286	—	—	9,286	—	—	—	9,286
16	11,980	—	—	11,980	—	—	—	11,980
22	16,600	—	—	16,600	—	—	—	16,600
24	19,030	—	—	19,030	—	—	—	19,030
29	17,523	—	3,000	20,523	—	—	—	20,523
31	16,671	—	13,000	29,671	—	—	—	29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340	—	—	—	32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	—	—	—	35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	—	—	—	48,670
38	10,500	42,460	—	52,960	—	—	—	52,960
41	8,940	40,320	—	49,260	—	—	—	49,260
43	7,600	38,700	—	46,300	13,300	—	13,300	59,600
45	5,700	35,700	—	41,400	26,600	—	26,600	68,000
47	3,300	35,700	—	39,000	40,000	—	40,000	79,000
49	2,300	35,200	—	37,500	40,000	—	40,000	77,500
54	800	35,000	—	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	—	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	—	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	—	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	—	34,100	—	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	—	34,500	—	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
13	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
14	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
15	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
16	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
17	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
18	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
19	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
20	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
21	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
22	—	21,000	—	21,000	40,000	14,590	54,590	75,590
23	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
24	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
25	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
26	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
27	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
28	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源							県 受 水				合 計
	佐野水源	福岡水源	子撫川水源	沢川水源	上叢水源	福岡 南部水源	小 計	子撫川水源		小 計		
								笹八口	福岡町上向田			
平成29年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	13,540	1,100	54,640	79,377

(4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

年 度	和 田 川 水 源 （ 精 算 料 金 ）			子 撫 川 水 源 （ 条 例 料 金 ）		
	協定受水量 (m ³ /日)	精算総括費用 (円)	精算単価 (円)	協定受水量 (m ³ /日)	受水費 (円)	単価 (円)
昭和44年	13,300	51,015,526	10.57	—	—	—
45	26,600	66,879,494	8.04	—	—	—
46	26,600	88,386,361	8.82	—	—	—
47	40,000	102,587,800	8.03	—	—	—
48	40,000	109,874,781	7.54	—	—	—
49	40,000	130,773,474	8.96	—	—	—
50	40,000	143,725,862	9.82	—	—	—
51	40,000	156,694,323	10.73	—	—	—
52	40,000	167,962,854	11.50	—	—	—
53	40,000	172,664,318	11.83	—	—	—
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.91	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.01	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
11	40,000	400,555,000	27.44	15,200	500,688,000	90
		393,101,901	26.92			
12	40,000	415,996,901	28.49	15,200	499,320,000	90
		388,366,830	26.60			
13	40,000	396,003,928	27.12	15,200	527,060,000	95
		399,136,958	27.34			
14	40,000	405,922,958	27.80	15,200	527,060,000	95
		387,225,437	26.52			
15	40,000	403,467,437	27.63	15,200	528,504,000	95
		412,990,847	28.29			
16	40,000	415,092,847	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.31			
17	40,000	421,758,503	28.89	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398	31.03	15,200	471,580,000	85
		407,756,556	27.93			
19	40,000	404,797,556	27.65	15,200	472,872,000	85
		442,692,324	30.24			
20	40,000	425,681,324	29.16	22,100	399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590		
21	40,000	415,798,000	28.48	22,100	399,401,250	75
		412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
		401,874,534	27.53	14,590		
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
		391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
		391,136,095	26.79	13,860		
25	40,000	381,189,095	26.11	22,100	354,123,000	70
		394,019,543	26.99	13,860		
26	40,000	353,209,543	24.19	22,100	319,320,300	65
		349,313,987	23.93	13,540		
27	40,000	395,435,987	27.01	22,100	320,190,000	65
		353,136,526	24.12	13,540		
28	40,000	363,681,526	24.91	22,100	319,320,300	65
		384,836,105	26.36	13,540		
29	40,000	375,538,105	25.72	23,100	340,412,800	65
		—	—	14,640		

※ 和田川受水費の精算方法の変更により、H11年度以降から2段書きとする。

上段が決算額、下段が県企業局精算額とする。

※ 子撫川の受水量は、平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）が設定された。

上段が協定水量、下段が基本水量。

※ 精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。

※ 平成29年度以降の子撫川水源には福岡町上向田受給分を含む。

(5) 子撫川水源の協定受給水量

笹八口受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	単価 (円) (超過単価)
S 54年	5, 000												40
55	5, 000												40
56	11, 000												40
57	11, 000												50
58	11, 000												50
59	17, 000												50
60	17, 000												60
61	17, 000	10, 300											60
62	24, 000	10, 300											65
63	24, 000	11, 700											65
H元年		11, 700											70
2		13, 300											70
3		13, 300	13, 300										75
4		15, 100	14, 200										75
5		15, 100	14, 200										80
6		17, 100	15, 100										80
7		17, 100	15, 100										85
8		19, 400	16, 600	13, 600									85
9		19, 400	16, 600	13, 600									90
10		22, 000	18, 200	15, 200									90
11		22, 000	18, 200	15, 200	15, 200								90
12		24, 000	20, 000	17, 000	15, 200								90
13			20, 000	17, 000	15, 200								95
14			21, 900	18, 900	17, 000	15, 200							95
15			21, 900	18, 900	17, 000	15, 200							95
16			24, 000	21, 000	18, 900	18, 900	15, 200						90
17				21, 000	18, 900	18, 900	15, 200						90
18				22, 100	21, 000	21, 000	21, 000	15, 200					85
19					21, 000	21, 000	21, 000	15, 200					85
20					22, 100	22, 100	22, 100	22, 100	22, 100 14, 590				75 (150)
21～22									22, 100 14, 590				75 (150)
23～25										22, 100 13, 860			70 (140)
26～29											22, 100 13, 540		65 (130)
30												22, 100 12, 590	65 (130)

※ 平成20年3月変更以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。
受水量：上段 協定水量、下段 基本水量、受水単価：上段 基本単価、下段 超過単価。

※ 平成26～30年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成29年度の月別基本水量

(単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
13,450	13,430	13,490	13,540	13,490	13,280
10月	11月	12月	1月	2月	3月
13,510	13,520	13,510	13,390	13,380	13,510

年間受水量 4,912,620m³ (閏年 4,926,000m³)

福岡町上向田受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	単価 (円) (超過単価)
S 54年	500												40
55	500												40
56	600												40
57	600												50
58	600												50
59	700												50
60	700												60
61	700	500											60
62	800	500											65
63	800	500											65
H元年		500											70
2		500											70
3		550	500										75
4		550	520										75
5		550	520										80
6		600	550										80
7		600	550										85
8		600	590	800									85
9		700	590	800									90
10		700	640	850									90
11		700	640	850	850								90
12		800	690	900	850								90
13			690	900	850								95
14			740	950	900	850							95
15			740	950	900	850							95
16			800	1,000	950	950	850						90
17				1,000	950	950	850						90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850					85
19					1,000	1,000	1,000	850					85
20					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	850			75
													(150)
21～22									1,000				75
									850				(150)
23～25										1,000			70
										810			(140)
26～29											1,000		65
											1,100		(130)
30												1,000	65
												1,100	(130)

※ 平成20年3月変更以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段－協定水量、下段－基本水量、受水単価：上段－基本単価、下段－超過単価。

※ 平成26～30年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成29年度の月別基本水量

(単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
860	890	830	850	900	1,100
10月	11月	12月	1月	2月	3月
800	790	860	1,000	1,000	800

年間受水量 324,500m³ (閏年 325,500m³)

第 4 章

施 設 の 概 要

1 施設別概要

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| (1) 佐野取水場 | (11) 西部調圧槽 | (21) 栃丘中継井 |
| (2) 中田配水場 | (12) 能町ポンプ場 | (22) 栃丘配水池 |
| (3) 上関浄水場 | (13) 西田ポンプ場 | (23) 花尾配水池 |
| (4) 国吉配水場 | (14) 頭川ポンプ場 | (24) 小野配水池 |
| (5) 伏木配水場 | (15) 山川第一ポンプ場 | (25) 沢川浄水場 |
| (6) 山川配水場 | (16) 木津取水場 | (26) 上蓑浄水場 |
| (7) 西田配水池 | (17) 清水町配水場 | (27) 福岡南部浄水場 |
| (8) 頭川配水池 | (18) 福岡浄水場 | (28) 本庁舎 |
| (9) 西広谷配水池 | (19) 上向田配水場 | (29) 上関庁舎 |
| (10) 勝木原配水池 | (20) 五位浄水場 | |

2 配水池有効容量

3 導・送・配水管布設状況

- (1) 導・送・配水管管種別総延長
- (2) 導水管延長
- (3) 送水管延長
- (4) 配水管延長

4 給水管布設件数状況

5 震災対策

- (1) 管路全体の耐震化
- (2) 基幹管路の耐震化
- (3) 配水池の耐震化
- (4) 防災関係の備蓄状況

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

第 4 章 施 設 の 概 要

1. 施設別概要

(1) 佐野取水場

所 在 地	西藤平蔵281・282		
敷 地 面 積	11,670m ²		
建 設 年 度	昭和31年～昭和38年		
送 水 方 法	自然流下		
施 設 取 水 井 内 径・深 度 取水ポンプ能力	2号井 4m×19.4m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×5.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	3号井 3m×19.5m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	4号井 3m×19.5m 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台
型 式 構 造	水中ポンプ 浅井戸鉄筋コンクリート		
調 圧 槽 内 径 有 効 水 深 有 効 容 量	7m 9.9 m 381m ³		
計 装 機 器	PH計 (0～14) 取水井流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) 4台		

(2) 中田配水場

所 在 地	東保新120		
敷 地 面 積	18,518m ²		
建 設 年 度	昭和43年～昭和47年 (第3期拡張)		
配 水 方 法	自然流下 (市内)	ポンプ加圧 (中田高区)	
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	内径 37.4m×6m 6,500m ³ ×2池 プレストレストコンクリート HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m		・インバータ方式配水ポンプ 能力 100A×0.9m ³ /分 ×30m×11KW×2台 型式 うず巻きポンプ ・自家発電装置 ディーゼル発電装置 40KVA (AC200V-60HZ)
緊 急 遮 断 弁	φ900mm油圧式配水用バタフライ弁 1基 φ300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1基		
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	富山県和田川水道管理所から φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 954m 13m 967m		
計 装 機 器	配水流量計 (超音波流量計) 高区配水流量計 (電磁流量計 φ80mm) 水位計 (投込み圧力式) ×2台 高区配水圧力計 (0～0.5MPa) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [上牧野]		

(3) 上関浄水場

所在地	京田188
敷地面積	18,505㎡
建設年度	昭和34年～昭和38年（第2期拡張）
配水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量 構造 配水ポンプ能力 型式 取水調整弁 圧力調整弁 流入調整弁 消毒設備	34m×39m×3.4m×2池 4,500m³×2池 HWL10.4m LWL7.0m GL11.0m 鉄筋コンクリート インバータ方式 150A×6m³/分×35m×55KW×4台 うず巻きポンプ φ350mmバタフライ弁×2基 φ400mmモノバーコントロール弁 φ300mmモノバーコントロール弁 紫外線照射装置（11,000m³/日）×2台 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（120mL/分）×2台
導水管区間 口径 管種 距離	佐野取水場から φ700mm φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計 112m 34m 4,124m 4,270m
計装機器	配水流量計（電磁流量計φ400mm） 和田川水系流量計（電磁流量計φ300mm） 配水池流入流量計（電磁流量計φ150mm） 取水流量計（電磁流量計φ300mm）×2台 残留塩素計（0～2mg/L） 水位計（投込み圧力式） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 圧力調整弁二次圧力計（0.0～1.0MPa） 取水濁度計（0～10度） 圧力調整弁一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(4) 国吉配水場

所在地	笹八口字男樺1-2
敷地面積	40,840㎡
建設年度	昭和49年～昭和54年（第4期拡張）
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造 配水流量調整弁 消毒設備 高架配管	内径 50.6m×6.0m（同心円二重タンク） HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m 6,000m³×2槽 プレストレストコンクリート φ600mmインラインスリーブ弁 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（60mL/分）×2台 φ900mm 赤色 配水管 φ450mm 銀色 排水管 φ800mm 青色 送水管（富山県企業局） 延長 150m
緊急遮断弁	φ700mm油圧式配水用バタフライ弁 1基
計装機器	配水流量計（電磁流量計φ600mm） 水位計（投込み圧力式）×2台 受水残留塩素計（0～2mg/L） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔能町〕

(5) 伏木配水場

所在地	伏木一宮17		
敷地面積	12,205㎡		
建設年度	昭和26年～昭和36年	昭和54年～昭和55年	平成21年
配水方法	自然流下		
施設 配水池 有効容量 送水ポンプ能力 型式 構造 自家発電装置	21.3m×24.9m×3m×2池 1,500㎥×2池 (低区) HWL45.0m LWL42.0m 鉄筋コンクリート	内径25.5m×3m×1池 1,500㎥×1池 (低区階層式) HWL45.0m LWL42.0m 150A×2.0㎥/分×41m ×30KW×2台 うず巻きポンプ プレストレストコンクリート ディーゼル発電装置 125KVA (AC220V-60HZ)	10.0m×10.0m×5m×2槽 500㎥×2槽 (高区) HWL77.0m LWL72.0m 地上式ステンレス鋼板
緊急遮断弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基		
送水管区間 口径 管種 距離	能町ポンプ場から φ400mm 耐震継手管 ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 509m 2,877m 330m 3,716m		
計装機器	低区配水流量計（超音波流量計） 高区配水流量計（超音波流量計） 水位計（投込み圧力式）×3台 水位計（圧力式） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）[太田]		

(6) 山川配水場

所在地	山川字大窪569-2
敷地面積	223㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
送水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量 構造 送水ポンプ能力 型式	6m×3.2m×2.2m×2槽 42㎥×2槽 HWL142.7m LWL140.5m 鉄筋コンクリート φ40mm×111L/分×128m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ
送水管区間 口径 管種 距離	山川第一ポンプ場から φ75mm ビニル管 鋳鉄管 計 1,345m 430m 1,775m
計装機器	水位計（投込み圧力式）

(7) 西田配水池

所在地	太田184
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造 計装機器	4.0m×4.0m×2.5m×1池 40㎥×1池 HWL50.5m LWL48.0m 鉄筋コンクリート 水位計（投込み圧力式）

(8) 頭川配水池

所在地	頭川字上野3494-2
敷地面積	236㎡
建設年度	昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×4m×2m×1池 48m³×1池 HWL107.5m LWL105.5m 鉄筋コンクリート
送水管区間 口径 管種 距離 計装機器	頭川ポンプ場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 790m 49m 839m 水位計（投込み圧力式）

(9) 西広谷配水池

所在地	山川字大窪771-1
敷地面積	290㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48m³×2槽 HWL97.9m LWL95.4m 鉄筋コンクリート
計装機器	水位計（投込み圧力式）

(10) 勝木原配水池

所在地	勝木原字棚原146
敷地面積	238㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48m³×2槽 HWL180.0m LWL177.5m 鉄筋コンクリート
送水管区間 口径 管種 距離 計装機器	西部調圧槽から φ50mm ビニル管 鋼管 計 340m 57m 397m 水位計（投込み圧力式）

(11) 西部調圧槽

所在地	山川字奥割91-2
敷地面積	68㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 調圧槽 有効容量 構造	3m×2m×1.7m×1槽 10.2m³×1槽 HWL226.7m LWL225.0m 鉄筋コンクリート
送水管区間 口径 管種 距離 計装機器	山川配水場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 661m 410m 1,071m 水位計（投込み圧力式）

(12) 能町ポンプ場（伏木低区送水ポンプ）

所在地	荻布字前向162-5
敷地面積	849㎡
建設年度	昭和19年～昭和24年 昭和45年（建替）
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力 型式 送水流量調整弁 水系連絡調整弁 消毒設備 計装機器	φ150mm×4.0m³/分×47m ×55KW×3台 うず巻きポンプ φ200mm モノバールコントロール弁 φ300mm モノバールコントロール弁 次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mL/分）×2台 送水流量計（超音波流量計） 水系流量計（電磁流量計 φ200mm） 送水残留塩素計（0～2mg/L） 送水圧力計（0.0～1.0MPa） 水系調整弁二次圧力計（0.0～0.6MPa） 能町一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(13) 西田ポンプ場

所在地	太田243
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年 平成元年（建替）
送水及び配水方法	ポンプ加圧（送配水）
施設 送配水ポンプ能力 型式 送水流量調整弁	φ80mm×0.5m³/分×43m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ φ75mm コンフロー弁

(14) 頭川ポンプ場

所在地	頭川字上野1992
敷地面積	155㎡
建設年度	昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ 40mm×80L/分×97m ×5.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ

(15) 山川第一ポンプ場

所在地	山川字道所田151
敷地面積	388㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ 40mm×200L/分×146m ×11KW×2台
型式 直結送水エンジン	うず巻きポンプ ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置 (30mL/分) ×1台

(16) 木津取水場

所在地	木津881	木津555	木津688
敷地面積	555㎡	343㎡	379㎡
建設年度	昭和3年～昭和6年		昭和16年
導水方法	自然流下		
施設 取水井 内径 深 度	1号井 φ 300mm 190m	2号井 φ 300mm 190m	4号井 φ 300mm 90m

※ 平成2年度以降休止施設。

(17) 清水町配水場

所在地	清水町1丁目-7-30		
敷地面積	3,799㎡		
建設年度	昭和3年・昭和24年		
配水方法	ポンプ加圧		
施設 配水池 有効容量 構造	21m×30m×4m×2池 2,500m ³ ×2池 鉄筋コンクリート		
導水管区間 内径 管種 距離	1号井から配水池 φ 300mm 鋳鉄管 1,024m	2号井から配水池 φ 250mm 鋳鉄管 428m	4号井から2号井 φ 250mm 鋳鉄管 330m

※ 平成2年度以降休止施設。

(18) 福岡浄水場

所在地	福岡町荒屋敷303・304	福岡町荒屋敷308-2（福岡第2水源）
敷地面積	546m ²	100m ²
建設年度	昭和50年～昭和51年	平成11年～平成12年
水源	地下水（深井戸）	地下水（深井戸）
取水井	福岡第1水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ
内径・深度	φ300mm×80.0m	φ300mm×149.5m
取水ポンプ能力	100A×1.02m ³ /分 ×25m×11KW×1台	100A×1.20m ³ /分 ×60m×18.5KW×1台
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ
導水管		導水管延長267m（ <i>ダクタイル</i> 鋳鉄管 φ150mm）
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式 65A×0.67m ³ /分×40m×7.5KW×4台	
型式	水中うず巻きポンプ	
自家発電装置	ディーゼル発電装置 85KVA（AC200V－60Hz）	
配水池構造	鉄筋コンクリート 13.25m×5.00m×3.70m×2槽 HWL20.55m LWL16.85m GL16.30m	
有効容量	245m ³ ×2槽	
計装機器	配水流量計（電磁流量計 φ150mm） 配水残留塩素計（0～1mg/L） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔福岡町大野〕	

(19) 上向田配水場

所在地	福岡町上向田吉国200-2外	
敷地面積	4,943m ²	
建設年度	昭和53年	平成12年～平成13年
水源	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所
管理室	上向田配水池 3.25m×3.25m	上向田新配水池
配水方法	自然流下	
配水池構造	地下埋設鉄筋コンクリート 3.50m×9.00m×3.50m×2槽 HWL61.45m LWL57.95m GL58.70m	プレストレストコンクリート 内径13.50m×3.50m×1池 HWL61.45m LWL57.95m GL58.50m
有効容量	110m ³ ×2槽	500m ³ ×1池
計装機器	配水流量計（電磁流量計 φ150mm） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素・水圧）〔福岡町赤丸〕	
緊急遮断弁	φ200mm重力式バタフライ弁	

(20) 五位浄水場

所在地	福岡町五位堀切181（五位取水井）	福岡町五位島崎1405外
敷地面積	18m ²	788m ²
建設年度	昭和54年～昭和55年	昭和54年～昭和55年
水源	ダム水 （五位ダム） 五位取水槽	
水利権	*別記	
導水方法	自然流下 HWL 158.00m	
導水管	導水管延長550m （硬質塩化ビニル管 φ 100mm）	
浄水施設 流入弁 凝集装置 消毒装置		φ 100mm電動開閉機付マディハイバルブ P A C注入装置（22.8mL/分）×2台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置（22.8mL/分）×2台
混和池 容量 フラッシュミキサ フロック形成池		1.00m×1.00m×2.40m×1池 2.4m ³ 0.75KW×1機
容量 フロキュレータ		1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m GL150.70m
沈殿池 容量		6.1m ³ 0.4KW×1機
消毒装置		2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4m ³ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入装置 （22.8mL/分）×2台
ろ過機 処理能力		内径1680mm×3006mm×2機 462m ³ /日
配水施設 配水方法		ポンプ加圧 （五位・小野方面には、減圧弁設置）
ポンプ能力 型式 自家発電装置		40A×0.20m ³ /分×83m×7.5KW×3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40KVA（AC200V－60Hz）
配水池構造		地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1池 HWL146.70m LWL143.70m GL147.00m
有効容量		111m ³ ×1池
計装機器	原水濁度計（0～100度） 沈澱水残留塩素計（0～2mg/L） 配水流量計（電磁流量計 φ 75mm） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔福岡町小野〕	高感度配水濁度計（0～100度） 配水残留塩素計（0～2mg/L）

*別記：子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。最大取水量は230m³/日

(21) 栢丘中継井

所 在 地	福岡町花尾南谷49
敷 地 面 積	6m ²
建 設 年 度	昭和54年～昭和55年
送 水 方 法	自然流下
中 継 井 構 造	鉄筋コンクリート (1.50m×1.50m×2.00m) HWL207.00m LWL205.00m GL205.50m
送 配 水 管 口 径	送水φ100mm 配水φ100mm

(22) 栢丘配水池

所 在 地	福岡町栢丘上田2841
敷 地 面 積	281m ²
建 設 年 度	昭和54年～昭和55年
配 水 方 法	自然流下
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート 4.75m×3.45m×3.20m×1池 HWL173.20m LWL170.00m GL170.50m
有 効 容 量	52.4m ³ ×1池
送 配 水 管 口 径	送水φ100mm 配水φ150mm
計 装 機 器	配水流量計（電磁流量計φ100mm）

(23) 花尾配水池

所 在 地	福岡町花尾西谷内73
敷 地 面 積	173m ²
建 設 年 度	昭和54年～昭和55年
配 水 方 法	自然流下
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート 4.20m×4.20m×3.20m×1池 HWL151.70m LWL148.50m GL149.00m
有 効 容 量	56.4m ³ ×1池
送 配 水 管 口 径	送水φ75mm 配水φ100mm
計 装 機 器	配水流量計（電磁流量計φ75mm）

(24) 小野配水池

所 在 地	福岡町小野後尾1-2
敷 地 面 積	206m ²
建 設 年 度	昭和55年
配 水 方 法	自然流下
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート 4.70m×4.70m×3.20m×1池 HWL153.20m LWL150.00m GL150.50m
有 効 容 量	70.6m ³ ×1池
送 配 水 管 口 径	送水φ75mm 配水φ100mm
計 装 機 器	配水流量計（電磁流量計φ75mm）

(25) 沢川浄水場

所 在 地	福岡町沢川上山98-2・98-3 (沢川取水井)	福岡町沢川幕金平等5-10
敷 地 面 積	256m ²	385m ²
建 設 年 度	昭和57年～昭和58年	昭和57年～昭和58年・平成19年
水 源	地下水 (伏流水)	
取 水 井	沢川取水井	
内 径 ・ 深 度	沢川水源 (ライナープレート・浅井戸) 1号・2号取水ポンプ φ 2,000mm×5.5m×2井 (1号井・2号井) HWL400.50m LWL398.50m GL401.50m (1号井) HWL396.50m LWL394.50m GL397.50m (2号井)	
取水ポンプ能力	40A×0.08m ³ /分×1.5KW×2台	
型 式	水中うず巻きポンプ	
導 水 管	導水管延長210m (硬質塩化ビニル管 φ 50)	
浄 水 施 設		
着 水 井		0.80m×3.50m×1.30m×1池
容 量		3.6m ³
消 毒 装 置		次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分)×2台
ろ過機		上向性ろ過方式 緩速ろ過池×2基
処理能力		31.2m ³ /日
配 水 方 法		自然流下
配 水 池 構 造		半地下埋設鉄筋コンクリート 3.44m×3.44m×2.75m×2槽 HWL406.30m LWL403.55m GL406.00m
有 効 容 量		32.5m ³ ×2槽
計 装 機 器		配水流量計 (電磁流量計 φ 100mm) 配水濁度計 (0～200度)
	水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素・水圧) [福岡町沢川]	

(26) 上蓑浄水場

所 在 地	福岡町上蓑16-39	
敷 地 面 積	124m ²	
建 設 年 度	平成2年～平成3年	平成13年～平成14年
水 源	地下水 (深井戸)	
取 水 井	上蓑水源・取水ポンプ	
内 径 ・ 深 度	φ 250mm×80.0m	
取水ポンプ能力	80A×0.66m ³ /分×35m×5.5KW×1台	
型 式	水中うず巻きポンプ	
消 毒 装 置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分)×2台	
配 水 方 法	ポンプ加圧	
ポ ン プ 能 力	インバータ方式	
型 式	65A×0.66m ³ /分×45m×11KW×2台 水中うず巻きポンプ	
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート 3.00m×5.00m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m	鉄筋コンクリート 2.20m×1.10m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m
有 効 容 量	34.5m ³ ×2槽	5.5m ³ ×2槽
計 装 機 器	配水流量計 (電磁流量計 φ 150mm) 配水残留塩素計 (0～1mg/L)	配水圧力計 (0.0～1.0MPa)

(27) 福岡南部浄水場

所 在 地	福岡町大滝1386
敷 地 面 積	2,058㎡
建 設 年 度	平成20年
水 源	地下水（深井戸）
取 水 井	福岡南部水源・取水ポンプ
内 径 ・ 深 度	φ 250mm×200.0m
取水ポンプ能力	100A×1.208m ³ /分×16m×7.5KW×1台
型 式	水中うず巻きポンプ
消 毒 装 置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台
配 水 方 法	ポンプ加圧
ポ ン プ 能 力	インバータ方式
	100A×0.807m ³ /分×50m×15KW×2台
型 式	うず巻きポンプ
自 家 発 電 装 置	ディーゼル発電装置
	100KVA（AC200V-60Hz）
配 水 池 構 造	地上式ステンレス鋼板
	5.00m×6.00m×3.50m×2槽
	HWL24.86m LWL21.36m GL21.00m
有 効 容 量	105m ³ ×2槽
計 装 機 器	配水流量計（電磁流量計 φ 150mm） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 取水流量計（電磁流量計 φ 100mm） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔福岡町木舟〕

(28) 本庁舎

所 在 地	広小路7-50
延 面 積	1,343㎡
建 設	昭和55年3月完成
構 造	鉄筋コンクリート地上3階

(29) 上関庁舎

所 在 地	京田188
延 面 積	1,083㎡
建 設	昭和51年11月完成
構 造	鉄筋コンクリート地上3階

2. 配水池有効容量

配 水 池 名	有 効 容 量	備 考	
中田配水池	6, 500m ³ × 2池	13, 000 m ³	耐震性能有（耐震補強）
上関配水池	4, 500m ³ × 2池	9, 000 m ³	
国吉配水池	6, 000m ³ × 2槽	12, 000 m ³	耐震性能有（耐震補強）
伏木配水池（高区）	500m ³ × 2槽	1, 000 m ³	耐震性能有（更新）
伏木配水池（低区）	1, 500m ³ × 3池	4, 500 m ³	
山川配水池	42m ³ × 2槽	84 m ³	耐震性能有
西田配水池	40m ³ × 1池	40 m ³	
頭川配水池	48m ³ × 1池	48 m ³	
西広谷配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³	
勝木原配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³	
福岡配水池	245m ³ × 2槽	490 m ³	
上向田配水池	110m ³ × 2槽	220 m ³	
上向田新配水池	500m ³ × 1池	500 m ³	
五位配水池	111m ³ × 1池	111 m ³	
栃丘配水池	52. 4m ³ × 1池	52. 4 m ³	
花尾配水池	56. 4m ³ × 1池	56. 4 m ³	
小野配水池	70. 6m ³ × 1池	70. 6 m ³	
沢川配水池	32. 5m ³ × 2槽	65 m ³	耐震性能有
上蓑配水池	34. 5m ³ × 2槽	69 m ³	
上蓑新配水池	5. 5m ³ × 2槽	11 m ³	
福岡南部配水池	105m ³ × 2槽	210 m ³	
合 計		41, 719. 4 m ³	

3. 導・送・配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位：m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配 水 管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	4,170	1,329	243,565	249,064	20.0
ダクタイル鋳鉄管	380	3,930	542,679	546,989	44.0
老 朽 鋳 鉄 管	—	—	1,605	1,605	0.1
鋼 管	140	578	31,032	31,750	2.6
硬質塩化ビニル管	869	8,817	379,983	389,669	31.3
ポリエチレン管	—	—	25,210	25,210	2.0
計	5,559	14,654	1,224,074	1,244,287	100.0

(2) 導水管延長

(単位：m)

口 径 管 種	φ 50mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 600mm	φ 700mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	—	46	—	4,124	—	4,170	75.1
ダクタイル鋳鉄管	—	—	268	—	112	380	6.8
鋼 管	—	74	32	34	—	140	2.5
硬質塩化ビニル管	253	616	—	—	—	869	15.6
計	253	736	300	4,158	112	5,559	100.0

(3) 送水管延長

(単位：m)

口 径 管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 400mm	φ 600mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	—	159	—	1,170	—	1,329	9.1
ダクタイル鋳鉄管	—	430	—	2,546	954	3,930	26.8
鋼 管	526	—	39	—	13	578	3.9
硬質塩化ビニル管	1,791	3,898	3,128	—	—	8,817	60.2
計	2,317	4,487	3,167	3,716	967	14,654	100.0

(4) 配水管延長

管 種 \ 口 径	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
耐 震 継 手 管	—	26,386	99,952	65,967	21,354	5,718	9,491	476
ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管	—	8,179	179,615	216,002	57,132	24,681	16,574	5,794
老 朽 鋳 鉄 管	—	—	355	82	475	—	551	17
鋼 管	21,691	473	1,208	1,438	1,192	164	2,716	61
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	321,879	26,843	20,250	8,791	2,220	—	—	—
ポ リ エ チ レ ン 管	25,083	37	90	—	—	—	—	—
計	368,653	61,918	301,470	292,280	82,373	30,563	29,332	6,348

※ φ 900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

4. 給水管布設件数状況

(単位：件)

管 種	件 数	構成比 (%)
鉛 管	4,999	7.5
銅 管	2,018	3.0
ス テ ン レ ス 管	37,577	56.0
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	21,412	31.9
鋼 管	344	0.5
そ の 他	742	1.1
計	67,092	100.0

(単位：m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比 (%)
3, 541	4, 898	3, 346	2, 406	30	—	—	243, 565	20. 0
15, 120	1, 972	172	3, 338	6, 565	1, 158	6, 377	542, 679	44. 3
—	14	48	63	—	—	—	1, 605	0. 1
128	18	24	—	138	—	1, 781	31, 032	2. 5
—	—	—	—	—	—	—	379, 983	31. 0
—	—	—	—	—	—	—	25, 210	2. 1
18, 789	6, 902	3, 590	5, 807	6, 733	1, 158	8, 158	1, 224, 074	100. 0

〈参 考〉

水 管 橋	庄 川	φ 900mm	L=515. 0m	鋼 管	建設年度	昭和43年度
	小矢部川	φ 900mm	L=261. 5m	鋼 管	建設年度	昭和52年度

5. 震災対策

(1) 管路全体の耐震化

	平成28年度	平成29年度
管 路 総 延 長 (再掲)	1,238,350 m	1,244,287 m
耐 震 化 延 長	271,891 m	282,013 m
耐 震 化 率	22.0 %	22.7 %

(2) 基幹管路の耐震化

	平成28年度	平成29年度
基 幹 管 路 延 長	106,967 m	107,030 m
耐 震 化 延 長	33,736 m	34,632 m
耐 震 化 率	31.5 %	32.4 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したもの。

(3) 配水池の耐震化

	平成28年度	平成29年度
配 水 池 総 有 効 容 量	41,719 m ³	41,719 m ³
耐 震 化 有 効 容 量	14,710 m ³	26,710 m ³
耐 震 化 率	35.3 %	64.0 %

※ 中田配水池、伏木高区配水池、国吉配水池、上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震化済。

(4) 防災関係の備蓄状況

(平成30年3月31日現在)

種 別	品 目	規格・仕様	保有数量	備 考
車 両	給水車	2m ³	1台	
	給水タンク積載用トラック		3台	ダンプ2台、平ボディ1台
給水容器	給水タンク	2m ³	5基	ステンレス製4、アルミ製1
	〃	1.5m ³	1基	アルミ製1
	〃	1m ³	5基	アルミ製1、樹脂製4
	仮設水槽	1m ³	2基	ビニル製2
	飲料水袋	6L	8,600袋	
直 管	K形鋳鉄管	φ600～φ900	3本	
継手類	K形継輪	φ250～φ900	13個	
	K形離脱防止金具	φ250～φ900	25個	
補修用金 具	補修用クランプ	φ250～φ900	14個	
	フクロジョイント	φ300～φ400	3個	

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

(1) 管種別総延長

（単位：m）

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配 水 管	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	46	159	28,951	29,156	21.0
ダクタイル鋳鉄管	268	—	27,388	27,656	19.9
鋼 管	106	49	3,051	3,206	2.3
硬質塩化ビニル管	869	5,681	69,599	76,149	54.9
ポリエチレン管	—	—	2,643	2,643	1.9
計	1,289	5,889	131,632	138,810	100.0

(2) 管路口径別総延長

（単位：m）

口 径 管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	—	8,791	11,381	7,865	1,119	—	29,156	21.0
ダクタイル鋳鉄管	—	3,013	3,087	16,379	5,177	—	27,656	19.9
鋼 管	2,283	211	493	125	72	22	3,206	2.3
硬質塩化ビニル管	28,946	27,562	18,160	1,481	—	—	76,149	54.9
ポリエチレン管	2,516	37	90	—	—	—	2,643	1.9
計	33,745	39,614	33,211	25,850	6,368	22	138,810	100.0

(3) 震災対策

管路全体の耐震化（平成30年3月31日現在）

管 路 総 延 長	138,810 m
耐 震 化 延 長	32,018 m
耐 震 化 率	23.1 %

基幹管路の耐震化（平成30年3月31日現在）

基 幹 管 路 延 長	7,200 m
耐 震 化 延 長	259 m
耐 震 化 率	3.6 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ 300mm以上の配水管）を総称したもの。

配水池の耐震化（平成30年3月31日現在）

配 水 池 総 有 効 容 量	1,855.4 m ³
耐 震 化 有 効 容 量	710 m ³
耐 震 化 率	38.3 %

※ 上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震済。

第 5 章

業 務 統 計

- 1 業 務
 - (1) 業務
 - (2) 人口及び給水栓数
 - (3) 配水分析
 - (4) 一日最大・平均配水量
 - (5) 配水分析フロー図
 - (6) 一日配水量の配水体系
 - (7) 月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）
 - (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- 2 量水器取付状況
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の修理状況
 - (1) 年度別修理状況
 - (2) 管区分及び箇所別修理状況
- 5 漏水調査状況
 - (1) 計画漏水調査の推移
 - (2) 年度別漏水調査表
 - (3) 計画漏水調査実施表
- 6 水質検査状況
 - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
 - (2) 基準項目の検査結果
 - (3) 臭気物質検査の結果
 - (4) 毎日検査の結果
 - (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果
 - (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果
 - (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果
 - (8) 要検討項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）

第 5 章 業 務 統 計

1. 業 務

(1) 業 務

年 度		平 成 29 年 度	平 成 28 年 度	増 減 (△)
項 目				
	行 政 区 域 内 人 口 (人)	172,542	173,425	△ 883
	総 世 帯 数 (戸)	68,342	67,857	485
A	給 水 区 域 内 人 口 (人)	172,519	173,404	△ 885
B	給 水 人 口 (人)	156,232	157,003	△ 771
	給 水 栓 数 (栓)	65,825	65,531	294
B/A	普 及 率 (%)	90.6	90.5	0.1
C	総 配 水 量 (m³)	16,737,293	16,462,495	274,798
	一 日 最 大 配 水 量 (m³)	1/29 61,231	1/24 52,338	8,893
	一 日 最 小 配 水 量 (m³)	1/1 40,159	1/1 39,704	455
	一 日 平 均 配 水 量 (m³)	45,856	45,103	753
F	総 有 収 水 量 (m³) (使 用 水 量)	14,905,180	14,815,972	89,208
用 途 別 水 量	家 庭 用 (m³)	11,115,658	11,048,435	67,223
	官 公 署 用 (m³)	672,911	693,728	△ 20,817
	営 業 用 (m³)	2,394,267	2,369,861	24,406
	工 場 用 (m³)	680,399	656,763	23,636
	業 務 用 計 (m³)	3,747,577	3,720,352	27,225
	浴 場 営 業 用 (m³)	15,659	19,381	△ 3,722
	臨 時 使 用 (m³)	15	418	△ 403
	船 舶 給 水 栓 (m³)	9,915	11,244	△ 1,329
	分 水 (m³)	16,356	16,142	214
	D/C 有 収 率 (%)	89.1	90.0	△ 0.9
	配 水 能 力 (m³/日)	79,377	79,377	0
	消 火 栓 (基)	4,892	4,885	7

※平成28年度数値には簡易水道事業を含む。

※給水区域内人口とは厚生労働大臣の認可を受け給水を行っている区域内の人口。

(市外へ給水している人口を含み、市外から給水を行っている人口を除く)

(2) 人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年 度	給水区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普 及 率 (%)
平成 25 年度	163,081	61,690	62,945	150,047	92.0
平成 26 年度	162,017	62,090	62,732	149,113	92.0
平成 27 年度	161,553	62,857	62,590	148,743	92.1
平成 28 年度	160,503	63,347	62,291	147,832	92.1
平成 29 年度	172,519	68,342	65,825	156,232	90.6

※ 平成 29 年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(3) 配 水 分 析

年度	総配水量	有 効 水 量						無 効 水 量	
		有 収 水 量		無 収 水 量		計		漏水・その他	
	(m³)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)
25	16,063,270	14,492,977	90.2	595,944	3.7	15,088,921	93.9	974,349	6.1
26	15,813,210	14,231,900	90.0	613,600	3.9	14,845,500	93.9	967,710	6.1
27	15,807,600	14,226,843	90.0	627,399	4.0	14,854,242	94.0	953,358	6.0
28	15,677,550	14,202,930	90.6	550,186	3.5	14,753,116	94.1	924,434	5.9
29	16,737,293	14,905,180	89.1	774,684	4.6	15,679,864	93.7	1,057,429	6.3

※ 平成 29 年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(4) 一日最大・平均配水量

項 目 \ 年 度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
一 日 最 大 配 水 量 (m³)	49,160	49,860	51,800	49,790	61,231
一 日 平 均 配 水 量 (m³)	44,009	43,324	43,190	42,952	45,856
一 人 年 間 配 水 量 (m³)	107	106	106	106	107
一人一日最大配水量 (L)	328	334	348	337	392
一人一日平均配水量 (L)	293	291	290	291	294
一 人 年 間 有 収 水 量 (m³)	97	95	96	96	95
一人一日平均有収水量 (L)	265	261	261	263	261

※ 平成 29 年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

【参考】

給水人口 15～30 万都市：一人一日最大配水量 358L（総務省編「平成 28 年度地方公営企業年鑑」）
 “ ”：一人一日平均配水量 321L（ “ ”）
 “ ”：一人一日平均有収水量 291L（ “ ”）

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

人口及び給水栓数

*各年度 3 月末現在

年 度	行政区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普 及 率 (%)
平成 25 年度	13, 143	4, 357	3, 278	9, 293	70. 7
平成 26 年度	13, 019	4, 362	3, 267	9, 249	71. 0
平成 27 年度	12, 913	4, 420	3, 242	9, 177	71. 1
平成 28 年度	12, 901	4, 510	3, 240	9, 171	71. 1

注) 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

配 水 分 析

年度	総 配 水 量	有 効 水 量						無 効 水 量	
		有 収 水 量		無 収 水 量		計		漏水・その他	
	(m³)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)
25	793, 859	619, 385	78. 0	71, 620	9. 0	691, 005	87. 0	102, 854	13. 0
26	783, 953	612, 267	78. 1	74, 951	9. 6	687, 218	87. 7	96, 735	12. 3
27	785, 400	612, 613	78. 0	77, 475	9. 9	690, 088	87. 9	95, 312	12. 1
28	784, 945	613, 042	78. 1	73, 064	9. 3	686, 106	87. 4	98, 839	12. 6

一日最大・平均配水量

項 目 \ 年 度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
一 日 最 大 配 水 量(m³)	2, 372	2, 549	2, 711	2, 652
一 日 平 均 配 水 量(m³)	2, 175	2, 148	2, 146	2, 151
一 人 年 間 配 水 量(m³)	85	85	86	86
一人一日最大配水量(L)	255	276	295	289
一人一日平均配水量(L)	234	232	234	235
一 人 年 間 有 収 水 量(m³)	67	66	67	67
一人一日平均有収水量(L)	183	181	182	183

(5) 配水分析フロー図

総配水量

H25	16,063,270m ³	100%
H26	15,813,210m ³	100%
H27	15,807,600m ³	100%
H28	15,677,550m ³	100%
H29	16,737,293m ³	100%

有効水量

H25	15,088,921m ³	93.9%
H26	14,845,500m ³	93.9%
H27	14,854,242m ³	94.0%
H28	14,753,116m ³	94.1%
H29	15,679,864m ³	93.7%

無効水量

H25	974,349m ³	6.1%
H26	967,710m ³	6.1%
H27	953,358m ³	6.0%
H28	924,434m ³	5.9%
H29	1,057,429m ³	6.3%

有収水量

H25	14,492,977m ³	90.2%
H26	14,231,900m ³	90.0%
H27	14,226,843m ³	90.0%
H28	14,202,930m ³	90.6%
H29	14,905,180m ³	89.1%

漏水・その他

H25	974,295m ³	6.1%
H26	967,311m ³	6.1%
H27	953,311m ³	6.0%
H28	923,969m ³	5.9%
H29	1,057,402m ³	6.3%

調定後
調定減水量

H25	54m ³	0.0%
H26	399m ³	0.0%
H27	47m ³	0.0%
H28	465m ³	0.0%
H29	27m ³	0.0%

無収水量

H25	595,944m ³	3.7%
H26	613,600m ³	3.9%
H27	627,399m ³	4.0%
H28	550,186m ³	3.5%
H29	774,684m ³	4.6%

事業用水量

H25	195,515m ³	1.2%
H26	208,204m ³	1.3%
H27	238,613m ³	1.5%
H28	161,822m ³	1.0%
H29	282,463m ³	1.7%

消防用水量

H25	2,139m ³	0.0%
H26	3,333m ³	0.0%
H27	1,906m ³	0.0%
H28	3,097m ³	0.0%
H29	2,584m ³	0.0%

水道施設・調定前
調定減水量

H25	77,023m ³	0.5%
H26	85,799m ³	0.6%
H27	70,728m ³	0.5%
H28	71,716m ³	0.5%
H29	154,891m ³	0.9%

メーター不感水量

H25	321,267m ³	2.0%
H26	316,264m ³	2.0%
H27	316,152m ³	2.0%
H28	313,551m ³	2.0%
H29	334,746m ³	2.0%

庁舎使用水量

H25	43,582m ³	0.3%
H26	44,271m ³	0.3%
H27	39,061m ³	0.2%
H28	25,673m ³	0.2%
H29	26,431m ³	0.2%

工事用水量

H25	42,200m ³	0.2%
H26	63,559m ³	0.4%
H27	74,806m ³	0.5%
H28	21,810m ³	0.1%
H29	80,884m ³	0.5%

水質対策用水量

H25	109,733m ³	0.7%
H26	100,374m ³	0.6%
H27	124,746m ³	0.8%
H28	114,339m ³	0.7%
H29	175,148m ³	1.0%

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

総配水量

H25	793,859m ³	100%
H26	783,953m ³	100%
H27	785,400m ³	100%
H28	784,945m ³	100%

有効水量

H25	691,005m ³	87.0%
H26	687,218m ³	87.7%
H27	690,088m ³	87.9%
H28	686,106m ³	87.4%

無効水量

H25	102,854m ³	13.0%
H26	96,735m ³	12.3%
H27	95,312m ³	12.1%
H28	98,839m ³	12.6%

有収水量

H25	619,385m ³	78.0%
H26	612,267m ³	78.1%
H27	612,613m ³	78.0%
H28	613,042m ³	78.1%

漏水

H25	102,854m ³	13.0%
H26	96,735m ³	12.3%
H27	95,312m ³	12.1%
H28	98,839m ³	12.6%

調定後
調定減水量

H25	0m ³	0.0%
H26	0m ³	0.0%
H27	0m ³	0.0%
H28	0m ³	0.0%

無収水量

H25	71,620m ³	9.0%
H26	74,951m ³	9.6%
H27	77,475m ³	9.9%
H28	73,064m ³	9.3%

事業用水量

H25	51,355m ³	6.5%
H26	56,906m ³	7.3%
H27	57,325m ³	7.3%
H28	53,379m ³	6.8%

消防用水量

H25	0m ³	0.0%
H26	44m ³	0.0%
H27	134m ³	0.0%
H28	5m ³	0.0%

調定前調定減水量

H25	4,387m ³	0.5%
H26	2,322m ³	0.3%
H27	4,308m ³	0.6%
H28	3,981m ³	0.5%

メーター不感水量

H25	15,878m ³	2.0%
H26	15,679m ³	2.0%
H27	15,708m ³	2.0%
H28	15,699m ³	2.0%

工事用水量

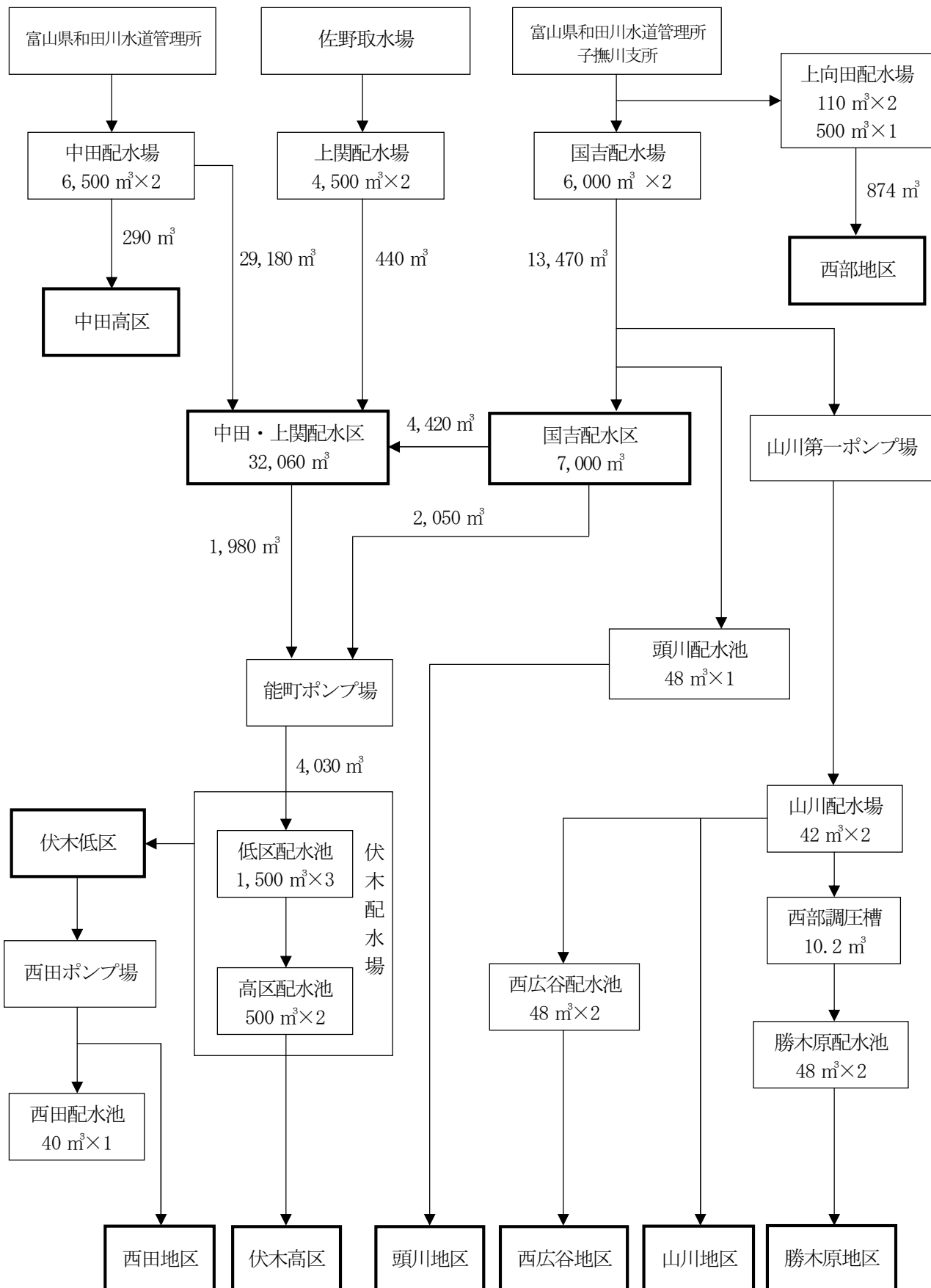
H25	840m ³	0.1%
H26	3,460m ³	0.5%
H27	4,036m ³	0.5%
H28	1,386m ³	0.2%

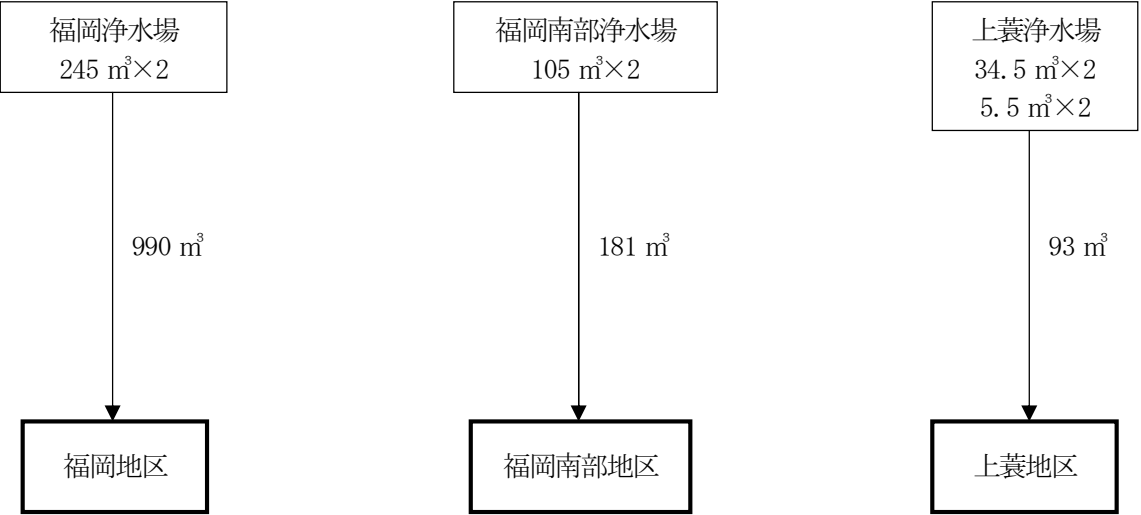
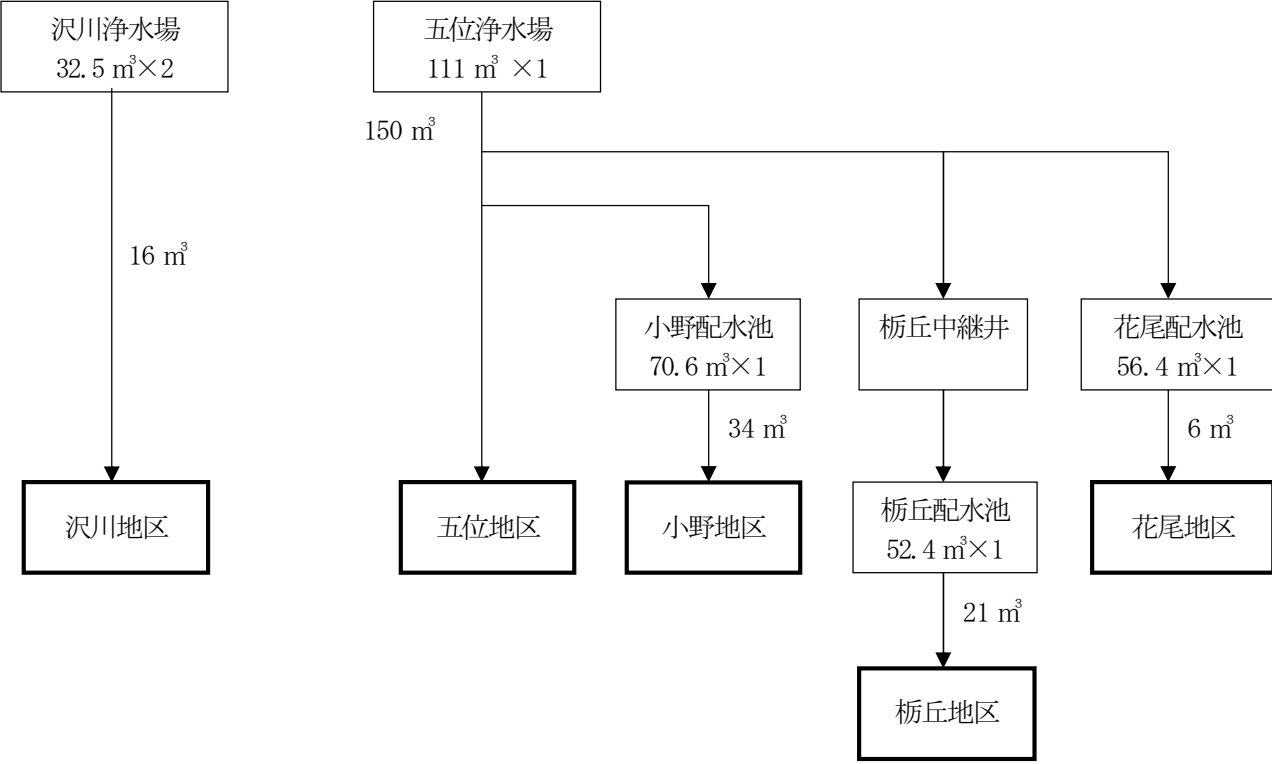
水質対策用水量

H25	50,515m ³	6.4%
H26	53,446m ³	6.8%
H27	53,289m ³	6.8%
H28	51,993m ³	6.6%

(6) 一日配水量の配水体系

一日平均配水量（45,856 m³/日）に最も近い日である5月2日の配水体系を示します。





(7) 月別配水量の分析 (水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析)

月	配 水 量				一日最大 配 水 量 (m³)	一日最小 配 水 量 (m³)	一日平均 配 水 量 (m³)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
	和田川水源 (m³)	子撫川水源 (m³)	自己水源 (m³)	計 (m³)					
4	859,980	420,612	49,469	1,330,061 (1,333,878)	4/25 45,973 (4/26 46,362)	4/9 42,985 (4/4 43,037)	44,335 (44,463)	57.9 (58.4)	55.9 (56.0)
5	891,550	434,385	53,605	1,379,540 (1,385,431)	5/23 47,103 (5/24 47,074)	5/13 42,186 (5/7 42,465)	44,501 (44,691)	59.3 (59.3)	56.1 (56.3)
6	858,820	421,900	55,619	1,336,339 (1,347,702)	6/20 47,377 (6/22 46,723)	6/10 42,013 (6/30 42,643)	44,545 (44,923)	59.7 (58.9)	56.1 (56.6)
7	904,980	439,296	64,027	1,408,303 (1,406,779)	7/11 48,720 (7/6 47,830)	7/16 42,107 (7/17 41,332)	45,429 (45,380)	61.4 (60.3)	57.2 (57.2)
8	913,120	438,175	63,439	1,414,734 (1,432,349)	8/3 47,815 (8/8 48,443)	8/15 44,400 (8/27 42,643)	45,637 (46,205)	60.2 (61.0)	57.5 (58.2)
9	871,940	416,605	60,292	1,348,837 (1,341,849)	9/5 46,709 (9/1 47,140)	9/17 42,162 (9/18 40,802)	44,961 (44,728)	58.8 (59.4)	56.6 (56.3)
10	891,980	437,031	57,367	1,386,378 (1,383,928)	10/26 47,487 (10/14 46,280)	10/8 42,324 (10/9 41,502)	44,722 (44,643)	59.8 (58.3)	56.3 (56.2)
11	867,440	422,311	47,546	1,337,297 (1,336,150)	11/7 46,747 (11/10 45,574)	11/4 42,331 (11/27 42,991)	44,577 (44,538)	58.9 (57.4)	56.2 (56.1)
12	912,250	436,071	54,662	1,402,983 (1,387,317)	12/31 50,071 (12/31 49,675)	12/25 43,792 (12/10 42,927)	45,258 (44,752)	63.1 (62.6)	57.0 (56.4)
1	1,023,840	434,833	83,692	1,542,365 (1,425,650)	1/29 61,231 (1/24 52,338)	1/1 40,159 (1/1 39,704)	49,754 (45,989)	77.1 (65.9)	62.7 (57.9)
2	982,920	392,412	73,177	1,448,509 (1,285,150)	2/6 60,743 (2/2 48,242)	2/24 47,305 (2/26 44,205)	51,732 (45,898)	76.5 (60.8)	65.2 (57.8)
3	913,470	436,030	52,447	1,401,947 (1,396,312)	3/4 47,491 (3/7 47,642)	3/20 43,683 (3/19 43,332)	45,224 (45,042)	59.8 (60.0)	57.0 (56.7)
計	10,892,290 [65.1%]	5,129,661 [30.6%]	715,342 [4.3%]	16,737,293 [100.0%] (16,462,495)	29年度最大 1/29 61,231 (1/24 52,338)	29年度最小 1/1 40,159 (1/1 39,704)	29年度 一日平均 45,856 (45,103)	29年度 77.1 (65.9)	29年度 57.8 (56.8)

※ () 内の平成28年度数値には、簡易水道事業を含む。

(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

年 度 用途別		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
		使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	構成比率 (%)
一般用	家 庭 用	10,701,648	10,511,791	10,540,963	10,558,140	11,115,658	74.6
業務用	官公署用	727,708	697,415	684,371	656,166	672,911	4.5
	営 業 用	2,347,978	2,311,896	2,307,204	2,295,856	2,394,267	16.0
	工 場 用	667,172	664,649	647,988	645,583	680,399	4.6
	小 計	3,742,858	3,673,960	3,639,563	3,597,605	3,747,577	25.1
浴場営業用		23,309	20,568	19,616	19,381	15,659	0.1
臨 時 使 用		535	279	424	418	15	0.0
船舶給水栓		10,560	11,858	12,199	11,244	9,915	0.1
分 水		14,067	13,444	14,078	16,142	16,356	0.1
合 計		14,492,977	14,231,900	14,226,843	14,202,930	14,905,180	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

年 度 用途別		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
		調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)
一般用	家 庭 用	333,887	335,968	339,348	341,764	361,430	91.3
業務用	官公署用	2,936	3,026	3,102	3,083	3,726	0.9
	営 業 用	29,042	28,996	28,925	28,912	29,650	7.5
	工 場 用	898	878	874	854	1,128	0.3
	小 計	32,876	32,900	32,901	32,849	34,504	8.7
浴場営業用		125	120	116	108	102	0.0
臨 時 使 用		8	4	3	2	1	0.0
船舶給水栓		24	24	25	25	25	0.0
分 水		12	12	12	12	12	0.0
合 計		366,932	369,028	372,405	374,760	396,074	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

2. 量水器取付状況

(単位：個)

区 分 \ 口 径		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年度末取付数		14,142	45,466	4,534	64	980	232	77	34	2	65,531
取 付 数	新設・改造	26	484	26	3	12	5	1	0	0	557
	開 栓	98	518	30	1	5	1	0	0	0	653
取り外し数(△)		359	460	78	2	15	1	1	0	0	916
平成30年3月末 取 付 数		13,907	46,008	4,512	66	982	237	77	34	2	65,825

3. 給水工事施工状況

(単位：件)

区 分 \ 年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
新 設		606	632	693	997	892
改 造		702	550	649	688	705
計		1,308	1,182	1,342	1,685	1,597

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

(単位：件)

区 分 \ 年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
配 水 管		86	100	77	58	97
配 水 補 助 管		71	49	43	52	57
給 水 管		232	247	343	392	438
計		389	396	463	502	592

※ 配水補助管（口径50mm以下の配水管における修理件数）
給水管（配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。）

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	5	15	20
仕 切 弁 等	0	0	0
消 火 栓	2	6	8
空 気 弁	1	0	1
仕 切 弁 土 留	19	18	37
消 火 栓 土 留	5	18	23
空 気 弁 土 留	1	5	6
水 道 跡 舗 装 等	0	2	2
計	33	64	97

② 配水補助管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	8	36	44
G 仕 切 弁 等	0	4	4
分 水 栓 等	0	0	0
仕 切 弁 土 留	1	4	5
水 道 跡 舗 装 等	0	4	4
計	9	48	57

③ 給水管（分岐～量水器）

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	62	112	174
止 水 栓 等	5	10	15
分 水 栓 等	19	49	68
止 水 栓 ボ ッ ク ス	0	0	0
メーター（バルブ含む）	122	55	177
水 道 跡 舗 装 等	0	4	4
計	208	230	438

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計 画 名	計画期間	調査延長 (km)	修理件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)	目標有収率 (%)	達成有収率 (%)	作 業 方 法
第 1 次 計 画 漏 水 調 査	昭和52年 ～ 昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 ・間接計量 ・止水栓音聴
第 2 次 計 画 漏 水 調 査	昭和57年 ～ 昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第 3 次 計 画 漏 水 調 査	昭和60年 ～ 平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第 4 次 計 画 漏 水 調 査	平成 2年 ～ 平成 6年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量 ・弁栓音聴・止水栓音聴 ・流量計監視法
第 5 次 計 画 漏 水 調 査	平成 7年 ～ 平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	・間接計量 ・止水栓音聴
第 6 次 計 画 漏 水 調 査	平成13年 ～ 平成18年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
新第1次計画 漏 水 調 査	平成19年 ～ 平成23年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第2次計画 漏 水 調 査	平成24年 ～ 平成28年	1,806	220	1,084	90.6	90.6	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第3次計画 漏 水 調 査	平成29年 ～ 平成33年				94.5		・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

※ 新第3次計画漏水調査では目標・達成有収率を有効率にする

(2) 年度別漏水調査表

項 目 \ 年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
調 査 件 数 (戸)	25,063	25,423	25,164	24,216	28,793
調 査 延 長 (m)	357,891	367,017	369,588	361,708	493,796
調 査 延 時 間 (H)	658	471	461	472	512
漏 水 発 見 件 数 (件)	41	53	45	45	51
漏 水 修 理 件 数 (件)	41	53	45	45	51
発 見 水 量 (m ³ /日)	180	254	268	240	234

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(3) 計画漏水調査実施表

No.	調査地区及び路線	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)
1	伏木 (伏木東一宮、伏木古国府 他2町)	2,304	26,225	4・5	37.0	1	3
2	古府 (伏木古府一丁目、高美町、伏木矢田)	1,181	16,141	4・5	22.0	5	10
3	万葉 (五十里東町、須田)	190	3,895	5	6.5		
4	能町 (新能町、荻布、江尻、旭ヶ丘)	953	12,539	5	13.0		
5	野村 (美原町、野村第二、野村第四、野村玉兔ヶ丘)	2,138	23,939	10	28.0	2	16
6	成美 (向野本町、熊野町、木町、宝町、開発本町 他3町)	1,886	25,855	5・6	34.0	1	14
7	平米 (広小路)	473	7,053	5	7.0	5	10
8	定塚 (末広町、桐木町、定塚町、中川町、中川園町)	2,863	22,856	5・6	22.0	3	7
9	下関 (駅南一・二・三・五丁目 他3町)	1,990	26,392	9・10	20.5	2	3
10	博労 (永楽町、千石町、白金町、鴨島町、関大町、大工中町 他4町)	4,698	41,434	9	42.0	7	43
11	木津 (南星町)	416	5,662	6	7.0	2	3
12	中田 (下麻生伸町)	366	6,022	5	13.0		
13	牧野 (姫野第二)	368	4,618	5	7.0	1	1
14	二塚 (上黒田新町)	146	3,053	5	7.0		
15	川原 (川原町、川原本町)	885	6,698	6	7.0		
16	西条 (本郷一丁目、横田本町、昭和町、金屋町、中島町)	1,565	17,276	5・6	21.0	2	3
17	横田 (宮田町、千石町、西町、横田二丁目、和田)	1,729	17,258	5	21.0	5	26
18	戸出東部 (戸出町一・二丁目)	395	5,054	5	6.0	2	9
19	戸出西部 (戸出町五・六丁目)	771	13,941	5・6	14.5	5	16
20	石堤 (西広谷)	49	2,255	7・8	13.0	3	52
福 岡 (福岡、上向田、五位、上蓑)		3,427	101,170	10・11	47.0	4	17
幹 線 (庄川、庄川西部、牧野、小矢部川、城光寺)			57,667	12	38.5		
国 道 沿 線			46,793	7・8	78.0	1	1
総 計		28,793	493,796		512	51	234

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

番号	項 目	区 分	検査回数					検査回数の設定理由	
			原水 注4		給水栓				
			佐野	C地区※1	A地区※2	B地区※3	C地区※4		
1	一般細菌	微生物	1回/月	1回/年	1回/月			注2	
2	大腸菌				1回/年	1回/3年	1回/年	注1	
3	カドミウム及びその化合物								
4	水銀及びその化合物								
5	セレン及びその化合物	金 属	4回/年			注3			
6	鉛及びその化合物		1回/年		1回/3年	1回/年	注1		
7	ヒ素及びその化合物								
8	六価クロム化合物								
9	亜硝酸態窒素	非金属	4回/年			注3			
10	シアン化物イオン及び塩化シアン		1回/年		1回/3年	1回/年	注1		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素								
12	フッ素及びその化合物								
13	ホウ素及びその化合物	金 属	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注1		
14	四塩化炭素								
15	1,4-ジオキサン								
16	シス-1,2-ジクロロエチン及びトランス-1,2-ジクロロエチン								
17	ジクロロメタン								
18	テトラクロロエチレン								
19	トリクロロエチレン								
20	ベンゼン								
21	塩素酸	消毒副生成物	検査省略	4回/年	注3				
22	クロロ酢酸								
23	クロロホルム								
24	ジクロロ酢酸								
25	ジブロモクロロメタン								
26	臭素酸								
27	総トリハロメタン								
28	トリクロロ酢酸								
29	ブロモジクロロメタン								
30	ブロモホルム								
31	ホルムアルデヒド								
32	亜鉛及びその化合物	色	1回/年	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注1	
33	アルミニウム及びその化合物				1回/年			注3	
34	鉄及びその化合物	1回/月	1回/月			県の指導により			
35	銅及びその化合物	味 覚色	1回/年		1回/年	1回/3年	1回/年	注1	
36	ナトリウム及びその化合物								
37	マンガン及びその化合物								
38	塩化物イオン	味 覚	1回/月		1回/年	1回/月			注2
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）					県の指導により			
40	蒸発残留物					1回/年		4回/年	AB地区：注5 C地区：注3
41	陰イオン界面活性剤	発 泡	1回/年			1回/3年	1回/年	注1	
42	ジェオスミン								
43	2-メチルイソボルネオール								
44	非イオン界面活性剤	発 泡	1回/月	1回/年		1回/3年	1回/年	注1	
45	フェノール類								
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	味 覚							1回/月
47	pH値								
48	味								
49	臭気	一般性状	1回/月	1回/年	1回/月	注2			
50	色度								
51	濁度								

注1 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目。
ただし、水源ごとの確認のため原水及びA地区、C地区は1年に1回検査を実施。

注2 : 法令により概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注3 : 法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注4 : 原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められている。

注5 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/5以下のときは、概ね1年に1回以上とすることが可能な項目。

※1 : 福岡第1水源、福岡第2水源、子撫川水源（伏流水）、沢川水源、上叢水源、福岡南部水源の6箇所

※2 : 給水栓水質検査A地区：立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。

※3 : 給水栓水質検査B地区：柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。

※4 : 給水栓水質検査C地区：福岡町大野地区、福岡町赤丸地区、福岡町小野地区、福岡町沢川地区、福岡町木舟地区、福岡町上叢地区の6箇所。

(2) 基準項目の検査結果

検査機関：富山県和田川水道管理所

番号	項 目	基 準 値	立野地区			上関地区		
			最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.18			0.53
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.09			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチン及びトランス-1,2-ジクロロエチン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.010	0.002	0.005	0.018	0.002	0.006
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003	0.003	0.003未満	0.003未満
25	ジブromクロロメタン	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.014	0.003	0.007	0.037	0.002	0.012
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.005	0.003未満	0.003未満	0.005	0.003未満	0.003未満
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.003	0.001	0.002	0.017	0.001未満	0.005
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.03	0.01未満	0.01	0.01	0.01未満	0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.02
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			5.5			5.3
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001
38	塩化物イオン	200mg/L以下	10.0	6.4	8.1	8.9	5.7	6.9
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	32	23	26	41	31	35
40	蒸発残留物	500mg/L以下			45			67
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.5	0.3未満	0.3未満	0.3	0.3未満	0.3未満
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.5	7.2	7.3	7.3	6.8	7.0
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温（℃）		25.0	4.0	14.4	19.1	5.5	13.0
	残留塩素（mg/L）		0.58	0.30	0.47	0.55	0.41	0.48

検査機関：富山県和田川水道管理所

米島地区			西田地区		
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.31			0.31
		0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
0.08	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.015	0.003	0.008	0.023	0.004	0.011
0.010	0.004	0.006	0.004	0.003未満	0.003未満
0.005	0.001	0.003	0.003	0.002	0.003
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.029	0.012	0.017	0.037	0.010	0.020
0.011	0.003未満	0.006	0.012	0.003未満	0.007
0.005	0.001未満	0.004	0.011	0.001未満	0.005
0.009	0.001未満	0.002	0.006	0.001未満	0.002
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01未満
0.02	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満
		10.2			8.5
		0.001未満			0.001未満
15.3	12.4	13.7	13.0	10.7	11.7
25	17	21	27	22	24
		51			54
		0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.000002			0.000001
		0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満
0.9	0.3	0.6	0.7	0.3	0.5
7.2	6.9	7.0	7.4	7.1	7.3
		異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
26.0	4.1	15.4	25.5	4.2	15.3
0.64	0.34	0.45	0.51	0.16	0.34

佐野取水場（原水）		
最 高	最 低	平 均
3	0	1
		検出 0回
		0.0003未満
		0.00005未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.005未満
		0.004未満
		0.001未満
		0.64
		0.08未満
		0.1未満
		0.0002未満
		0.005未満
		0.004未満
		0.002未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.01未満
		0.01
0.05	0.03未満	0.03未満
		0.01未満
		5.2
		0.001未満
5.6	5.0	5.3
44	40	42
		73
		0.02未満
		0.000001未満
		0.000001未満
		0.005未満
		0.0005未満
0.3未満	0.3未満	0.3未満
6.9	6.5	6.7
		異常なし
1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
16.4	10.8	13.6

※佐野は参考データとして掲載。

番号	項 目	基 準 値	福岡町大野地内			福岡町赤丸地内		
			最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/mL以下	1	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.002			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.15			0.13
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチン及びトランス-1,2-ジクロロエチン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.08	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.033	0.004	0.015
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.008	0.003未満	0.004
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.006	0.004	0.005
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.057	0.013	0.029
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.012	0.003未満	0.007
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.018	0.005	0.010
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			16.0			12.3
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	8.0	7.4	7.5	15.5	12.3	13.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	92	78	84	26	17	21
40	蒸発残留物	500mg/L以下	150	140	145	71	34	54
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000002
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.8	0.4	0.6
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.9	7.1	7.8	7.2	6.9	7.0
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温	(°C)	26.0	2.0	13.9	21.2	4.2	12.7
	残留塩素	(mg/L)	0.59	0.32	0.48	0.54	0.17	0.31

検査機関：富山県和田川水道管理所

福岡町小野地内			福岡町沢川地内			福岡町上蓑地内		
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
1	0	0	2	0	0	1	0	0
		検出 0回			検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.23			0.42			1.8
		0.08未満			0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.20	0.06未満	0.085	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.09	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.023	0.002	0.011	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.006	0.002	0.004	0.003	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.040	0.008	0.021	0.006	0.001	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.012	0.003未満	0.006	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.011	0.003	0.007	0.002	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01			0.01未満
0.02	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満
0.05	0.03未満	0.03未満	0.09	0.04	0.06	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.02			0.01未満
		8.0			6.0			7.6
		0.001未満			0.001			0.001未満
14.1	11.2	12.8	8.4	7.0	7.6	9.3	8.6	8.7
29	15	19	16	11	13	120	99	107
58	46	50	40	38	39	150	150	150
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.9	0.3	0.5	0.4	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.2	6.7	7.0	6.5	6.2	6.3	7.8	7.5	7.6
		異常なし			異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし			異常なし
2	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.4	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
24.3	3.6	13.8	23.8	3.1	13.5	19.2	0.6	13.3
0.54	0.16	0.39	0.51	0.29	0.40	0.52	0.30	0.40

検査機関：富山県和田川水道管理所

番号	項 目	基 準 値	福岡町木舟地内		
			最 高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/mL以下	1	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.56
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.09	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			10.7
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	8.8	8.2	8.4
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	110	96	102
40	蒸発残留物	500mg/L以下	150	150	150
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.9	7.0	7.7
48	味	異常でないこと			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温	(℃)	27.5	4.6	14.7
	残留塩素	(mg/L)	0.53	0.32	0.43

(3) 臭気物質検査の結果

検査機関：富山県薬剤師会

(立野、米島、西田)

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	立野		米島		西田	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
平成29年4月25日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
5月29日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月27日	0.000004	0.000001未満	0.000003	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月19日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
8月8日、29日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
9月4日、26日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001
10月18日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月21日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月19日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
平成30年1月23日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
2月21日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
3月13日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満

(福岡町赤丸、福岡町小野)

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	赤丸		小野	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
平成29年4月18日	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
5月9日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
6月6日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
7月4日、11日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月7日、22日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
9月12日	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満
10月3日	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満
11月14日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月12日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
平成30年1月17日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2月14日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
3月1日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満

(4) 毎日検査の結果

検査：一般市民及び自動計器

検査地点	色	濁り	消毒の残留効果
上牧野地区（中田・上関配水区）	0/365	0/365	0/365
荻布地区（国吉配水区）	0/365	0/365	0/365
太田地区（伏木配水区）	0/365	0/365	0/365
福岡町大野地内	0/365	0/365	0/365
福岡町赤丸地内	0/365	0/365	0/365
福岡町小野地内	0/365	0/365	0/365
福岡町沢川地内	0/365	0/365	0/365
福岡町上養地内	0/365	0/365	0/365
福岡町木舟地内	0/365	0/365	0/365

※ 記載は、不適回数／検査回数

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果

採水年月日：平成29年 6月 6日、20日

検査機関：富山県薬剤師会

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場 (原水)	沢川浄水場 (原水)
大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
嫌気性芽胞菌	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL

※ CFUとは、CoLony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果

採水年月日：平成29年 6月 6日、20日

検査機関：富山県薬剤師会

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場 (原水)	沢川浄水場 (原水)
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果

農薬類（水質管理目標設定項目）の検査結果（佐野水源）

採水年月日：平成29年5月24日

検査機関：富山県衛生研究所

項 目 名	目 標 値	検 査 結 果	用 途
シハロホップブチル	0.006mg/L以下	0.00006mg/L未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/L以下	0.0003mg/L未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/L以下	0.008mg/L未満	除草剤
ピラクロニル	0.01mg/L以下	0.0001mg/L未満	除草剤
ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤
ピリブチカルブ	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/L以下	0.0005mg/L未満	除草剤
プロモブチド	0.1mg/L以下	0.001mg/L未満	除草剤
ベンフレセット	0.07mg/L以下	0.0007mg/L未満	除草剤
メフェナセット	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤

水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）

採水年月日：平成29年9月27日

検査機関：富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値	検 査 結 果	検 査 回 数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	0.001mg/L未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下（暫定）	0.0002mg/L未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	0.001mg/L未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/L以下		
9	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/L以下	0.008mg/L未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/L以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/L以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下（暫定）	0.001mg/L	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/L以下（暫定）	0.002mg/L	1回/年
15	農薬類（総農薬方式）	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/L以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10mg/L以上100mg/L以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下		
19	遊離炭酸	20mg/L以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	0.001mg/L未満	1回/年
21	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/L以下		表流水は検査を省略
22	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	3mg/L以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度（TON）	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/L以上200mg/L以下		
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/mL以下（暫定）	5.4×10 ³ CFU/mL	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下		
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下		基準項目として検査を実施

(別表) 農薬類(水質管理目標設定項目)の検査結果(子撫川水源)

採水年月日:平成29年5月24日

検査機関:富山県衛生研究所

項 目 名	目 標 値	検 査 結 果	用 途
シハロホップブチル	0.006mg/L以下	0.00006mg/L未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/L以下	0.0003mg/L未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/L以下	0.008mg/L未満	除草剤
ピラクロニル	0.01mg/L以下	0.0001mg/L未満	除草剤
ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤
ピリブチカルブ	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/L以下	0.0005mg/L未満	除草剤
プロモブチド	0.1mg/L以下	0.001mg/L未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/L以下	0.0007mg/L未満	除草剤
メフェナセツト	0.02mg/L以下	0.0002mg/L未満	除草剤

(8) 要検討項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）

採水年月日：平成29年9月27日

検査機関：富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値 (mg/L)	結 果	検 査 回 数
1	銀及びその化合物		0.001mg/L未満	1回/年
2	バリウム及びその化合物	0.7	0.07mg/L未満	1回/年
3	ビスマス及びその化合物		0.001mg/L未満	1回/年
4	モリブデン及びその化合物	0.07	0.007mg/L未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		検査体制を整備中
6	アクリル酸			
7	17-β-エストラジオール	0.00008（暫定値）		
8	エチニル-エストラジオール	0.00002（暫定値）		
9	エチレンジアミン四酢酸（EDTA）	0.5	0.01mg/L未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004（暫定値）	0.0004mg/L未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/L未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/L未満	1回/年
13	2,4-ジアミノトルエン			検査体制を整備中
14	2,6-ジアミノトルエン			
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/L未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/L未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L（暫定値）		検査体制を整備中
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3（暫定値）	0.03mg/L未満	1回/年
20	ビスフェノールA	0.1（暫定値）	0.01mg/L未満	1回/年
21	ヒドラジン		0.02mg/L未満	1回/年
22	1,2-ブタジエン			検査体制を整備中
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ（n-ブチル）	0.01	0.001mg/L未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5	0.05mg/L未満	1回/年
26	ミクロキスチン-L R	0.0008（暫定値）		検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006(TBT0)（暫定値）		
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/L未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/L未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/L未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/L未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/L未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/L未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/L未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/L未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/L未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/L未満	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/L未満	1回/年

第 6 章

料 金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
 - (1) 水道料金表
 - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第 6 章 料 金

1. 水道料金の変せん

用途 年月	一 般 用			業 務			官 公 署 用		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)
7. 7	10	1	0. 07						
11. 2	10	0. 85	0. 06						
18. 9	10	1. 18	0. 07						
21. 2	10	2. 50	0. 15						
21. 10	10	8. 75	0. 50						
22. 4	10	10. 62	0. 80						
22. 8	10	21. 25	2. 00						
23. 6	10	40	4. 50						
23. 10	10	46. 25	5. 50						
24. 6	10	70	8				10	100	13
27. 9	10	85	10				10	120	13
29. 10	10	100	12				10	130	14
32. 4	10	120	15				15	220	17
36. 4	10	160	20				15	260	22
40. 4	10	220	30m³まで 27 31m³以上 32	10	220	30	10	220	32
44. 4	10	260	20m³まで 35 21m³以上 40	10	300	40	10	300	44
48. 4	10	290	20m³まで 47 21m³以上 54	10	400	60	10	400	70
51. 10	10	350	30m³まで 70 31m³以上 80	10	550		30m³まで 31m³以上		85 100
53. 4	10	470	30m³まで 85 31m³以上 95	10	670		30m³まで 31m³以上		100 115
56. 4	10	600	30m³まで 100 31m³以上 125	10	860		30m³まで 31m³以上		130 150
58. 10	10	780	30m³まで 125 31m³以上 160	10	1, 100		30m³まで 31m³以上		165 200
平成 3. 12	10	1, 030	20m³まで 165 30m³まで 170 31m³以上 180	10	1, 320		30m³まで 50m³まで 51m³以上		185 205 225
11. 12	10	1, 230	20m³まで 195 30m³まで 200 31m³以上 210	10	1, 470		30m³まで 50m³まで 51m³以上		220 240 265
19. 4	10	1, 230	20m³まで 193 30m³まで 197 31m³以上 205	10	1, 470		30m³まで 50m³まで 51m³以上		216 234 257
26. 4	10	1, 216	20m³まで 191 30m³まで 195 31m³以上 203	10	1, 453		30m³まで 50m³まで 51m³以上		213 231 254

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

用			浴 場 營 業 用			共 用 栓		
工 場 用								
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)
100	7	0.04	100	7	0.04	8	0.04	0.05
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.04
80	5	0.05	80	5	0.04	6	0.35	0.05
80	12	0.12	80	11.80	0.11	6	1.50	0.10
80	40	0.40	80	36	0.36	6	3.50	0.50
50	45	0.60	50	40	0.54	6	5.50	0.08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4.50	100	360	4.10	8	30	4
100	400	5.50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11m³以上 105			
			10	1,230	11m³以上 120			
			10	1,230	11m³以上 117			
			10	1,216	11m³以上 116			

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

水道料金の変せん

用途 年月	一 般 用			業 務					
				官 公 署 用			営 業 用		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
50. 4	10	800	80	一般用と同じ			一般用と同じ		
55. 4	10	1,000	100	〃			〃		
57. 4	10	1,200	120	〃			〃		
59. 4	10	1,300	130	〃			〃		
62. 4	10	1,500	150	〃			〃		
平成 9. 4	10	1,600	160	〃			〃		
17. 11	10	1,230	20m ³ まで 195 30m ³ まで 200 31m ³ 以上 210	10	1,470	30m ³ まで 220 50m ³ まで 240 51m ³ 以上 265			
19. 4	10	1,230	20m ³ まで 193 30m ³ まで 197 31m ³ 以上 205	10	1,470	30m ³ まで 216 50m ³ まで 234 51m ³ 以上 257			
26. 4	10	1,216	20m ³ まで 191 30m ³ まで 195 31m ³ 以上 203	10	1,453	30m ³ まで 213 50m ³ まで 231 51m ³ 以上 254			

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

※ 旧高岡市の料金体系に統一。その結果、新市の料金が旧福岡町の料金表で計算された金額を上回った場合は、平成20年度まで減免措置を講じる。

○ 減免措置…上回った金額×減免率を差し引く。

○ 減免率…平成17年度100%、平成18年度90%、平成19年度70%、平成20年度50%

用			浴 場 営 業 用		
工 場 用					
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
一般用と同じ			一般用と同じ		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
			10	1,230	11m ³ 以上 120
			10	1,230	11m ³ 以上 117
			10	1,216	11m ³ 以上 116

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表（1 か月、消費税抜き）

平成 26 年 4 月 1 日施行

用 途	区 分	基 本 料 金		超 過 料 金	
		水 量	料 金	(1 m ³ につき)	
一 般 用	0～10 m ³	1,216 円	11～20 m ³	191 円	21～30 m ³
業 務 用	0～10 m ³	1,453 円	11～30 m ³	213 円	31～50 m ³
浴 場 営 業 用	0～10 m ³	1,216 円	11 m ³ 以上	116 円	
臨 時 使 用	0～50 m ³	20,000 円	51 m ³ 以上	500 円	
船 舶 給 水 栓	1 m ³ に つ き 190 円				

(2) 加入金（消費税抜き）

平成 17 年 11 月 1 日施行

口 径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金 額 (円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

※ 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

年 度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
25	366,932	2,904,966,050	307,936	83.9	2,447,329,450	84.2	58,996	16.1	457,636,600	15.8
26	369,028	2,892,580,647	308,787	83.7	2,433,325,039	84.1	60,241	16.3	459,255,608	15.9
27	372,405	2,901,907,382	309,452	83.1	2,437,478,289	84.0	62,953	16.9	464,429,093	16.0
28	374,760	2,896,344,373	309,936	82.7	2,420,454,876	83.6	64,824	17.3	475,889,497	16.4
29	396,074	3,042,892,866	326,816	82.5	2,539,462,008	83.5	69,258	17.5	503,430,858	16.5

※ 平成 29 年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

区 分 用 途		年 間 使 用 水 量	年 間 水 道 料 金	1 か 月 平 均 水 道 料 金	1 か 月 平 均 使 用 水 量	1 m ³ 平 均 水 道 料 金	1 か 月 1 戸 当 た り 平 均		給水栓数
							水道料金	使用水量	
一般用	家 庭 用	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(栓)
		11, 115, 658	2, 071, 499, 519	172, 624, 960	926, 305	186. 36	2, 866	15. 4	60, 230
業務用	官公署用	672, 911	182, 150, 056	15, 179, 171	56, 076	270. 69	32, 504	120. 1	467
	営 業 用	2, 394, 267	601, 534, 857	50, 127, 905	199, 522	251. 24	10, 195	40. 6	4, 917
	工 場 用	680, 399	180, 777, 879	15, 064, 823	56, 700	265. 69	80, 561	303. 2	187
	小 計	3, 747, 577	964, 462, 792	80, 371, 899	312, 298	257. 36	14, 427	56. 1	5, 571
	浴場営業用	15, 659	2, 014, 720	167, 893	1, 305	128. 66	9, 876	76. 8	17
	臨 時 使 用	15	21, 600	1, 800	1	1, 440. 00	1, 800	1. 3	1
	船舶給水栓	9, 915	2, 034, 540	169, 545	826	205. 20	42, 386	206. 6	4
	分 水	16, 356	2, 859, 695	238, 308	1, 363	176. 04	119, 154	681. 5	2
計		14, 905, 180	3, 042, 892, 866	253, 574, 405	1, 242, 098	204. 15	3, 852	18. 9	65, 825

第 7 章

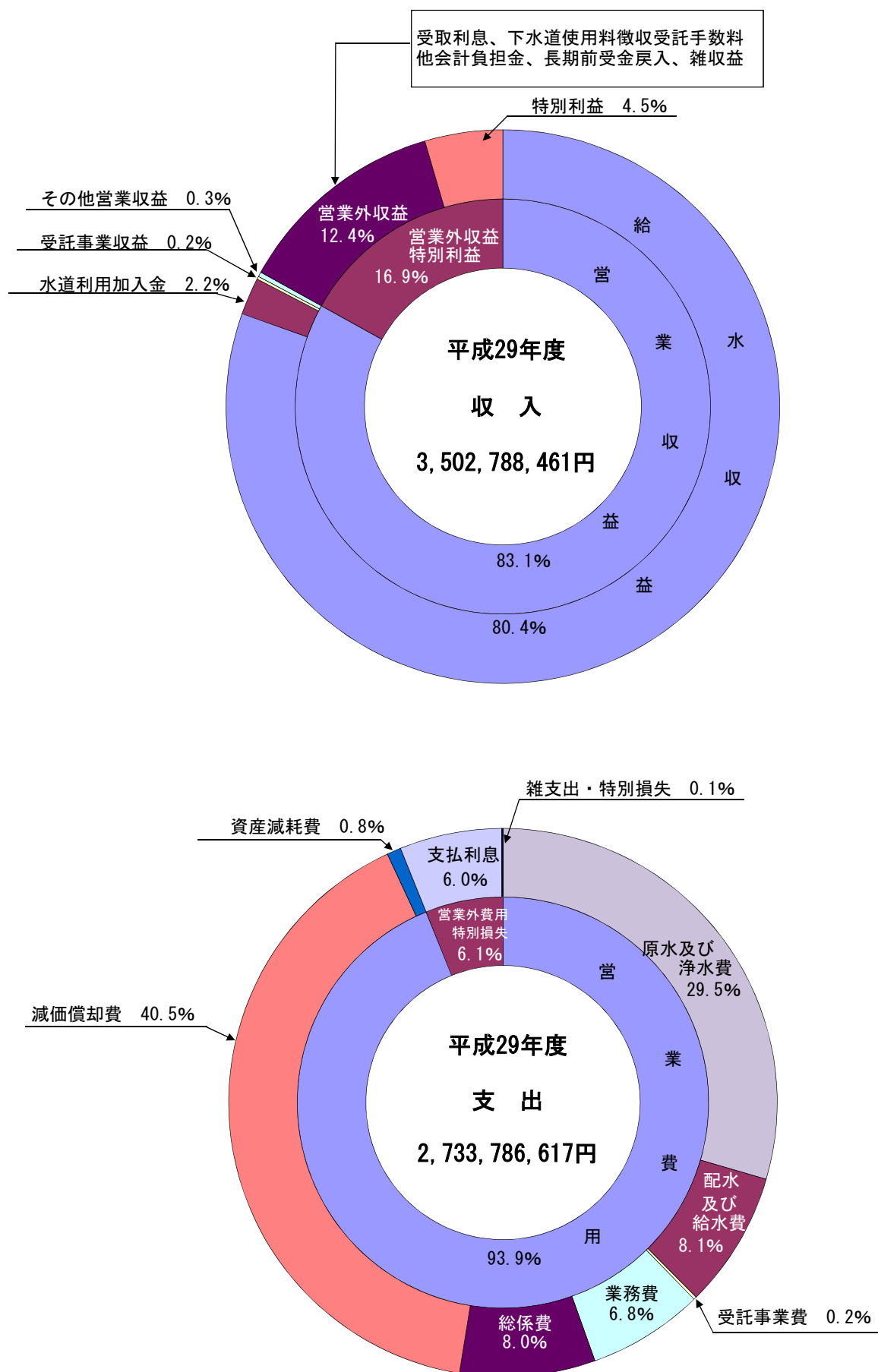
財 務

- 1 水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 4 収益的支出（費用構成）の推移
- 5 原価構成
 - (1) 供給単価・給水原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
 - (2) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書
- 10 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生産性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

第 7 章 財 務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）



2. 損益計算書の推移

年度 区分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 入	2,978,209,605	100.0	3,163,599,381	100.0	3,210,184,080	100.0
営 業 収 益	2,857,516,781	95.9	2,766,958,760	87.5	2,766,498,464	86.2
給 水 収 益	2,766,634,354	92.9	2,690,177,579	85.1	2,687,233,159	83.7
水道利用加入金	56,500,000	1.9	58,020,000	1.8	63,910,000	2.0
受 託 事 業 収 益	26,272,778	0.9	10,126,602	0.3	6,096,205	0.2
その他営業収益	8,109,649	0.2	8,634,579	0.3	9,259,100	0.3
営 業 外 収 益	120,606,112	4.1	396,554,818	12.5	398,464,632	12.4
受 取 利 息	2,298,850	0.1	1,606,871	0.0	931,021	0.0
下水道使用料徴収 受 託 手 数 料	103,923,516	3.5	94,054,797	3.0	91,693,320	2.9
他 会 計 負 担 金	12,548,528	0.4	15,025,567	0.5	14,063,691	0.4
長期前受金戻入	—	—	285,070,285	9.0	289,933,702	9.0
雑 収 益	1,835,218	0.1	797,298	0.0	1,842,898	0.1
特 別 利 益	86,712	0.0	85,803	0.0	45,220,984	1.4
固定資産売却益	—	—	—	—	—	—
過年度損益修正益	86,712	0.0	85,803	0.0	—	—
退職給付引当金 戻 入 益	—	—	—	—	45,220,984	1.4
支 出	2,883,529,146	100.0	3,654,726,651	100.0	2,668,746,841	100.0
営 業 費 用	2,598,340,256	90.1	2,494,809,191	68.3	2,499,064,901	93.7
原水及び浄水費	845,705,463	29.3	756,797,822	20.7	800,898,644	30.0
配水及び給水費	297,407,956	10.3	266,636,267	7.3	247,374,897	9.3
受 託 事 業 費	24,093,251	0.8	7,182,534	0.2	5,049,608	0.2
業 務 費	263,606,331	9.2	232,140,474	6.3	200,975,967	7.5
総 係 費	179,939,060	6.3	258,330,119	7.1	245,197,128	9.2
減 価 償 却 費	951,761,907	33.0	952,203,370	26.1	981,170,308	36.8
資 産 減 耗 費	35,826,288	1.2	21,518,605	0.6	18,398,349	0.7
営 業 外 費 用	281,180,920	9.8	175,805,284	4.8	168,741,427	6.3
支 払 利 息	179,133,871	6.2	172,800,226	4.7	165,443,808	6.2
資 産 維 持 費	100,000,000	3.5	—	—	—	—
雑 支 出	2,047,049	0.1	3,005,058	0.1	3,297,619	0.1
特 別 損 失	4,007,970	0.1	984,112,176	26.9	940,513	0.0
固定資産売却損	464,912	0.0	1,103,004	0.0	932,358	0.0
過年度損益修正損	3,543,058	0.1	3,376,567	0.1	8,155	0.0
退職給付引当金 繰 入 額	—	—	942,770,794	25.8	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	36,861,811	1.0	—	—
差 引 損 益	94,680,459	—	△ 491,127,270	—	541,437,239	—

(消費税抜き)

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
3,215,976,497	100.0	3,502,788,461	100.0	100	106	108	108	118
2,782,229,129	86.5	2,909,464,513	83.1	100	97	97	97	102
2,682,083,880	83.4	2,817,792,193	80.4	100	97	97	97	102
85,560,000	2.7	76,250,000	2.2	100	103	113	151	135
4,884,872	0.1	5,837,057	0.2	100	39	23	19	22
9,700,377	0.3	9,585,263	0.3	100	106	114	120	118
391,936,021	12.2	433,972,284	12.4	100	329	330	325	360
297,491	0.0	431,577	0.0	100	70	40	13	19
89,463,878	2.8	95,729,495	2.7	100	91	88	86	92
13,062,654	0.4	23,617,195	0.7	100	120	112	104	188
288,253,458	9.0	312,453,780	8.9	—	—	—	—	—
858,540	0.0	1,740,237	0.1	100	43	100	47	95
41,811,347	1.3	159,351,664	4.5	100	99	52,151	48,219	183,771
—	—	744,928	0.0	—	—	—	—	—
433,700	0.0	320,750	0.0	100	99	—	500	370
41,377,647	1.3	158,285,986	4.5	—	—	—	—	—
2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0	100	127	93	87	95
2,363,276,579	93.7	2,566,966,796	93.9	100	96	96	91	99
753,248,865	29.9	806,964,027	29.5	100	89	95	89	95
214,069,520	8.5	219,967,593	8.1	100	90	83	72	74
3,101,188	0.1	4,539,212	0.2	100	30	21	13	19
184,970,077	7.3	186,659,746	6.8	100	88	76	70	71
215,175,218	8.5	218,168,671	8.0	100	144	136	120	121
978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5	100	100	103	103	116
14,391,754	0.6	22,684,069	0.8	100	60	51	40	63
157,268,216	6.3	166,744,111	6.1	100	63	60	56	59
155,255,827	6.2	164,688,997	6.0	100	96	92	87	92
—	—	—	—	100	—	—	—	—
2,012,389	0.1	2,055,114	0.1	100	147	161	98	100
242,880	0.0	75,710	0.0	100	24,554	23	6	2
237,409	0.0	—	—	100	237	201	51	—
5,471	0.0	75,710	0.0	100	95	0	0	2
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
695,188,822	—	769,001,844	—	—	—	—	—	—

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 産	23,735,142,063	92.0	24,083,304,106	91.7	24,373,099,195	92.3
(1) 有 形 固 定 資 産	23,521,766,063	91.2	23,869,928,106	90.9	24,159,723,195	91.5
土 地	171,761,304	0.7	171,761,304	0.7	171,761,304	0.7
建 物	246,218,206	1.0	238,310,971	0.9	230,445,976	0.9
構 築 物	22,418,475,074	86.9	22,752,890,875	86.6	23,115,057,900	87.5
機 械 及 び 装 置	527,947,420	2.0	569,086,858	2.2	518,225,810	2.0
量 水 器	55,065,914	0.2	53,808,614	0.2	53,571,809	0.2
車 両 運 搬 具	17,622,923	0.1	13,176,047	0.0	11,839,015	0.0
工具器具及び備品	55,233,222	0.2	43,201,437	0.2	33,171,381	0.1
建 設 仮 勘 定	29,442,000	0.1	27,692,000	0.1	25,650,000	0.1
(2) 投 資	213,376,000	0.8	213,376,000	0.8	213,376,000	0.8
出 資 金	213,376,000	0.8	213,376,000	0.8	213,376,000	0.8
流 動 資 産	2,049,624,291	8.0	2,185,985,313	8.3	2,048,997,600	7.7
(1) 現 金 及 び 預 金	1,652,019,420	6.4	1,775,930,961	6.8	1,535,442,188	5.8
(2) 未 収 金	381,859,772	1.5	354,483,265	1.4	325,542,148	1.2
営 業 未 収 金	286,400,737	1.1	276,836,435	1.1	287,157,719	1.1
営 業 外 未 収 金	12,179,240	0.1	3,696,790	0.0	4,253,909	0.0
そ の 他 未 収 金	83,279,795	0.3	73,950,040	0.3	34,130,520	0.1
(3) 貸 倒 引 当 金	—	—	△ 17,002,142	△ 0.1	△ 16,465,222	△ 0.1
(4) 貯 蔵 品	13,000,634	0.1	12,757,385	0.0	12,681,477	0.1
(5) 前 払 費 用	549,270	0.0	552,840	0.0	555,900	0.0
(6) 前 払 金	2,195,195	0.0	59,263,004	0.2	191,241,109	0.7
資 産 合 計	25,784,766,354	100.0	26,269,289,419	100.0	26,422,096,795	100.0

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
24,749,168,721	92.1	27,022,936,315	92.3	100	101	103	104	114
24,535,792,721	91.3	26,798,805,315	91.5	100	101	103	104	114
171,761,304	0.7	199,546,288	0.7	100	100	100	100	116
222,580,981	0.8	220,890,905	0.8	100	97	94	90	90
23,026,980,296	85.7	25,222,820,620	86.1	100	101	103	103	113
1,004,632,998	3.7	1,000,103,603	3.4	100	108	98	190	189
55,239,259	0.2	61,785,797	0.2	100	98	97	100	112
8,243,355	0.0	6,662,151	0.0	100	75	67	47	38
27,154,528	0.1	75,195,951	0.3	100	78	60	49	136
19,200,000	0.1	11,800,000	0.0	100	94	87	65	40
213,376,000	0.8	224,131,000	0.8	100	100	100	100	105
213,376,000	0.8	224,131,000	0.8	100	100	100	100	105
2,121,508,725	7.9	2,259,793,602	7.7	100	107	100	104	110
1,783,727,621	6.6	1,852,532,671	6.3	100	108	93	108	112
306,204,841	1.2	350,754,812	1.2	100	93	85	80	92
286,661,458	1.1	325,904,231	1.1	100	97	100	100	114
4,623,463	0.0	4,411,581	0.0	100	30	35	38	36
14,919,920	0.1	20,439,000	0.1	100	89	41	18	25
△ 17,355,895	△ 0.1	△ 18,636,927	△ 0.1	—	—	—	—	—
12,179,258	0.1	11,769,214	0.1	100	98	98	94	91
591,300	0.0	669,060	0.0	100	101	101	108	122
36,161,600	0.1	62,704,772	0.2	100	2,700	8,712	1,647	2,856
26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0	100	102	102	104	114

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(2) 負債及び資本の部（貸方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	234,188,810	0.9	7,916,529,713	30.1	7,666,730,047	29.0
(1) 企 業 債	—	—	6,780,057,416	25.8	6,607,088,734	25.0
建設改良等企業債	—	—	6,780,057,416	25.8	6,607,088,734	25.0
(2) 引 当 金	234,188,810	0.9	1,136,472,297	4.3	1,059,641,313	4.0
退職給付引当金	—	—	961,473,487	3.6	916,252,503	3.5
修繕引当金	234,188,810	0.9	174,998,810	0.7	143,388,810	0.5
流 動 負 債	350,751,857	1.4	825,929,316	3.1	705,953,326	2.7
(1) 企 業 債	—	—	396,906,202	1.5	422,968,682	1.6
建設改良等企業債	—	—	396,906,202	1.5	422,968,682	1.6
(2) 未 払 金	300,147,909	1.2	314,086,847	1.2	190,907,849	0.8
営 業 未 払 金	116,442,740	0.5	110,867,580	0.4	126,576,344	0.5
営 業 外 未 払 金	10,136,300	0.0	29,179,200	0.1	19,952,500	0.1
そ の 他 未 払 金	173,568,869	0.7	174,040,067	0.7	44,379,005	0.2
(3) 引 当 金	—	—	32,913,470	0.1	27,602,016	0.1
賞 与 引 当 金	—	—	32,913,470	0.1	27,602,016	0.1
(4) その他流動負債	50,603,948	0.2	82,022,797	0.3	64,474,779	0.2
繰 延 収 益	—	—	6,712,288,055	25.6	6,688,356,848	25.3
(1) 長 期 前 受 金	—	—	12,240,244,833	46.6	12,486,975,905	47.2
(2) 長 期 前 受 金 収益化累計額	—	—	△ 5,527,956,778	△ 21.0	△ 5,798,619,057	△ 21.9
資 本 金	12,609,007,968	48.9	5,337,203,165	20.3	10,489,744,649	39.7
(1) 自 己 資 本 金	5,332,214,351	20.7	5,337,203,165	20.3	10,489,744,649	39.7
(2) 借 入 資 本 金	7,276,793,617	28.2	—	—	—	—
剰 余 金	12,590,817,719	48.8	5,477,339,170	20.9	871,311,925	3.3
(1) 資 本 剰 余 金	12,365,607,217	47.9	1,229,134	0.0	1,229,134	0.0
受贈財産評価額	257,663,275	1.0	—	—	—	—
補 助 金	1,484,810,495	5.7	1,229,134	0.0	1,229,134	0.0
工 事 負 担 金	9,638,318,697	37.4	—	—	—	—
建設改良加入金	974,971,000	3.8	—	—	—	—
その他資本剰余金	9,843,750	0.0	—	—	—	—
(2) 利 益 剰 余 金	225,210,502	0.9	5,476,110,036	20.9	870,082,791	3.3
減 債 積 立 金	—	—	—	—	—	—
建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
未処分利益剰余金	225,210,502	0.9	5,476,110,036	20.9	870,082,791	3.3
負債・資本合計	25,784,766,354	100.0	26,269,289,419	100.0	26,422,096,795	100.0

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
7,388,019,561	27.5	7,866,783,346	26.9	100	3,380	3,274	3,155	3,359
6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2	—	—	—	—	—
6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2	—	—	—	—	—
1,018,263,666	3.8	791,540,456	2.7	100	485	452	435	338
874,874,856	3.3	717,793,646	2.4	—	—	—	—	—
143,388,810	0.5	73,746,810	0.3	100	75	61	61	31
914,469,732	3.4	901,050,341	3.1	100	235	201	261	257
437,332,839	1.6	518,674,710	1.8	—	—	—	—	—
437,332,839	1.6	518,674,710	1.8	—	—	—	—	—
382,043,353	1.4	276,454,810	0.9	100	105	64	127	92
82,133,110	0.3	114,703,573	0.4	100	95	109	71	99
—	—	27,192,300	0.1	100	288	197	—	268
299,910,243	1.1	134,558,937	0.4	100	100	26	173	78
28,013,568	0.1	26,702,620	0.1	—	—	—	—	—
28,013,568	0.1	26,702,620	0.1	—	—	—	—	—
67,079,972	0.3	79,218,201	0.3	100	162	127	133	157
6,506,775,912	24.2	7,105,454,780	24.3	—	—	—	—	—
12,586,302,085	46.8	13,694,550,812	46.8	—	—	—	—	—
△ 6,079,526,173	△ 22.6	△ 6,589,096,032	△ 22.5	—	—	—	—	—
10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4	100	42	83	86	96
10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4	100	100	197	202	228
—	—	—	—	100	—	—	—	—
1,276,567,045	4.8	1,267,374,371	4.3	100	44	7	10	10
1,229,134	0.0	6,944,364	0.0	100	0	0	0	0
—	—	—	—	100	—	—	—	—
1,229,134	0.0	6,944,364	0.0	100	0	0	0	0
—	—	—	—	100	—	—	—	—
—	—	—	—	100	—	—	—	—
—	—	—	—	100	—	—	—	—
1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3	100	2,432	386	566	560
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3	100	2,432	386	566	560
26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0	100	102	102	104	114

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 収益的支出（費用構成）の推移

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
人 件 費	542,018,562	18.8	536,966,392	14.7	468,645,017	17.6
・ 給 料	242,609,895	8.4	234,203,249	6.4	207,208,065	7.8
・ 手 当 等	123,514,036	4.3	86,798,924	2.4	77,131,375	2.9
・ 賞与引当金繰入額	—	—	27,855,524	0.8	23,279,650	0.9
・ 法 定 福 利 費	175,894,631	6.1	71,650,697	1.9	60,973,201	2.3
・ 退 職 給 付 費	—	—	116,457,998	3.2	100,052,726	3.7
物 件 費 等 経 費	42,592,720	1.5	44,303,808	1.2	47,799,692	1.8
・ A 群	12,581,357	0.4	16,193,577	0.4	17,031,461	0.6
・ B 群	15,481,461	0.6	13,243,627	0.4	13,139,196	0.5
・ C 群	14,529,902	0.5	14,866,604	0.4	17,629,035	0.7
維 持 管 理 費	253,993,856	8.8	230,407,684	6.3	246,270,659	9.2
・ A 群	161,009,614	5.6	158,652,570	4.3	173,790,080	6.5
・ B 群	44,647,651	1.6	58,565,979	1.6	52,987,832	2.0
・ C 群	44,574,652	1.5	10,078,832	0.3	16,830,279	0.6
・ D 群	3,761,939	0.1	3,110,303	0.1	2,662,468	0.1
受 水 費	735,312,095	25.5	672,529,843	18.4	715,625,987	26.8
動 力 費	12,741,577	0.5	12,694,813	0.3	13,049,625	0.5
受 託 事 業 費	24,093,251	0.8	7,182,534	0.2	5,049,608	0.2
貸倒引当金繰入額	—	—	17,002,142	0.5	3,055,656	0.1
減 価 償 却 費	951,761,907	33.0	952,203,370	26.1	981,170,308	36.8
資 産 減 耗 費	35,826,288	1.2	21,518,605	0.6	18,398,349	0.7
資 産 維 持 費	100,000,000	3.5	—	—	—	—
支 払 利 息	179,133,871	6.2	172,800,226	4.7	165,443,808	6.2
雑 支 出	2,047,049	0.1	3,005,058	0.1	3,297,619	0.1
特 別 損 失	4,007,970	0.1	984,112,176	26.9	940,513	0.0
合 計	2,883,529,146	100.0	3,654,726,651	100.0	2,668,746,841	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
B群…光熱費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料
C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料
維持管理費 A群…委託料
B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費
C群…修繕費、工事請負費、材料費
D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
392,234,482	15.6	390,991,860	14.3	100	99	86	72	72
172,326,120	6.8	168,332,412	6.1	100	97	85	71	69
63,631,218	2.5	64,562,708	2.4	100	70	62	52	52
23,746,309	1.0	21,902,365	0.8	—	—	—	—	—
45,537,061	1.8	46,405,751	1.7	100	41	35	26	26
86,993,774	3.5	89,788,624	3.3	—	—	—	—	—
45,432,305	1.8	47,588,349	1.7	100	104	112	107	112
16,569,441	0.7	16,739,748	0.6	100	129	135	132	133
13,427,390	0.5	15,428,666	0.6	100	86	85	87	100
15,435,474	0.6	15,419,935	0.5	100	102	121	106	106
230,394,372	9.1	253,885,144	9.3	100	91	97	91	100
162,717,014	6.4	184,232,551	6.8	100	99	108	101	114
53,060,334	2.1	50,060,889	1.8	100	131	119	119	112
12,341,571	0.5	16,572,192	0.6	100	23	38	28	37
2,275,453	0.1	3,019,512	0.1	100	83	71	60	80
683,001,826	27.1	715,950,905	26.2	100	91	97	93	97
12,739,562	0.5	18,319,125	0.7	100	100	102	100	144
3,101,188	0.1	4,539,212	0.2	100	30	21	13	19
3,661,133	0.1	5,024,654	0.2	—	—	—	—	—
978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5	100	100	103	103	116
14,391,754	0.6	22,684,069	0.8	100	60	51	40	63
—	—	—	—	100	—	—	—	—
155,255,827	6.2	164,688,997	6.0	100	96	92	87	92
2,012,389	0.1	2,055,114	0.1	100	147	161	98	100
242,880	0.0	75,710	0.0	100	24,554	23	6	2
2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0	100	127	93	87	95

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

5. 原 価 構 成

(1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

年 度 項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
供給単価 (A)	(円) 190.89	(円) 189.02	(円) 188.88	(円) 188.84	(円) 189.05
給水原価 (B)	(円) 197.02	(円) 167.11	(円) 166.78	(円) 156.94	(円) 162.12
販売利益 (A - B = C)	(円) △ 6.13	(円) 21.91	(円) 22.10	(円) 31.90	(円) 26.93
利 益 率 (C / A) × 100	(%) △ 3.21	(%) 11.59	(%) 11.70	(%) 16.89	(%) 14.24

※ 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量

※ 給水原価＝{経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入}
÷ 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年 度 有収水量 金 額 科 目	平 成 28 年 度			平 成 29 年 度		
	14,202,930m ³			14,905,180m ³		
	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
営 業 費 用	2,360,175,391	93.7	145.88	2,562,427,584	93.9	150.95
原水及び浄水費	753,248,865	29.9	53.04	806,964,027	29.6	54.14
配水及び給水費	214,069,520	8.5	15.07	219,967,593	8.1	14.76
業 務 費	184,970,077	7.3	13.02	186,659,746	6.8	12.52
総 係 費	215,175,218	8.5	15.15	218,168,671	8.0	14.64
減 価 償 却 費	978,319,957	38.9	48.59	1,107,983,478	40.6	53.37
資 産 減 耗 費	14,391,754	0.6	1.01	22,684,069	0.8	1.52
営 業 外 費 用	157,104,332	6.3	11.06	166,470,445	6.1	11.17
支 払 利 息	155,255,827	6.2	10.93	164,688,997	6.0	11.05
雑 支 出	1,848,505	0.1	0.13	1,781,448	0.1	0.12
合 計	2,517,279,723	100.0	156.94	2,728,898,029	100.0	162.12

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用＝経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

年 度 有収水量 金 額 科 目	平 成 28 年 度			平 成 29 年 度		
	14, 202, 930m ³			14, 905, 180m ³		
	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
給 料	172, 326, 120	6. 9	12. 13	168, 332, 412	6. 2	11. 29
手 当 等	63, 631, 218	2. 5	4. 48	64, 562, 708	2. 3	4. 33
賞与引当金繰入額	23, 746, 309	0. 9	1. 67	21, 902, 365	0. 8	1. 47
法 定 福 利 費	45, 537, 061	1. 8	3. 21	46, 405, 751	1. 7	3. 11
退 職 給 付 費	86, 993, 774	3. 5	6. 13	89, 788, 624	3. 3	6. 03
人 件 費 計	392, 234, 482	15. 6	27. 62	390, 991, 860	14. 3	26. 23
受 水 費	683, 001, 826	27. 1	48. 09	715, 950, 905	26. 2	48. 03
動 力 費	12, 739, 562	0. 5	0. 90	18, 319, 125	0. 7	1. 23
貸倒引当金繰入額	3, 661, 133	0. 1	0. 26	5, 024, 654	0. 2	0. 34
減 価 償 却 費	978, 319, 957	38. 9	48. 59	1, 107, 983, 478	40. 6	53. 37
支 払 利 息	155, 255, 827	6. 2	10. 93	164, 688, 997	6. 0	11. 05
委 託 料	162, 717, 014	6. 5	11. 46	184, 232, 551	6. 8	12. 36
資 産 減 耗 費	14, 391, 754	0. 6	1. 01	22, 684, 069	0. 8	1. 52
修 繕 費	6, 134, 461	0. 2	0. 43	7, 767, 849	0. 3	0. 52
漏 水 修 理 費	27, 736, 120	1. 1	1. 95	25, 890, 649	0. 9	1. 74
鉛 給 水 管 整 備 費	8, 816, 695	0. 3	0. 62	6, 851, 209	0. 3	0. 46
給 水 管 整 備 費	7, 672, 019	0. 3	0. 54	9, 526, 031	0. 3	0. 64
量 水 器 補 修 費	6, 651, 500	0. 3	0. 47	5, 817, 000	0. 2	0. 39
燃 料 費	1, 755, 453	0. 1	0. 12	2, 134, 512	0. 1	0. 14
薬 品 費	520, 000	0. 0	0. 04	885, 000	0. 0	0. 06
印 刷 製 本 費	1, 666, 004	0. 1	0. 12	1, 709, 855	0. 1	0. 12
通 信 運 搬 費	2, 872, 723	0. 1	0. 20	5, 267, 472	0. 2	0. 35
備 消 品 費	5, 843, 596	0. 2	0. 41	5, 157, 488	0. 2	0. 35
手 数 料	7, 459, 810	0. 3	0. 52	7, 625, 935	0. 3	0. 51
光 熱 費	2, 043, 842	0. 1	0. 14	2, 201, 263	0. 1	0. 15
賃 借 料	566, 067	0. 0	0. 04	864, 923	0. 0	0. 06
そ の 他	35, 219, 878	1. 4	2. 48	37, 323, 204	1. 4	2. 50
合 計	2, 517, 279, 723	100. 0	156. 94	2, 728, 898, 029	100. 0	162. 12

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

6. 資本的収支の推移

年 度 区 分 科 目		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 入		668,321,562	100.0	640,136,419	100.0	485,363,319	100.0
企 業 債		300,000,000	44.9	280,000,000	43.7	250,000,000	51.5
配水施設整備事業債		300,000,000	44.9	280,000,000	43.7	250,000,000	51.5
補 助 金		105,103,000	15.7	107,333,000	16.8	79,905,000	16.5
他 会 計 出 資 金		4,902,222	0.7	4,988,814	0.8	5,077,000	1.0
他 会 計 負 担 金		34,077,002	5.1	24,714,469	3.8	20,822,733	4.3
工 事 負 担 金		221,538,360	33.2	222,036,080	34.7	128,928,720	26.6
固 定 資 産 売 却 代		2,700,978	0.4	1,064,056	0.2	629,866	0.1
支 出		1,790,271,078	100.0	1,753,549,203	100.0	1,728,443,587	100.0
水道施設整備事業費		1,379,206,166	77.0	1,358,718,219	77.4	1,316,000,840	76.1
建 設 改 良 事 業 費		391,694,327	21.9	412,790,092	23.5	357,094,522	20.6
配水施設整備事業費		987,511,839	55.1	945,928,127	53.9	958,906,318	55.5
固 定 資 産 購 入 費		49,611,839	2.8	15,000,985	0.9	15,536,545	0.9
企 業 債 償 還 金		361,453,073	20.2	379,829,999	21.7	396,906,202	23.0
資本的収支差引額		△ 1,121,949,516	—	△ 1,113,412,784	—	△ 1,243,080,268	—
補 て ん 財 源	過年度分損益勘定 留 保 資 金	974,144,859	—	942,234,927	—	1,165,881,369	—
	当年度分損益勘定 留 保 資 金	—	—	—	—	—	—
	減 債 積 立 金	100,000,000	—	100,000,000	—	—	—
	建 設 改 良 積 立 金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	47,804,657	—	71,177,857	—	77,198,899	—
計		1,121,949,516	—	1,113,412,784	—	1,243,080,268	—

(消費税込み)

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
284,713,036	100.0	408,080,497	100.0	100	96	73	43	61
200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	100	93	83	67	67
200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	100	93	83	67	67
21,093,000	7.4	52,835,000	13.0	100	102	76	20	50
5,166,845	1.8	52,372,461	12.8	100	102	104	105	1,068
18,020,834	6.3	20,955,287	5.1	100	73	61	53	61
38,507,800	13.5	80,290,640	19.7	100	100	58	17	36
1,924,557	0.7	1,627,109	0.4	100	39	23	71	60
1,867,053,991	100.0	1,734,761,013	100.0	100	98	97	104	97
1,426,756,313	76.4	1,167,614,612	67.3	100	99	95	103	85
333,102,283	17.8	216,425,079	12.5	100	105	91	85	55
1,093,654,030	58.6	951,189,533	54.8	100	96	97	111	96
17,328,996	0.9	75,718,238	4.4	100	30	31	35	153
422,968,682	22.7	491,428,163	28.3	100	105	110	117	136
△ 1,582,340,955	—	△ 1,326,680,516	—	—	—	—	—	—
1,045,702,902	—	748,269,050	—	—	—	—	—	—
434,445,059	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	491,428,163	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
102,192,994	—	86,983,303	—	—	—	—	—	—
1,582,340,955	—	1,326,680,516	—	—	—	—	—	—

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

7. 固定資産明細書（平成30年3月31日現在）

（1）有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	199,546,288	0	0	199,546,288
建 物	608,526,862	0	0	608,526,862
構 築 物	46,364,790,108	1,143,624,974	84,304,169	47,424,110,913
機械及び装置	1,715,452,387	3,900,000	3,378,000	1,715,974,387
量 水 器	193,737,481	12,674,000	14,326,667	192,084,814
車 両 運 搬 具	49,178,601	0	0	49,178,601
工具器具備品	148,151,449	56,749,480	25,418,400	179,482,529
建 設 仮 勘 定	22,850,000	0	11,050,000	11,800,000
合 計	49,302,233,176	1,216,948,454	138,477,236	50,380,704,394

（2）投資明細書

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出 資 金	224,131,000	0	0	224,131,000

(単位：円)

減価償却累計額			年度末 償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	累計	
0	0	0	199,546,288
7,990,218	0	387,635,957	220,890,905
994,277,399	63,458,430	22,201,290,293	25,222,820,620
88,797,017	3,120,600	715,870,784	1,000,103,603
7,993,813	12,820,085	130,299,017	61,785,797
1,581,204	0	42,516,450	6,662,151
7,343,827	23,837,470	104,286,578	75,195,951
0	0	0	11,800,000
1,107,983,478	103,236,585	23,581,899,079	26,798,805,315

(単位：円)

備考
水道用水供給事業出資金

8. 企業債明細書（平成30年3月31日現在）

（単位：円）

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
更生工事	H 6～H 7	公金 営融 企公 業庫	48,000,000	2,546,456	32,448,782	15,551,218
老朽管 （石綿管）	H 4～H 8	公金 営融 企公 業庫	661,000,000	34,244,558	443,537,813	217,462,187
2次配水施設 整備事業	S63	資運 用 金部	208,600,000	13,325,353	194,620,531	13,979,469
3次配水施設 整備事業	H 4～H 7	資運 用 金部	2,179,000,000	102,657,947	1,376,611,779	802,388,221
	H 4～H 6	公金 営融 企公 業庫	309,000,000	17,282,450	231,699,414	77,300,586
4次配水施設 整備事業	H 8～H12	資運 用 金部	1,543,100,000	63,162,672	782,856,633	760,243,367
	H 9～H12	公金 営融 企公 業庫	1,238,900,000	55,651,814	682,518,414	556,381,586
5次配水施設 整備事業	H13～H15	財資 政融 資金	1,295,000,000	48,705,779	453,639,693	841,360,307
	H14～H17	公金 営融 企公 業庫	960,000,000	38,382,960	292,192,840	667,807,160
整備事業	H18	財資 政融 資金	300,000,000	10,250,762	58,412,011	241,587,989
1次水道施設 整備事業	H19～H23	財資 政融 資金	880,000,000	28,705,729	82,130,645	797,869,355
	H20	地方公営企業等 金融機構	200,000,000	7,416,341	28,842,160	171,157,840
2次水道施設 整備事業	H24～H25	財資 政融 資金	500,000,000	—	—	500,000,000
	H26～H28	地方公共団体 金融機構	730,000,000	15,000,018	23,333,390	706,666,610
3次水道施設 整備事業	H29	地方公共団体 金融機構	200,000,000	—	—	200,000,000
水道事業 計			11,252,600,000	437,332,839	4,682,844,105	6,569,755,895

(単位：円)

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
福岡配水区	H10～H12	資運用金部	313,800,000	16,174,727	189,448,033	124,351,967
	H13～H17	財政融資金	133,500,000	4,955,236	43,511,763	89,988,237
上向田配水区	H12	資運用金部	11,900,000	457,278	4,747,268	7,152,732
	H13、H17	財政融資金	29,400,000	1,093,896	10,044,857	19,355,143
	H17	公営企業庫	25,000,000	975,487	6,437,763	18,562,237
五位配水区	H12	資運用金部	7,000,000	268,987	2,792,511	4,207,489
	H13	財政融資金	34,000,000	1,289,665	12,807,186	21,192,814
沢川配水区	H17、H19	財政融資金	15,300,000	521,975	2,939,642	12,360,358
	H19	公営企業庫	7,700,000	286,479	1,374,381	6,325,619
上蓑配水区	H13～H16	財政融資金	131,900,000	5,022,387	46,962,659	84,937,341
福岡南部配水区	H17～H25	財政融資金	538,900,000	15,886,839	80,533,012	458,366,988
	H18～H19	公営企業庫	45,000,000	1,685,108	8,646,125	36,353,875
	H20	地方公営企業等金融機構	81,100,000	3,007,326	11,695,495	69,404,505
	H26～H28	地方公共団体金融機構	37,000,000	766,666	1,233,352	35,766,648
鉛給水管	H16～H17	財政融資金	48,000,000	1,703,268	12,164,248	35,835,752
旧簡易水道事業計			1,459,500,000	54,095,324	435,338,295	1,024,161,705
合計			12,712,100,000	491,428,163	5,118,182,400	7,593,917,600

9. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	年 度	平成29年度 決 算	平成28年度 決 算	増 減 (△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益 (△純損失)		769,001,844	695,188,822	73,813,022
減価償却費		1,107,983,478	978,319,957	129,663,521
引当金の増加額 (△減少)		△ 230,715,052	△ 40,075,422	△ 190,639,630
長期前受金戻入額		△ 312,453,780	△ 288,253,458	△ 24,200,322
固定資産除却損		22,684,069	14,391,754	8,292,315
固定資産売却損・益 (△)		△ 744,928	237,409	△ 982,337
受取利息収入 (△)		△ 431,577	△ 297,491	△ 134,086
支払利息		164,688,997	155,255,827	9,433,170
未収金の増加 (△)・減少額		△ 18,189,762	126,707	△ 18,316,469
未払金の増加・減少 (△) 額		51,959,614	△ 64,395,734	116,355,348
たな卸資産の増加 (△)・減少額		410,044	502,219	△ 92,175
その他の流動資産の増加 (△)・減少額		2,128	19,109	△ 16,981
その他の流動負債の増加・減少 (△) 額		11,490,229	△ 4,092,807	15,583,036
小 計		1,565,685,304	1,446,926,892	118,758,412
利息受取額		431,577	297,491	134,086
利息支払額		△ 164,688,997	△ 155,255,827	△ 9,433,170
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,401,427,884	1,291,968,556	109,459,328
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 1,155,870,380	△ 1,341,749,756	185,879,376
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入		131,206,505	77,621,634	53,584,871
固定資産売却収入		2,251,510	1,781,998	469,512
投資				
一般会計からの繰入金による収入		20,955,287		20,955,287
投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額		△ 24,571,624	174,235,600	△ 198,807,224
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額		△ 174,984,215	262,229,238	△ 437,213,453
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,201,012,917	△ 825,881,286	△ 375,131,631
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入		200,000,000	200,000,000	0
建設改良等に係る企業債償還による支出		△ 491,428,163	△ 422,968,682	△ 68,459,481
他会計貸付金による支出		△ 800,000,000	△ 1,000,000,000	200,000,000
他会計貸付金の返済による収入		800,000,000	1,000,000,000	△ 200,000,000
他会計からの出資による収入		52,372,461	5,166,845	47,205,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 239,055,702	△ 217,801,837	△ 21,253,865
IV 資金増加額 (又は減少額)		△ 38,640,735	248,285,433	△ 286,926,168
V 資金期首残高		1,891,173,406	1,535,442,188	355,731,218
VI 資金期末残高		1,852,532,671	1,783,727,621	68,805,050

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 平成29年度期首残高には旧簡易水道事業の平成28年度末残高を含む

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項 目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		平成28年度 全国平均
普及率	$\frac{\text{給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$	%	92.0	92.0	92.1	92.1	$\frac{156,232}{172,519}$	90.6	93.6
給水人口 1人1日当たり 使用水量	$\frac{\text{1日平均使用水量}}{\text{給水人口}} \times 1,000$	L	265	261	261	263	$\frac{40,836}{156,232}$	261	291

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(2) 収益性

（金額：千円）

項 目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		平成28年度 全国平均
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	103.3	86.6	120.3	127.6	$\frac{3,502,788}{2,733,786}$	128.1	115.5
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	%	103.4	118.5	118.6	125.9	$\frac{3,343,437}{2,733,711}$	122.3	115.4
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	110.0	110.8	110.7	117.7	$\frac{2,903,627}{2,562,428}$	113.3	108.1
自己資本 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.16	0.16	0.16	0.15	$\frac{2,903,627}{20,159,341}$	0.14	0.15
固定資産 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.12	0.12	0.11	0.11	$\frac{2,903,627}{26,986,074}$	0.11	0.11
未収金 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	7.84	7.49	8.12	8.79	$\frac{2,903,627}{342,648}$	8.47	7.84
総利益 資本率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	0.4	1.9	1.9	2.5	$\frac{609,726}{29,244,420}$	2.1	1.5

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成28年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の給水人口15万人以上30万人未満の事業体の平均値。

(3) 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$	%	3.9	3.9	3.9	3.9	$\frac{1,107,983}{27,695,443}$	4.0	4.1
有形固定資産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	45.0	45.7	46.6	47.1	$\frac{23,581,899}{50,169,358}$	47.0	48.0
企業債償還元金 対 減 価 償 却 費 率	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	38.0	39.9	40.5	43.2	$\frac{491,428}{1,107,983}$	44.4	55.2

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(4) 財務比率

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	584.4	264.7	290.2	232.0	$\frac{2,259,794}{901,051}$	250.8	312.0
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	579.9	255.9	261.3	226.6	$\frac{2,184,651}{901,051}$	242.5	300.5
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	92.1	91.7	92.2	92.1	$\frac{27,022,936}{29,282,730}$	92.3	87.6
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	93.3	94.7	94.8	95.3	$\frac{27,022,936}{28,381,680}$	95.2	91.2
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	132.4	137.4	135.0	133.3	$\frac{27,022,936}{20,514,896}$	131.7	128.3
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	69.5	66.7	68.3	69.1	$\frac{20,514,896}{29,282,730}$	70.1	68.3
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	29.1	30.1	29.0	27.5	$\frac{7,866,783}{29,282,730}$	26.9	27.7

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(5) 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
施 設 利 用 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	58.8	58.1	57.9	57.6	$\frac{45,856}{79,377}$	57.8	62.5
最 大 稼 働 率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	65.7	66.9	69.5	66.8	$\frac{61,231}{79,377}$	77.1	69.7
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	89.5	86.9	83.4	86.3	$\frac{45,856}{61,231}$	74.9	89.6
固 定 資 産 効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m ³ /万円	6.83	6.62	6.54	6.39	$\frac{16,737,293}{2,679,881}$	6.25	7.33
配 水 管 効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	m ³ /m	14.82	14.52	14.44	14.25	$\frac{16,737,293}{1,244,287}$	13.45	20.25
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	90.2	90.0	90.0	90.6	$\frac{14,905,180}{16,737,293}$	89.1	90.6

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(6) 生産性

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	2,679	2,761	2,755	3,017	$\frac{156,232}{47}$	3,324	3,647
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	258,803	263,554	263,460	289,856	$\frac{14,905,180}{47}$	317,131	387,379
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	50,558	51,052	51,119	56,680	$\frac{2,903,627}{47}$	61,779	67,664
職員一人当たり 給 水 収 益	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	49,404	49,818	49,764	54,736	$\frac{2,817,792}{47}$	59,953	64,898

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(7) 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
給 水 原 価	経常費用－(受託事業費＋不用品 売却原価＋附帯事業費)－長期 前受金戻入	円/㎥	197.02	167.11	166.78	156.94	2,416,444,249 14,905,180		155.69
	年 間 総 有 収 水 量								
供 給 単 価	給 水 収 益	円/㎥	190.89	189.02	188.88	188.84	2,817,792,193 14,905,180		167.53
	年 間 総 有 収 水 量								
回 収 率	供 給 単 価	%	96.9	113.1	113.3	120.3	189.05 162.12		107.6
	給 水 原 価								
1 か 月 10 ㎥ 当 たり 家 庭 用 料 金	10㎥当たり料金×消費税	円	1,290	1,313	1,313	1,313	1,313		1,238

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(8) 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
費 用 構 成 比	職 員 給 与 費	%	15.5	16.4	13.8	12.1	300,243	11.0	12.2
	支 払 利 息	%	6.2	6.5	6.2	6.2	164,689	6.0	5.8
	減 価 償 却 費	%	33.4	35.8	36.9	38.9	1,107,983	40.6	35.1
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	0.5	0.5	0.5	0.5	19,204	0.7	4.1
	修 繕 費	%	2.7	2.1	2.0	2.0	50,036	1.8	4.5
	委 託 料	%	5.6	6.0	6.5	6.5	184,233	6.8	10.6
	そ の 他	%	36.1	32.7	34.1	33.8	902,510	33.1	27.7

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用＝経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)

※ 職員給与費…給料＋手当等（児童手当除く）＋法定福利費＋退職給付費（退職負担金除く）

※ 修繕費…修繕費＋漏水修理費＋給水管整備費＋鉛給水管整備費

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
給 水 収 益 に 対 する 割 合	職 員 給 与 費	%	16.0	16.3	13.7	11.3	300,243	10.7	12.5
	企 業 債 利 息	%	6.5	6.4	6.2	5.8	164,689	5.8	5.9
	減 価 償 却 費	%	34.4	35.4	36.5	36.5	1,107,983	39.3	36.0
	企 業 債 償 還 元 金	%	13.1	14.1	14.8	15.8	491,428	17.4	19.8
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	職 員 給 与 費 ÷ 営業収益－受託事業収益	%	15.6	15.9	13.3	10.9	300,243 2,903,627	10.3	12.0
有 収 水 量 1万 ㎥/日 当 たり 職 員 数	職 員 数 ÷ 年間総有収水量÷365÷1万 ㎥	人	14.1	13.8	13.9	12.6	47 4.08	11.5	9.4
利 子 負 担 率	支払利息＋企業債取扱諸費 ÷ 建設改良の財源に充てる ための企業債・長期借入金 ＋その他の企業債・長期借入金 ＋一時借入金＋リース債務	%	2.5	2.4	2.4	2.3	164,689 7,593,918	2.2	2.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 職員給与費…給料＋手当等（児童手当除く）＋法定福利費＋退職給付費（退職負担金除く）

※ 利子負担率…平成25年度まで分母に借入資本金を算入

【参考】 簡易水道事業資料（福岡町地区）

(1) 損益計算書の推移

年度 区分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 入	148,784,816	100.0	163,783,541	100.0	163,734,502	100.0
営 業 収 益	131,529,592	88.4	123,540,214	75.4	123,876,742	75.7
給 水 収 益	118,673,951	79.8	115,961,246	70.8	115,888,136	70.8
水 道 利 用 加 入 金	5,760,000	3.9	5,370,000	3.3	6,870,000	4.2
受 託 事 業 収 益	6,810,969	4.5	1,822,757	1.1	691,934	0.4
そ の 他 営 業 収 益	284,672	0.2	386,211	0.2	426,672	0.3
営 業 外 収 益	17,255,224	11.6	40,243,327	24.6	39,670,697	24.2
下 水 道 使 用 料 徴 収 受 託 手 数 料	5,722,829	3.8	5,660,192	3.5	5,204,854	3.2
他 会 計 負 担 金	11,530,406	7.8	11,372,757	6.9	10,992,915	6.7
長 期 前 受 金 戻 入	—	—	23,204,823	14.2	23,471,128	14.3
雑 収 益	1,989	0.0	5,555	0.0	1,800	0.0
特 別 利 益	—	—	—	—	187,063	0.1
過 年 度 損 益 修 正 益	—	—	—	—	—	—
退 職 給 付 引 当 金 戻 入 金 益	—	—	—	—	187,063	0.1
支 出	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0
営 業 費 用	128,841,699	84.1	152,010,391	85.1	158,342,341	87.8
原 水 及 び 浄 水 費	43,913,422	28.7	45,890,980	25.7	56,703,759	31.4
受 託 事 業 費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
業 務 費	10,406,706	6.8	10,646,923	6.0	10,520,128	5.8
減 価 償 却 費	65,303,915	42.6	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資 産 減 耗 費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
営 業 外 費 用	24,120,447	15.8	23,595,739	13.2	22,000,201	12.2
支 払 利 息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑 支 出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
資 産 維 持 費	500,000	0.3	—	—	—	—
特 別 損 失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
固 定 資 産 売 却 損	6,422	0.0	—	—	2,891	0.0
過 年 度 損 益 修 正 損	176,325	0.1	99,743	0.1	—	—
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	—	—	2,104,002	1.2	—	—
賞 与 引 当 金 繰 入 額	—	—	759,441	0.4	—	—
差 引 損 益	△ 4,360,077	—	△ 14,785,775	—	△ 16,610,931	—

(消費税抜き)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
167,038,271	100.0	100	110	110	112
122,532,931	73.4	100	94	94	93
116,113,441	69.5	100	98	98	98
5,550,000	3.3	100	93	119	96
443,706	0.3	100	27	10	7
425,784	0.3	100	136	150	150
39,676,872	23.7	100	233	230	230
5,157,438	3.1	100	99	91	90
10,531,330	6.3	100	99	95	91
23,750,638	14.2	—	—	—	—
237,466	0.1	100	279	90	11,939
4,828,468	2.9	—	—	—	—
4,116,305	2.5	—	—	—	—
712,163	0.4	—	—	—	—
176,242,778	100.0	100	117	118	115
155,130,203	88.0	100	118	123	120
56,712,760	32.2	100	105	129	129
189,000	0.1	100	30	12	3
12,079,881	6.9	100	102	101	116
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
21,102,042	12.0	100	98	91	87
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
—	—	100	—	—	—
10,533	0.0	100	1,621	2	6
10,533	0.0	100	—	45	164
—	—	100	57	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
△ 9,204,507	—	—	—	—	—

(2) 貸借対照表の推移

資産の部（借方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 産	2,474,704,261	92.7	2,221,160,931	92.2	2,213,003,108	93.5
(1) 有 形 固 定 資 産	2,463,949,261	92.3	2,210,405,931	91.8	2,202,248,108	93.0
土 地	27,784,984	1.0	27,784,984	1.2	27,784,984	1.2
建 物	7,055,746	0.3	6,550,588	0.3	6,425,365	0.3
構 築 物	2,326,000,353	87.1	2,082,887,670	86.4	2,077,637,806	87.7
機 械 及 び 装 置	100,981,976	3.8	91,494,890	3.8	84,795,967	3.6
量 水 器	1,519,442	0.1	1,471,099	0.1	1,737,286	0.1
工具器具及び備品	606,760	0.0	216,700	0.0	216,700	0.0
建 設 仮 勘 定	—	—	—	—	3,650,000	0.1
(2) 投 資	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
出 資 金	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
流 動 資 産	195,073,983	7.3	188,184,967	7.8	155,087,278	6.5
(1) 現 金 及 び 預 金	162,500,377	6.1	156,628,064	6.5	122,850,768	5.2
(2) 未 収 金	32,505,266	1.2	31,906,719	1.3	27,855,304	1.1
営 業 未 収 金	27,882,366	1.0	24,602,439	1.0	22,927,642	0.9
営 業 外 未 収 金	403,440	0.0	—	—	387,700	0.0
そ の 他 未 収 金	4,219,460	0.2	7,304,280	0.3	4,539,962	0.2
(3) 貸 倒 引 当 金	—	—	△ 419,686	0.0	△ 439,174	0.0
(4) 前 払 費 用	68,340	0.0	69,870	0.0	70,380	0.0
(5) 前 払 金	—	—	—	—	4,750,000	0.2
資 産 合 計	2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
2, 200, 043, 269	94. 2	100	90	89	89
2, 189, 288, 269	93. 7	100	90	89	89
27, 784, 984	1. 2	100	100	100	100
6, 300, 142	0. 3	100	93	91	89
2, 067, 338, 488	88. 5	100	90	89	89
80, 625, 022	3. 5	100	91	84	80
3, 372, 933	0. 1	100	97	114	222
216, 700	0. 0	100	36	36	36
3, 650, 000	0. 1	—	—	—	—
10, 755, 000	0. 5	100	100	100	100
10, 755, 000	0. 5	100	100	100	100
135, 388, 655	5. 8	100	96	80	69
107, 445, 785	4. 6	100	96	76	66
28, 336, 585	1. 2	100	98	86	87
20, 601, 406	0. 9	100	88	82	74
239, 723	0. 0	100	—	96	59
7, 495, 456	0. 3	100	173	108	178
△ 468, 775	0. 0	—	—	—	—
75, 060	0. 0	100	102	103	110
—	—	—	—	—	—
2, 335, 431, 924	100. 0	100	90	89	87

負債及び資本の部（貸方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	2,790,000	0.1	1,112,275,836	46.2	1,072,763,968	45.3
(1) 企 業 債	—	—	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
建設改良等企業債	—	—	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
(2) 引 当 金	2,790,000	0.1	4,894,002	0.2	3,506,939	0.1
退職給付引当金	—	—	2,104,002	0.1	1,916,939	0.1
修繕引当金	2,790,000	0.1	2,790,000	0.1	1,590,000	0.0
流 動 負 債	20,078,107	0.7	74,040,951	3.1	66,356,921	2.8
(1) 企 業 債	—	—	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
建設改良等企業債	—	—	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
(2) 未 払 金	20,078,107	0.7	22,634,144	1.0	13,490,163	0.6
営業未払金	8,580,607	0.3	8,157,042	0.4	9,178,859	0.4
営業外未払金	—	—	2,212,600	0.1	—	—
その他未払金	11,497,500	0.4	12,264,502	0.5	4,311,304	0.2
(3) 引 当 金	—	—	763,656	0.0	741,953	0.0
賞与引当金	—	—	763,656	0.0	741,953	0.0
(4) その他流動負債	—	—	607,000	0.0	—	—
繰 延 収 益	—	—	721,638,769	29.9	719,172,086	30.4
(1) 長 期 前 受 金	—	—	894,068,109	37.1	914,847,074	38.6
(2) 長 期 前 受 金 収益化累計額	—	—	△ 172,429,340	△ 7.2	△ 195,674,988	△ 8.2
資 本 金	1,665,233,071	62.4	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(1) 自 己 資 本 金	473,352,378	17.7	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(2) 借 入 資 本 金	1,191,880,693	44.7	—	—	—	—
剰 余 金	981,677,066	36.8	3,806,610	0.1	△ 12,804,321	△ 0.5
(1) 資 本 剰 余 金	965,780,702	36.2	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
受贈財産評価額	1,400,000	0.1	—	—	—	—
補 助 金	818,179,000	30.6	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
工 事 負 担 金	146,201,702	5.5	—	—	—	—
(2) 利 益 剰 余 金	15,896,364	0.6	—	—	—	—
減 債 積 立 金	—	—	—	—	—	—
建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
未処分利益剰余金	15,896,364	0.6	—	—	—	—
(3) 未 処 理 欠 損 金	—	—	△ 1,908,620	△ 0.1	△ 18,519,551	△ 0.8
負債・資本合計	2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
1, 026, 956, 481	44. 0	100	39, 867	38, 450	36, 808
1, 024, 161, 705	43. 9	—	—	—	—
1, 024, 161, 705	43. 9	—	—	—	—
2, 794, 776	0. 1	100	175	126	100
1, 204, 776	0. 0	—	—	—	—
1, 590, 000	0. 1	100	100	57	57
72, 877, 757	3. 1	100	369	330	363
54, 095, 324	2. 3	—	—	—	—
54, 095, 324	2. 3	—	—	—	—
18, 084, 058	0. 8	100	113	67	90
7, 386, 849	0. 3	100	95	107	86
416, 300	0. 0	—	—	—	—
10, 280, 909	0. 5	100	107	37	89
698, 375	0. 0	—	—	—	—
698, 375	0. 0	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
708, 942, 782	30. 4	—	—	—	—
928, 180, 314	39. 8	—	—	—	—
△ 219, 237, 532	△ 9. 4	—	—	—	—
548, 663, 732	23. 5	100	30	31	33
548, 663, 732	23. 5	100	105	110	116
—	—	100	—	—	—
△ 22, 008, 828	△ 1. 0	100	0	△ 1	△ 2
5, 715, 230	0. 2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
5, 715, 230	0. 2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
—	—	100	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	100	—	—	—
△ 27, 724, 058	△ 1. 2	—	—	—	—
2, 335, 431, 924	100. 0	100	90	89	87

(3) 収益的支出（費用構成）の推移

年度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
人 件 費	6,346,075	4.1	5,817,974	3.3	5,952,818	3.3
・ 給 料	2,957,472	1.9	3,085,200	1.8	2,986,800	1.6
・ 手 当 等	1,350,796	0.9	755,094	0.4	1,070,579	0.6
・ 賞与引当金繰入額	—	—	382,886	0.2	378,857	0.2
・ 法定福利費	2,037,807	1.3	916,050	0.5	859,486	0.5
・ 退職給付費	—	—	678,744	0.4	657,096	0.4
物 件 費 等 経 費	2,527,755	1.7	2,583,810	1.4	2,516,382	1.4
・ A 群	—	—	—	—	—	—
・ B 群	1,854,595	1.2	1,857,491	1.0	1,902,808	1.1
・ C 群	673,160	0.5	726,319	0.4	613,574	0.3
維 持 管 理 費	19,465,189	12.7	20,455,476	11.5	31,496,446	17.5
・ A 群	13,419,269	8.8	12,812,504	7.2	13,580,337	7.5
・ B 群	3,866,753	2.5	6,034,852	3.4	7,180,726	4.0
・ C 群	1,320,800	0.9	844,400	0.5	9,878,664	5.5
・ D 群	858,367	0.5	763,720	0.4	856,719	0.5
受 水 費	19,947,900	13.0	21,092,500	11.8	21,157,500	11.7
動 力 費	6,033,209	3.9	6,168,457	3.5	6,046,423	3.3
受 託 事 業 費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
貸倒引当金繰入額	—	—	419,686	0.2	54,318	0.0
減 価 償 却 費	65,303,915	42.7	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資 産 減 耗 費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
資 産 維 持 費	500,000	0.3	—	—	—	—
支 払 利 息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑 支 出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
特 別 損 失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
合 計	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
B群…光熱費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料
C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料
維持管理費 A群…委託料
B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費
C群…修繕費、工事請負費
D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
6,103,278	3.5	100	92	94	96
2,821,200	1.6	100	104	101	95
1,506,753	0.9	100	56	79	112
313,679	0.2	—	—	—	—
840,982	0.5	100	45	42	41
620,664	0.3	—	—	—	—
2,838,951	1.6	100	102	100	112
667	0.0	—	—	—	—
2,249,816	1.3	100	100	103	121
588,468	0.3	100	108	91	87
32,526,886	18.5	100	105	162	167
14,179,318	8.1	100	95	101	106
6,390,440	3.6	100	156	186	165
11,362,800	6.5	100	64	748	860
594,328	0.3	100	89	100	69
21,092,500	12.0	100	106	106	106
6,010,035	3.4	100	102	100	100
189,000	0.1	100	30	12	3
220,991	0.1	—	—	—	—
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
—	—	100	—	—	—
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
10,533	0.0	100	1,621	2	6
176,242,778	100.0	100	117	118	115

(4) 資本的収支の推移

年度 区分 科目		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入		106,924,838	100.0	60,265,914	100.0	59,875,802	100.0
企業債		40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
配水施設整備事業債		40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
補助金		35,402,000	33.1	11,800,000	19.6	6,118,000	10.2
他会計出資金		21,300,127	19.9	24,231,354	40.2	25,018,000	41.8
他会計負担金		4,084,500	3.8	1,235,520	2.1	949,320	1.6
工事負担金		6,135,250	5.8	8,999,040	14.9	13,777,080	23.0
固定資産売却代		2,961	0.0	—	—	13,402	0.0
支出		189,175,783	100.0	133,190,700	100.0	136,705,043	100.0
簡易水道施設整備事業費		137,623,230	72.8	84,455,832	63.4	86,042,492	62.9
建設改良事業費		41,584,980	22.0	63,437,952	47.6	61,200,332	44.7
南部簡易水道整備費		96,038,250	50.8	21,017,880	15.8	24,842,160	18.2
固定資産購入費		8,952,300	4.7	272,160	0.2	626,400	0.5
企業債償還金		42,600,253	22.5	48,462,708	36.4	50,036,151	36.6
資本的収支差引額		△ 82,250,945	—	△ 72,924,786	—	△ 76,829,241	—
補 て ん 財 源	過年度分損益勘定留保資金	77,738,028	—	68,665,649	—	72,289,228	—
	減債積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	4,512,917	—	4,259,137	—	4,540,013	—
	計	82,250,945	—	72,924,786	—	76,829,241	—

(消費税込み)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
49,571,656	100.0	100	56	56	46
9,000,000	18.2	100	35	35	23
9,000,000	18.2	100	35	35	23
760,000	1.5	100	33	17	2
26,062,000	52.6	100	114	117	122
—	—	100	30	23	—
13,749,440	27.7	100	147	225	224
216	0.0	100	—	453	7
130,736,749	100.0	100	70	72	69
76,504,000	58.5	100	61	63	56
67,422,280	51.6	100	153	147	162
9,081,720	6.9	100	22	26	9
2,107,944	1.6	100	3	7	24
52,124,805	39.9	100	114	117	122
△ 81,165,093	—	—	—	—	—
76,740,727	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
4,424,366	—	—	—	—	—
81,165,093	—	—	—	—	—

(5) 経営分析表

① 業務の概況

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
普 及 率	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{給 水 区 域 内 人 口}} \times 100$	%	70.7	71.0	71.1	71.1
給 水 人 口 1人1日当たり 使 用 水 量	$\frac{1 \text{ 日 平 均 使 用 水 量}}{\text{給 水 人 口}} \times 1,000$	L	183	181	182	183

② 収益性

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	%	97.2	91.7	90.8	94.8
経 常 収 支 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	%	97.3	93.3	90.7	92.0
営 業 収 支 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	101.4	81.0	78.1	78.8
自 己 資 本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.09	0.10	0.10	0.10
固 定 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.05	0.05	0.06	0.06
未 収 金 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	4.43	3.78	4.12	4.35
総 利 益 率	$\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

③ 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$	%	2.6	4.1	4.0	3.8
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	15.1	26.0	28.2	30.3
企業債償還元金 対 減 価 償 却 費 率	$\frac{\text{企 業 債 償 還 元 金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	65.2	52.4	55.6	60.8

④ 財務比率

(金額：千円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	971.6	254.2	233.7	185.8
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	971.2	254.1	226.5	185.7
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	92.7	92.2	93.5	94.2
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	93.4	95.1	96.1	97.2
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	170.1	181.6	180.1	178.1
自 己 資 本 率 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負 債} \cdot \text{資 本 合 計}} \times 100$	%	54.5	50.8	51.9	52.9
固 定 負 債 率 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負 債} \cdot \text{資 本 合 計}} \times 100$	%	44.7	46.2	45.3	44.0

⑤ 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
施 設 利 用 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	47.8	44.4	44.4	44.5
最 大 稼 働 率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	52.2	52.7	56.0	54.8
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	91.7	84.3	79.2	81.1
固 定 資 産 使 用 効 率	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量}}{\text{有 形 固 定 資 産}}$	m ³ /万円	3.22	3.53	3.57	3.59
配 水 管 使 用 効 率	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量}}{\text{導 送 配 水 管 延 長}}$	m ³ /m	5.82	5.70	5.68	5.67
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	78.0	78.1	78.0	78.1

⑥ 生産性

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	人	9,293	9,249	9,177	9,171
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年 間 総 有 収 水 量}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	m ³	619,385	612,267	612,613	613,042
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	千円	124,719	121,717	123,185	122,089
職員一人当たり 給 水 収 益	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	千円	118,674	115,961	115,888	116,113

⑦ 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
給 水 原 価	経常費用－(受託事業費+不用品 売却原価+附帯事業費)－長期 前受金戻入	円/㎥	237.53	246.08	254.95	248.42
	年 間 総 有 収 水 量					
供 給 単 価	給 水 収 益	円/㎥	191.60	189.40	189.17	189.41
	年 間 総 有 収 水 量					
回 収 率	供 給 単 価 給 水 原 価 ×100	%	80.7	77.0	74.2	76.2
1か月10㎥当たり 家 庭 用 料 金	10㎥当たり料金×消費税	円	1,290	1,313	1,313	1,313

⑧ 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
費 用 構 成 比	職 員 給 与 費	%	3.5	3.0	3.0	3.0
	支 払 利 息	%	15.7	13.1	12.2	12.0
	減 価 償 却 費	%	44.4	53.1	50.1	48.7
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	4.5	3.9	3.8	3.6
	修 繕 費	%	3.1	3.8	9.3	10.1
	委 託 料	%	9.1	7.4	7.6	8.0
	そ の 他	%	19.7	15.7	14.0	14.6

※ 費用＝経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)

※ 職員給与費…給料＋手当等(児童手当除く)＋法定福利費＋退職給付費(退職負担金除く)

※ 修繕費…修繕費＋漏水修理費＋給水管整備費＋鉛給水管整備費

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
給 水 収 益 に 対 する 割 合	職 員 給 与 費	%	4.4	4.4	4.6	4.6
	企 業 債 利 息	%	19.4	19.6	19.0	18.1
	減 価 償 却 費	%	55.0	79.7	77.7	73.8
	企 業 債 償 還 元 金	%	35.9	41.8	43.2	44.9
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	職 員 給 与 費 営業収益－受託事業収益 ×100	%	4.2	4.2	4.3	4.3
有 収 水 量 1万㎥/日当たり 職 員 数	職 員 数 年間総有収水量÷365÷1万㎥	人	5.9	5.9	5.9	5.9
利 子 負 担 率	支払利息＋企業債取扱諸費 建設改良の財源に充てる ための企業債・長期借入金 ＋その他の企業債・長期借入金 ＋一時借入金＋リース債務 ×100	%	1.9	2.0	2.0	2.0

※ 職員給与費…給料＋手当等(児童手当除く)＋法定福利費＋退職給付費(退職負担金除く)

※ 利子負担率…平成25年度まで分母に借入資本金を算入

第 8 章

組 織

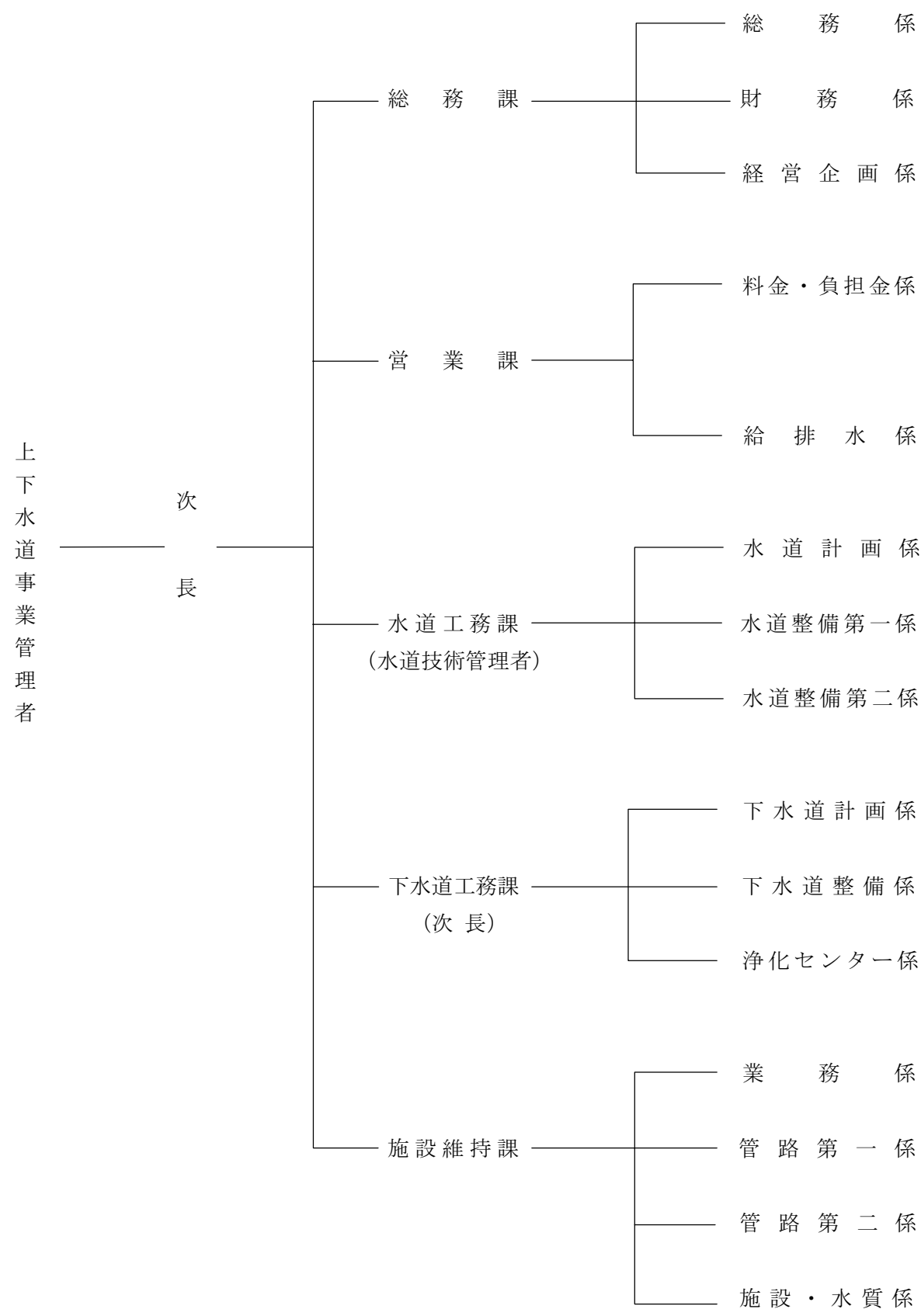
1 機 構 図

2 職 員 配 置 図

3 事 務 分 掌

第 8 章 組 織

1. 機 構 図（平成30年4月1日現在）



2. 職 員 配 置 図 (管理者・再任用職員を除く)

(平成30年4月1日現在)

職 名 課係名		事 務 職 員									技 術 職 員								技能労務職員	合 計		
		次	課	主	副	副	係	主	主	計	次	課	主	副	副	係	主	技			計	
		長	長	幹	長	幹	長	任	事		長	長	幹	長	幹	長	任	師				
		1								1												1
総務課			1							1												1
	総 務 係			1		1		1	3	6												6
	財 務 係						1		4	5												5
	経 営 企 画 係			1					2	3												3
	計		1	2		1	1	1	9	15												15
営業課			1							1												1
	料 金 ・ 負 担 金 係			1					1	2												2
	給 排 水 係												1				3	4				4
	計		1	1					1	3			1				3	4				7
水道工務課											1								1			1
	水 道 計 画 係							1	1	2			1						1			3
	水 道 整 備 第 一 係											1				2	3	6				6
	水 道 整 備 第 二 係											1				2	2	5				5
	計							1	1	2		1	2	1		4	5	13				15
下水道工務課											1		1						2			2
	下 水 道 計 画 係								3	3			1			1	2	4				7
	下 水 道 整 備 係														1	4		5				5
	浄 化 セ ン タ ー 係													1		1	1	3				3
	計								3	3	1		2		1	1	6	3	14			17
施設維持課			1							1												1
	業 務 係			1		1			1	3												3
	管 路 第 一 係			1						1						1	1	2	1			4
	管 路 第 二 係											1					2	3	2			5
	施 設 ・ 水 質 係								1	1			1			1	2	4				5
	計		1	2		1			2	6			1	1			2	5	9	3		18
合 計		1	3	5	0	2	1	2	16	30	1	1	5	3	1	1	12	16	40	3		73

3. 事 務 分 掌（平成30年4月1日現在）

総 務 課

- (1) 局内の庶務及び事務の連絡調整に関すること。
- (2) 議会对応に関すること。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関すること。
- (4) 職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- (5) 職員の研修及び福利厚生に関すること。
- (6) 工事、物品等の入札及び契約に関すること。
- (7) 賠償責任保険等の契約及び車両等の事故処理事務に関すること。
- (8) 条例、管理規程等の審査、制定及び改廃に関すること。
- (9) 文書の保管、保存及び廃棄に関すること。
- (10) 公印の管理に関すること。
- (11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡調整に関すること。
- (12) 労働組合に関すること。
- (13) 本庁舎の管理に関すること。
- (14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関すること。
- (15) 予算の編成及び執行管理に関すること。
- (16) 決算の調整に関すること。
- (17) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- (18) 経営資料に関すること。
- (19) 受水に関すること。
- (20) 高岡市総合計画の調整及び進行管理に関すること。
- (21) 上下水道ビジョンに関すること。
- (22) 災害対策及び危機管理体制に関すること。
- (23) 広報、広聴及び情報公開に関すること。
- (24) 情報システムに関すること。

営 業 課

- (1) 営業サービスの向上に関すること。
- (2) 上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関すること。
- (3) 料金システムの円滑運営に関すること。
- (4) 給水装置工事事業者及び排水設備工事店の指定、審査、指導等に関すること。
- (5) 上下水道料金、加入金、受託工事その他の収入の調定及び納付書の発行に関すること。
- (6) 上下水道料金等の収納に関すること。
- (7) 上下水道料金等の徴収及び検針業務の管理監督並びに指導に関すること。
- (8) 上下水道料金等の欠損業務に関すること。
- (9) 下水道事業受益者負担金の徴収及びシステムの運用管理に関すること。
- (10) 給排水サービス向上に関すること。
- (11) 給水需要開発に関すること。
- (12) 給水装置工事申請及び排水設備工事申請の受付、審査並びに承認等に関すること。
- (13) 専用水道及び貯水槽水道の監視、指導、助言等に関すること。
- (14) 専用水道の布設工事設計確認、給水開始届の受理、立入検査等に関すること。
- (15) 所管予算の適正執行に関すること。

水 道 工 務 課

- (1) 道路占用等の届出業務及び断水通知に関すること。
- (2) 国庫補助申請に関すること。
- (3) 水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮、設計及び監督に関すること。
- (4) 水道管路、水道施設整備の設計及び積算基準に関すること。
- (5) 開発行為等に係る工事の審査及び監督に関すること。
- (6) 水道管路、水道施設の整備計画に関すること。
- (7) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
- (8) 上下水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
- (9) 防災訓練の計画及び実施に関すること。
- (10) 認可（届出）に関すること。
- (11) 所管予算の適正執行に関すること。

下 水 道 工 務 課

- (1) 下水道事業の計画及び工事の設計施工に関すること。
- (2) 下水道施設の更新計画及び工事の設計施工に関すること。
- (3) 浄化センター、ポンプ場及び農業集落排水処理場の維持管理に関すること。
- (4) 下水道事業受益者負担金の賦課に関すること。
- (5) 国庫補助申請に関すること。
- (6) 排水区域及び処理区域の告示に関すること。
- (7) 下水道台帳に関すること。
- (8) 開発行為及び建築行為の審査及び指導に関すること。
- (9) 下水道施設の占用に関すること。
- (10) 流域下水道との調整に関すること。
- (11) 特定事業場に関すること。
- (12) 下水道事業及び農業集落排水事業の統計に関すること。
- (13) 内水対策及び災害時の対応に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

施 設 維 持 課

- (1) 上関庁舎の維持管理に関すること。
- (2) 災害用資材等の管理運用に関すること。
- (3) 車両の安全運行管理及び更新等の計画に関すること。
- (4) 公道漏水修繕工事、給水管整備工事等の施工及び精算に関すること。
- (5) 管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関すること。
- (6) 消火栓、仕切弁等の図面台帳に関すること。
- (7) 漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関すること。
- (8) 公共下水道、流域下水道、農業集落排水施設の管渠施設の維持管理及び修繕に関すること。
- (9) 給水装置の苦情に係る相談及び調査に関すること。
- (10) 集中監視設備の管理及び運用に関すること。
- (11) 水道用地、施設の維持管理及び保全に関すること。
- (12) 水質の検査及び調査に関すること。
- (13) 水安全計画の運用に関すること。
- (14) 量水器の管理業務に関すること。
- (15) 所管予算の適正執行に関すること。

第 9 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第9章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務 評価	平成 28年度	平成 29年度	平成33年度 経営目標値
経営 の 健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	↑	125.9	122.3	111.8
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	↓	0	0	0
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	↑	232.0	250.8	162.3
	企業債残高対給水収益比率（％）	給水収益／企業債残高×100	↑	35.49	37.11	40.00
経営 の 効率性	料金回収率（％）	供給単価／給水原価×100	↑	120.3	116.6	106.0
	給水原価（円／m ³ ）	経常費用－（受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	156.94	162.12	177.38
施設 の 効率性	施設利用率（％）	一日平均配水量／一日配水能力×100	↑	57.6	55.4	55.0
	有収率（％）	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	90.6	89.1	90.2
施設 管理	有形固定資産減価償却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	45.98	46.99	51.50
	管路経年化率（％）	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	↓	16.2	17.5	26.2
	管路更新率（％）	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.32	0.38	0.38
	管路の耐震化率（％）	耐震管延長／管路延長×100	↑	21.8	22.7	25.1
	配水池の耐震化率（％）	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	↑	35.1	64.0	64.0

※ 業務評価記号の凡例

↑ …高いほど良い ↓ …低いほど良い

第 1 章

沿 革

- 1 工業用水道事業のあゆみ
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要

第 1 章 沿 革

1. 工業用水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
29. 10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管㈱へ供給を開始する。
33. 2. 17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業として発足する。
	日本重化学工業㈱より給水の申し込みを受ける。
33. 3. 27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2 事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事（6 月～10 月）に着工。
36. 11	日重鋼機工業㈱・東亜合成化学工業㈱へ供給を開始する。
38. 3. 15	小矢部川水系の水利使用が許可される。（県知事）
38. 4. 30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第 1 期拡張事業（昭和 38 年度～昭和 39 年度）に着工。
38. 11. 15	庄川水系の水利使用が許可される。（県知事）
39. 3. 24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。（通商産業省）
39. 12.	サンエツ金属㈱より給水申し込みを受け庄川水系にて対応する。（昭和 40 年 9 月供給開始）
45. 4. 1	需要の増加に対応するため、第 2 期拡張事業に着工。
46. 1. 30	庄川水系の水利使用変更が許可される。（建設省、増量申請）
46. 4. 1	工業用水道料金改定。（平均 24.0%値上げ）
46. 5. 31	給水能力変更届が許可される。（通商産業省、第 2 期拡張事業による）
49. 3. 30	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。（建設省）
51. 6. 1	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 6. 28	給水能力変更届が許可される。（通商産業省）
51. 10. 1	工業用水道料金改定。（平均 43.1%値上げ）
53. 2. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
55. 10. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、昭和 63 年 3 月 31 日まで）
56. 4. 1	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。
	工業用水道料金改定。（平均 43.6%値上げ）
60. 3. 15	遠方監視装置の稼働。
62. 6. 15	取水口除塵装置の稼働。
63. 12. 21	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成 10 年 3 月 31 日まで）
	取水口スクリーン装置の稼働。
平成	
元. 3. 12	給水能力変更届を提出する。（通商産業省、新牧野用水からの取水不能により）
元. 3. 27	消費税導入に伴う料金改定が議決、平成元年 4 月 1 日施行。
3. 4. 1	老朽管（石綿管）布設替工事（平成 3 年度～平成 9 年度）に着工。
3. 7. 11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（15%減量、日本重化学工業㈱ 27,030 m ³ /日、日本鋼管㈱ 21,760 m ³ /日）

年 月 日	事 項
平成	
9. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成9年4月1日施行。
10. 1. 14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成20年3月31日まで）
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 23,530 m ³ /日、サンエツ金属(株) 1,800 m ³ /日）
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 6,000 m ³ /日、日本鋼管(株) 20,760 m ³ /日）
11. 7. 1	日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日）
13. 10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 5,200 m ³ /日、エヌケーケーマテリアル(株) 18,200 m ³ /日）
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 3,000 m ³ /日） エヌケーケーマテリアル(株)がJ F Eマテリアル(株)に社名変更。
17. 10. 14	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 23,200 m ³ /日）
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
18. 1. 10	工業用水道供給の契約水量の変更。 （サンエツ金属(株) 2,770 m ³ /日）
18. 2. 21	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 18,200 m ³ /日）
20. 3. 27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 16,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日）
26. 3. 20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成26年4月1日施行。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 15,000 m ³ /日）
27. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 14,000 m ³ /日）
28. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 12,000 m ³ /日）
28. 10. 31	3号配水ポンプ更新工事完成。（工事費 19,440 千円）
29. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 9,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 3,700 m ³ /日）
30. 2. 23	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
30. 2. 28	原水系水質計器設置。（工事費 5,264 千円）

2. 工業用水道の事業及び工事の概要

(単位: 円、税抜き)

工事名	年 度	主 な る 工 事 内 容	費 用
農業用水 補強改良 工事	S 33	取水ポンプ室 (19.8 m ²) 導水路築造 (1,535m) 取水ポンプ (15ps×2 台) 電気設備 (1 式)	10,500,000
取水工事	S 36～S 37	導水路築造 (820m) 用水路笠上 (520m) 取水ポンプ (1 台)	7,900,000
第 1 期 拡張事業	S 38～S 39	取水口 着水井 配水ポンプ (7 m ³ /分×4 台、水中ポンプ) 電気室 (コンクリートブロック造り、13.2 m ²) 配水管 (φ 200mm A C P=477m、φ 250mm G=270m、φ 600mm A C P= 4,100m、φ 250mm G P コンクリート造=47m) 4,894m メータ室 (鉄筋コンクリート、4m×5m×1.8m)	68,000,000
第 2 期 拡張事業	S 45	取水口 樋管 (鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L=129.74m 着水井 (鉄筋コンクリート D=6m、H=11m) 電気室 (コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m) 電気設備 (受電、配電盤) 1 式 配水管 (φ 900mm D I P=850m、φ 700mm D I P=1,450m) L=2,300m 量水器設備 (φ 900mm ベンチュリーメータ) 1 基	145,000,000
遠方監視 設備	S 59	監視装置 (1 式) 監視区間 庄川水系工業用水道電気室～上関コントロール室	8,900,000
取水口 除塵設備	S 62	鋼管 (φ 500mm×18m×2 本) 並列 鋼管杭 (φ 500mm×2 本)	5,730,000
取水口 スクリーン	S 63	スクリーン (上部幅 1.2m、下部幅 1.8m) L=13.2m H= 1.9m	8,440,000
電気設備 改良工事	H 3	受配電盤 (1 式) ポンプ盤 (1 式) 等	75,000,000
老朽管 布設替工事 (石綿管)	H 3	φ 600 mm D I P L=465m	35,458,000
	H 4	φ 600 mm D I P L=404m	44,650,000
	H 5	φ 600 mm D I P L=370m	61,400,000
	H 6	φ 600 mm D I P L=235m	50,000,000
	H 7	φ 500 mm D I P L=220m	25,270,000
	H 8	φ 500 mm D I P L=146m	18,437,000
	H 9	φ 200 mm D I P L=295m	16,209,900
配水管 移設工事 (県道改良)	H22	φ 600 mm D I P L=308m	70,232,000

第 2 章

工業用水道施設整備計画

工
水
設
施
整
備
計
画

1 第3次工業用水道施設整備事業の推移

第 2 章 工業用水道施設整備計画

1. 第3次工業用水道施設整備事業の推移

年 度			平成29年度		平成30年度	
事 業 区 分			事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
水 質 計 器 の 整 備		計 画	1	6,912		
		実 績	1	5,264		
流 量 計 の 整 備		計 画				
		実 績				
ポ ン プ の 更 新		計 画				
		実 績				
水 位 計 の 更 新		計 画				
		実 績				
高 圧 受 電 機 器 の 更 新		計 画				
		実 績				
計		計 画	1	6,912		
		実 績	1	5,264		
財 源 内 訳	地 方 債	計 画				
		実 績				
	そ の 他	計 画				
		実 績				
	一 般 財 源	計 画		6,912		
		実 績		5,264		
	合 計	計 画		6,912		
		実 績		5,264		
累積進捗率（％）		計 画		31.1		
		実 績		23.7		

平成31年度		平成32年度		平成33年度		計	
事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
						1	6,912
						1	5,264
1	1,300	1	7,000	1	7,000	3	15,300
1	1,300	1	7,000	1	7,000	4	22,212
						1	5,264
	1,300		7,000		7,000		22,212
							5,264
	1,300		7,000		7,000		22,212
							5,264
	37.0		68.5		100.0		100.0

第 3 章

施 設 の 概 要

1 石瀬ポンプ場

2 管布設状況

第 3 章 施設の概要

1. 石瀬ポンプ場

所 在 地	石瀬 606-3、4、607-3
敷 地 面 積	301.6 m ²
建 設 年 度	昭和 38 年～昭和 39 年、昭和 45 年
配 水 方 法	ポ ン プ 加 圧
施 設	
取 水 口	取水樋管（鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m） L=129.74m
着 水 井	円形鉄筋コンクリート（内径6m、深さ10m）1井
配 水 ポ ン プ	水中モーターポンプ 300A×10.5 m ³ /分×20m×50KW×1台 300A×10.5 m ³ /分×20m×55KW×3台 300A×11.5 m ³ /分×20m×55KW×1台
電 気 室	コンクリートブロック造り（5.4m×7.2m）
量 水 器 設 備	φ900mm ベンチュリー管、差圧流量計
電 気 設 備	受配電盤1式
計 装 機 器	水質自動測定装置（濁度、PH、水温）

2. 管布設状況

(単位: m)

管 種 \ 口 径	φ 200 mm	φ 500 mm	φ 600 mm	φ 700 mm	φ 900 mm	計
ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管 (K形)	435	366	1, 481	1, 450	850	4, 582
計	435	366	1, 481	1, 450	850	4, 582

第 4 章

業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価
- 2 月別使用料金
- 3 供給水量の推移
- 4 料金の変せん
- 5 水質検査状況

第 4 章 業 務 統 計 及 び 料 金

1. 供給水量及び契約単価

供 給 先	供 給 水 量		1m ³ 当たりの 契 約 単 価 (円)
	日 量 (m ³)	年間水量 (m ³)	
日 本 重 化 学 工 業 (株)	3,000	1,095,000	4.30
J F E マ テ リ ア ル (株)	9,000	3,285,000	4.30
サ ン エ ツ 金 属 (株)	3,700	1,350,500	4.30
計	15,700	5,730,500	—

2. 月別使用料金

(単位：円、消費税含む)

区分 月別	日本重化学工業(株)	J F E マ テ リ ア ル (株)	サンエツ金属(株)	計
4 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
5 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
6 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
7 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
8 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
9 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
10 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
11 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
12 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
1 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
2 月	390,096	1,170,288	481,118	2,041,502
3 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
計	5,085,180	15,255,540	6,271,716	26,612,436

3. 供給水量の推移

(単位：m³/日)

年月日 区 分	昭和 33. 4. 1	昭和 36.10. 1	昭和 38.11. 1	昭和 39. 1. 1	昭和 39. 4. 1	昭和 40. 1. 1
日本重化学工業(株)	10,000	10,000	9,000	9,000	6,200	6,500
日 本 鋼 管 (株)	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15,000
サンエツ金属(株)	—	—	—	—	—	—
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21,200	21,500

年月日 区 分	昭和 40. 8. 1	昭和 46. 4. 1	昭和 46. 9. 1	昭和 47. 3. 1	昭和 47. 4. 1	昭和 48. 1. 1
日本重化学工業(株)	6,500	16,500	19,500	26,500	26,500	33,500
日 本 鋼 管 (株)	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サンエツ金属(株)	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23,100	39,100	42,100	49,100	50,100	57,100

年月日 区 分	昭和 48. 4. 1	昭和 56. 4. 1	平成 2. 4. 1	平成 6. 9. 1	平成 10. 4. 1	平成 11. 4. 1
日本重化学工業(株)	33,500	33,500	31,800	27,030	23,530	6,000
日 本 鋼 管 (株)	27,000	27,000	25,600	21,760	21,760	20,760
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63,100	63,100	60,000	51,390	47,090	28,560

年月日 区 分	平成 12. 4. 1	平成 13.10. 1	平成 15. 4. 1	平成 17.10.14	平成 18. 1.10	平成 18. 2.21
日本重化学工業(株)	6,000	5,200	3,000	3,000	3,000	3,000
J F Eマテリアル(株)	20,760	18,200	18,200	23,200	23,200	18,200
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29,360	26,000	23,800	28,800	28,970	23,970

年月日 区 分	平成 21. 5. 1	平成 26. 4. 1	平成 27. 7. 1	平成 28. 7. 1	平成 29. 4. 1
日本重化学工業(株)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
J F Eマテリアル(株)	16,000	15,000	14,000	12,000	9,000
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	3,700
計	21,600	20,600	19,600	17,600	15,700

※ 平成11年 7月 1日 日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更

※ 平成15年 4月 1日 エヌケーケーマテリアル(株)がJ F Eマテリアル(株)に社名変更

4. 料金の変せん

(単位：円/m³)

区 分	社 名	昭和 36.10. 1	昭和 38. 6. 1	昭和 40.11. 1	昭和 46. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業(株)	0.75	1.07	1.40	2.00
乙 地 区	日本鋼管(株)、サンエツ金属(株)	—	1.07	1.97	2.20

区 分	社 名	昭和 51.10. 1	昭和 56. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業(株)	2.90	4.30
乙 地 区	日本鋼管(株)、サンエツ金属(株)	3.10	

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

5. 水質検査状況

工業用水道の検査結果(庄川水系・石瀬)

採水年月日:平成29年5月29日

検査機関:富山県薬剤師会

項 目 名	検 査 結 果
蒸発残留物	57mg/L
カルシウム, マグネシウム等(硬度)	27. 2mg/L
水温	13. 5℃
鉄及びその化合物	0. 17mg/L
塩化物イオン	3. 0mg/L
p H値	7. 6mg/L
濁度	2. 8度
アルカリ度	24. 4mg/L

第 5 章

財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移
- 2 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 3 目的別原価構成
- 4 固定資産明細書
- 5 キャッシュ・フロー計算書
- 6 経営分析

第 5 章 財 務

1. 工業用水道事業会計の推移（収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み）

年度 区 分 科 目		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 益 的 収 支	収 入	34,700,580	100.0	34,889,634	100.0	33,384,360	100.0
	営 業 収 益	33,901,108	97.7	32,331,700	92.7	31,237,780	93.6
	給 水 収 益	33,901,108	97.7	32,331,700	92.7	31,237,780	93.6
	営 業 外 収 益	799,472	2.3	2,557,934	7.3	2,146,580	6.4
	受 取 利 息	240,569	0.7	300,113	0.9	287,604	0.9
	長期前受金戻入	—	—	1,784,458	5.1	1,784,458	5.3
	雑 収 益	558,903	1.6	473,363	1.3	74,518	0.2
	消 費 税 還 付 金	—	—	—	—	—	—
	支 出	31,455,450	100.0	46,269,988	100.0	31,718,669	100.0
	営 業 費 用	31,455,450	100.0	31,246,005	67.5	31,718,669	100.0
	原 水 費	23,008,730	73.1	22,736,654	49.1	23,100,514	72.8
	総 係 費	247,755	0.8	310,386	0.7	228,577	0.7
	減 価 償 却 費	8,198,965	26.1	8,198,965	17.7	8,389,578	26.5
	資 産 減 耗 費	—	—	—	—	—	—
	営 業 外 費 用	—	—	—	—	—	—
	特 別 損 失	—	—	15,023,983	32.5	—	—
	退職給付引当金繰入額	—	—	14,394,028	31.1	—	—
	賞与引当金繰入額	—	—	629,955	1.4	—	—
	差 引 損 益	3,245,130	—	△ 11,380,354	—	1,665,691	—
資 本 的 収 支	収 入	—	—	—	—	—	—
	工 事 負 担 金	—	—	—	—	—	—
	支 出	—	—	1,149,120	100.0	—	—
	建設改良事業費	—	—	—	—	—	—
	固定資産購入費	—	—	1,149,120	100.0	—	—
	資本的収支差引額	—	—	△ 1,149,120	—	—	—
	補 過年度分損益勘定留保資金	—	—	1,064,000	—	—	—
	建 設 改 良 積 立 金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	—	—	85,120	—	—	—
	計	—	—	1,149,120	—	—	—

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
30,317,709	100.0	26,500,329	100.0	100	101	96	87	76
28,405,800	93.7	24,641,150	93.0	100	95	92	84	73
28,405,800	93.7	24,641,150	93.0	100	95	92	84	73
1,911,909	6.3	1,859,179	7.0	100	320	268	239	233
127,450	0.4	68,333	0.3	100	125	120	53	28
1,784,458	5.9	1,784,458	6.7	—	—	—	—	—
—	—	6,388	0.0	100	85	13	—	1
1	0.0	—	—	—	—	—	—	—
27,816,404	100.0	29,623,294	100.0	100	147	101	88	94
27,816,404	100.0	29,623,294	100.0	100	99	101	88	94
18,905,563	68.0	20,014,916	67.6	100	99	100	82	87
423,306	1.5	339,140	1.1	100	125	92	171	137
8,311,620	29.9	9,269,238	31.3	100	100	102	101	113
175,915	0.6	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,501,305	—	△ 3,122,965	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
20,336,400	100.0	5,263,920	100.0	—	—	—	—	—
—	—	5,263,920	100.0	—	—	—	—	—
20,336,400	100.0	—	—	—	—	—	—	—
△ 20,336,400	—	△ 5,263,920	—	—	—	—	—	—
—	—	4,874,000	—	—	—	—	—	—
18,830,000	—	—	—	—	—	—	—	—
1,506,400	—	389,920	—	—	—	—	—	—
20,336,400	—	5,263,920	—	—	—	—	—	—

2. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 産	211,010,671	34.0	203,875,706	32.9	195,486,128	31.6
(1) 有 形 固 定 資 産	211,010,671	34.0	203,875,706	32.9	195,486,128	31.6
土 地	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7
建 物	342,935	0.1	313,869	0.1	284,803	0.1
構 築 物	190,772,713	30.7	182,862,050	29.5	174,952,294	28.3
機 械 及 び 装 置	15,221,163	2.5	15,006,927	2.4	14,792,691	2.4
量 水 器	310,000	0.0	265,000	0.0	220,000	0.0
車 両 運 搬 具	—	—	1,064,000	0.2	872,480	0.1
工 具 器 具 及 び 備 品	30,200	0.0	30,200	0.0	30,200	0.0
流 動 資 産	409,128,862	66.0	415,663,042	67.1	423,015,905	68.4
(1) 現 金 及 び 預 金	406,103,082	65.5	412,694,834	66.6	420,191,661	67.9
(2) 未 収 金	3,023,230	0.5	2,965,658	0.5	2,821,694	0.5
営 業 未 収 金	3,023,230	0.5	2,965,658	0.5	2,821,694	0.5
営 業 外 未 収 金	—	—	—	—	—	—
(3) 前 払 費 用	2,550	0.0	2,550	0.0	2,550	0.0
資 産 合 計	620,139,533	100.0	619,538,748	100.0	618,502,033	100.0

(2) 負債及び資本の部（貸方）

年 度 区 分 科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	17,760,900	2.9	29,374,928	4.7	28,708,731	4.6
(1) 引 当 金	17,760,900	2.9	29,374,928	4.7	28,708,731	4.6
退 職 給 付 引 当 金	—	—	14,394,028	2.3	14,927,831	2.4
修 繕 引 当 金	17,760,900	2.9	14,980,900	2.4	13,780,900	2.2
流 動 負 債	699,666	0.1	1,649,665	0.3	1,397,914	0.2
(1) 未 払 金	699,666	0.1	1,035,341	0.2	1,001,084	0.2
営 業 未 払 金	191,166	0.0	259,541	0.1	73,184	0.0
営 業 外 未 払 金	508,500	0.1	775,800	0.1	927,900	0.2
そ の 他 未 払 金	—	—	—	—	—	—
(2) 引 当 金	—	—	614,324	0.1	396,830	0.0
賞 与 引 当 金	—	—	614,324	0.1	396,830	0.0
繰 延 収 益	—	—	60,859,953	9.8	59,075,495	9.6
(1) 長 期 前 受 金	—	—	73,434,464	11.8	73,434,464	11.9
(2) 長 期 前 受 金 額 収 益 化 累 計 額	—	—	△ 12,574,511	△ 2.0	△ 14,358,969	△ 2.3
資 本 金	405,376,664	65.4	405,376,664	65.4	415,070,192	67.1
(1) 自 己 資 本 金	405,376,664	65.4	405,376,664	65.4	415,070,192	67.1
剰 余 金	196,302,303	31.6	122,277,538	19.8	114,249,701	18.5
(1) 資 本 剰 余 金	85,577,464	13.8	—	—	—	—
(2) 利 益 剰 余 金	110,724,839	17.8	122,277,538	19.8	114,249,701	18.5
減 債 積 立 金	15	0.0	15	0.0	15	0.0
利 益 積 立 金	65,336,532	10.5	65,336,532	10.6	65,336,532	10.6
建 設 改 良 積 立 金	37,480,000	6.0	37,480,000	6.1	37,480,000	6.1
未 処 分 利 益 剰 余 金	7,908,292	1.3	19,460,991	3.1	11,433,154	1.8
未 処 理 欠 損 金	—	—	—	—	—	—
負 債 ・ 資 本 合 計	620,139,533	100.0	619,538,748	100.0	618,502,033	100.0

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
205,828,593	33.3	201,433,355	32.8	100	97	93	98	95
205,828,593	33.3	201,433,355	32.8	100	97	93	98	95
4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	100	100	100	100	100
255,737	0.1	226,671	0.1	100	92	83	75	66
167,120,496	27.0	159,288,698	25.9	100	96	92	88	83
33,232,540	5.4	36,934,686	6.0	100	99	97	218	243
175,000	0.0	130,000	0.0	100	85	71	56	42
680,960	0.1	489,440	0.1	—	—	—	—	—
30,200	0.0	30,200	0.0	100	100	100	100	100
412,872,129	66.7	413,196,992	67.2	100	102	103	101	101
409,360,163	66.1	410,934,058	66.8	100	102	103	101	101
3,509,266	0.6	2,260,234	0.4	100	98	93	116	75
2,533,766	0.4	2,260,234	0.4	100	98	93	84	75
975,500	0.2	—	—	—	—	—	—	—
2,700	0.0	2,700	0.0	100	100	100	106	106
618,700,722	100.0	614,630,347	100.0	100	100	100	100	99

平成28年度		平成29年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
27,735,577	4.5	27,737,565	4.5	100	165	162	156	156
27,735,577	4.5	27,737,565	4.5	100	165	162	156	156
15,742,677	2.6	15,744,665	2.6	—	—	—	—	—
11,992,900	1.9	11,992,900	1.9	100	84	78	68	68
1,852,910	0.3	2,687,970	0.4	100	236	200	265	384
1,253,439	0.2	2,058,575	0.3	100	148	143	179	294
143,439	0.0	1,296,075	0.2	100	136	38	75	678
—	—	762,500	0.1	100	153	182	—	150
1,110,000	0.2	—	—	—	—	—	—	—
599,471	0.1	629,395	0.1	—	—	—	—	—
599,471	0.1	629,395	0.1	—	—	—	—	—
57,291,037	9.3	55,506,579	9.0	—	—	—	—	—
73,434,464	11.9	73,434,464	11.9	—	—	—	—	—
△ 16,143,427	△ 2.6	△ 17,927,885	△ 2.9	—	—	—	—	—
416,735,883	67.3	447,834,651	72.9	100	100	102	103	110
416,735,883	67.3	447,834,651	72.9	100	100	102	103	110
115,085,315	18.6	80,863,582	13.2	100	62	58	59	41
—	—	—	—	100	—	—	—	—
115,085,315	18.6	80,863,582	13.2	100	110	103	104	73
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
65,336,532	10.6	65,336,532	10.6	100	100	100	100	100
18,650,000	3.0	18,650,000	3.1	100	100	100	50	50
31,098,768	5.0	—	—	100	246	145	393	—
—	—	△ 3,122,965	△ 0.5	—	—	—	—	—
618,700,722	100.0	614,630,347	100.0	100	100	100	100	99

3. 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	年度 契約水量	平成 28 年 度			平成 29 年 度		
		6,606,000 m ³			5,730,500 m ³		
	金額	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)
給 料		2,997,600	10.8	0.46	5,577,288	18.8	0.97
手 当 等		1,195,269	4.3	0.18	1,710,964	5.8	0.30
賞与引当金繰入額		599,471	2.1	0.09	629,395	2.1	0.11
法 定 福 利 費		803,086	2.9	0.12	1,299,511	4.4	0.23
退 職 給 付 費		1,474,318	5.3	0.22	551,012	1.9	0.10
人 件 費 計		7,069,744	25.4	1.07	9,768,170	33.0	1.71
減 価 償 却 費		8,311,620	29.9	0.99	9,269,238	31.3	1.31
動 力 費		10,572,824	38.0	1.60	7,934,902	26.8	1.38
委 託 料		534,613	1.9	0.08	1,254,613	4.2	0.22
維 持 管 理 費		32,900	0.1	0.00	405,000	1.3	0.07
通 信 運 搬 費		136,337	0.5	0.02	140,619	0.5	0.02
そ の 他		1,158,366	4.2	0.18	850,752	2.9	0.15
合 計		27,816,404	100.0	3.94	29,623,294	100.0	4.86

※ 維持管理費 = 修繕費 + 漏水修理費 + 工事請負費

※ 費用合計 = 経常費用 - 受託事業費 - 不用品売却原価

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く。

4. 固定資産明細書（平成30年3月31日現在）

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償却未済高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累 計	
土 地	4,333,660	0	0	4,333,660	0	0	0	4,333,660
建 物	2,606,062	0	0	2,606,062	29,066	0	2,379,391	226,671
構 築 物	414,439,437	0	0	414,439,437	7,831,798	0	255,150,739	159,288,698
機械及び装置	160,796,817	4,874,000	0	165,670,817	1,171,854	0	128,736,131	36,934,686
量 水 器	400,000	0	0	400,000	45,000	0	270,000	130,000
車両運搬具	1,064,000	0	0	1,064,000	191,520	0	574,560	489,440
工具器具備品	2,631,900	0	0	2,631,900	0	0	2,601,700	30,200
合 計	586,271,876	4,874,000	0	591,145,876	9,269,238	0	389,712,521	201,433,355

5. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	年 度	平成29年度 決 算	平成28年度 決 算	増 減 (△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益 (△純損失)		△ 3,122,965	2,501,305	△ 5,624,270
減価償却費		9,269,238	8,311,620	957,618
引当金の増加額 (△減少)		31,912	△ 770,513	802,425
長期前受金戻入額		△ 1,784,458	△ 1,784,458	0
固定資産除却損			175,915	△ 175,915
固定資産売却損・益 (△)				
受取利息収入 (△)		△ 68,333	△ 127,450	59,117
支払利息				
未収金の増加 (△)・減少額		1,249,032	△ 687,572	1,936,604
未払金の増加・減少 (△) 額		805,136	252,355	552,781
その他の流動資産の増加 (△)・減少額			△ 150	150
その他の流動負債の増加・減少 (△) 額				
小 計		6,379,562	7,871,052	△ 1,491,490
利息受取額		68,333	127,450	△ 59,117
利息支払額				
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,447,895	7,998,502	△ 1,550,607
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 4,874,000	△ 18,830,000	13,956,000
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入				
固定資産売却収入				
投資				
一般会計からの繰入金による収入				
投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額				
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額				
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 4,874,000	△ 18,830,000	13,956,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入				
建設改良等に係る企業債償還による支出				
他会計貸付金による支出				
他会計貸付金の返済による収入				
他会計からの出資による収入				
財務活動によるキャッシュ・フロー		0	0	0
IV 資金増加額 (又は減少額)		1,573,895	△ 10,831,498	12,405,393
V 資金期首残高		409,360,163	420,191,661	△ 10,831,498
VI 資金期末残高		410,934,058	409,360,163	1,573,895

6. 経営分析

(金額：円)

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
契 約 率	$\frac{\text{一日契約水量 (年度末契約水量)}}{\text{一日施設能力}} \times 100$	%	36.0	34.3	32.7	29.3	$\frac{15,700}{60,000}$	26.2	77.6
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	110.3	75.4	105.3	109.0	$\frac{26,500,329}{29,623,294}$	89.5	126.0
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{\text{営業費用} - \text{受託事業費}} \times 100$	%	107.8	103.5	98.5	102.1	$\frac{24,641,150}{29,623,294}$	83.2	113.7
自己資本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.1	0.1	0.1	0.0	$\frac{24,641,150}{586,658,524}$	0.0	0.1
未 収 金 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	回	11.2	10.8	10.8	9.0	$\frac{24,641,150}{2,884,750}$	8.5	9.7
総 資 本 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	0.5	0.6	0.3	0.4	$\frac{\triangle 3,122,965}{616,665,535}$	$\triangle 0.5$	1.7
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	58,475	25,197	30,261	22,282	$\frac{413,196,992}{2,687,970}$	15,372	594.3
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	34.0	32.9	31.6	33.3	$\frac{201,433,355}{614,630,347}$	32.8	79.2
固 定 資 産 対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	34.1	33.0	31.7	33.4	$\frac{201,433,355}{611,942,377}$	32.9	82.1
固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	35.1	34.6	33.2	34.9	$\frac{201,433,355}{584,204,812}$	34.5	115.3
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	97.0	95.0	95.1	95.2	$\frac{584,204,812}{614,630,347}$	95.0	68.7
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	2.9	4.7	4.6	4.5	$\frac{27,737,565}{614,630,347}$	4.5	27.8
流 動 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$	回	0.1	0.1	0.1	0.1	$\frac{24,641,150}{413,034,561}$	0.1	0.4

※ 一日契約水量・一日施設能力の単位は、m³/日

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成28年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業者（市）の平均値。

第 6 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第6章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	平成28年度	平成29年度	平成33年度 経営目標値
経営の健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	↑	109	89.5	74.3
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	↓	0	0	0
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	↑	22,282	15,372	25,292
経営の効率性	料金回収率（％）	供給単価／給水原価×100	↑	109.1	88.5	72.6
	給水原価（円／m ³ ）	経常費用－（受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	3.94	4.86	5.92
施設の効率性	契約率（％）	一日契約水量／一日配水能力×100	↑	29.3	31.4	24.5
	有収率（％）	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	83.6	87.5	87.0
施設管理	有形固定資産減価償却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	65.38	66.41	71.00
	管路経年化率（％）	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	↓	53.5	53.3	53.3
	管路更新率（％）	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.0	0.0	0.0
	管路の耐震化率（％）	耐震管延長／管路延長×100	↑	0.6	0.6	0.6

※ 業務評価記号の凡例

↑…高いほど良い ↓…低いほど良い

第 1 章

沿 革

- 1 下水道事業のあゆみ
- 2 下水道事業の概要と認可
 - (1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道
 - (2) 流域関連公共下水道（旧高岡市）
 - (3) 流域関連公共下水道（旧福岡町）
- 3 処理区別下水道計画の概要
 - (1) 高岡処理区
 - (2) 伏木処理区
 - (3) 小矢部川処理区
 - (4) 神通川左岸処理区
 - (5) 太田処理区
- 4 流域下水道事業の概要
 - (1) 小矢部川流域下水道事業の概要
 - (2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

第 1 章 沿 革

1. 下水道事業のあゆみ

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘 要
昭和			
11.	旧市街地の下水道計画のため基礎調査に着手。		
15.	基礎調査完了。		
23. 12.	高岡市水道部に下水課を設置。		
24. 2. 29	下水道築造認可申請を建設省・厚生省に提出。		
24. 9. 2	下水道事業認可を得る。		
24. 9. 19	高岡市下水道事業起工式を挙行。		
25. 12. 18	高岡市下水道条例を制定。		
29. 9. 13	住吉ポンプ場建設着手。(雨水排除)		
30. 4. 1	住吉ポンプ場建設着手。(運転開始)		
33. 2. 4	当初計画に伏木処理区を追加。 (変更認可)		
33. 2. 7	四屋下水処理場の築造認可。		新下水道法公布 (33. 4. 22)
33. 11. 1	四屋下水処理場の建設に着手。		
34. 1. 1	下水道使用料徴収開始。		
36. 8. 1	くみ取りによるし尿処理開始。		【建設省】第 1 次下水道整備 5 箇年計画 (38～42 4,400 億円)
40. 4. 1	水洗便所使用開始。(簡易処理)		
40. 11. 22	伏木下水処理場の築造認可。		
42. 1. 17	下水道事業受益者負担金省令制定。		下水道整備緊急措置法 (42. 6. 1)
42. 4. 1	「第 1 負担区」受益者負担金徴収開始。		公害対策基本法公布 (42. 8. 3)
44. 3. 26	高岡市水洗便所改造資金貸付基金条例制定。		【建設省】第 2 次下水道整備 5 箇年計画 (42～46 9,300 億円)
44. 4. 1	四屋下水処理場活性汚泥法による処理開始。 四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
44. 10. 1	伏木処理場建設に着手。		水質汚濁防止法公布 (45. 12. 25)
46. 4. 1	守山地区地域下水処理場運転開始。		建設省都市局に下水道部設置 (46. 5. 10)
46. 9. 25	高岡市地域下水道条例制定。		
46. 12. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		【建設省】第 3 次下水道整備 5 箇年計画 (46～50 26,000 億円)
47. 4. 1	伏木処理場運転開始。 「第 2 負担区」受益者負担金徴収開始。		下水道事業センター設置 (47)
48. 4. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道計画発表 (48. 1)
49. 4. 1	戸出団地地域下水処理場運転開始。 四屋下水処理場増設分運転開始。		
50. 7. 11	住吉ポンプ場汚水中継施設建設着手。		下水道事業センターを日本下水道事業団に改組 (50. 6. 19)
51. 5. 1	住吉ポンプ場汚水中継施設運転開始。		【富山県】小矢部川流域下水道計画決定 (50. 12. 25)
51. 6. 14	四屋下水処理場増設着手。		
51. 10. 1	下水道使用料改定。		【建設省】第 4 次下水道整備 5 箇年計画 (51～55 75,000 億円)
54. 4. 1	中田団地地域下水処理場運転開始。 四屋下水処理場増設分運転開始。		
54. 6. 27	伏木処理場増設着手。		第 13 回日本下水道協会中部地方支部 総会[開催市：高岡市] (51. 7. 8)
54. 8. 1	四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
55. 4. 1	下水課を下水道課に課名を変更。 伏木処理場増設分運転開始。		

年 月 日	事 項 (旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘 要
56. 4. 1	下水道使用料改定。		【建設省】第5次下水道整備5箇年計画 (56～60 118,000億円) 【富山県】小矢部川流域下水道計画協定 書締結 (56. 2. 21) 【富山県】小矢部川流域下水道事業認可 (56. 11. 5) 【富山県】小矢部川流域下水道用地買収 協定書締結 (56. 12. 30)
58. 3.		公共下水道基本計画の策定。	【富山県】小矢部川流域下水道幹線管渠 着工 (57. 1. 19)
58. 4. 1	「第3負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) [2 条管方式に変更]
58. 7. 28		小矢部川流域関連公共下水道 の当初事業認可。	(58. 2. 18)
58. 10.		公共下水道の建設に着手。	【富山県】二上浄化センター着工 (58. 10.)
59. 9. 1	大井雨水ポンプ場建設着手。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (60. 1. 29)
59. 10. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (60. 8. 27)
60. 3. 22		福岡町下水道事業特別会計条 例制定。	【建設省】第6次下水道整備5箇年計画 (61～65 122,000億円)
60. 4. 22	大井雨水ポンプ場運転開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業認可 (61. 10. 30)
62. 4. 1	下水道課を下水道管理課・下水道建設 課に改組。 「第4負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】二上浄化センター供用開始 (63. 3. 29)
63. 3. 28		福岡町都市計画下水道受益者 負担金に関する条例制定。 (425 円/㎡+35 千円/戸)	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (63. 9. 10)
63. 3. 29	伏木汚水中継ポンプ場運転開始。		
63. 4. 1	下水道使用料改定。	「福岡負担区」下水道受益者負 担金徴収開始。	
平成 元 3. 23		福岡町都市計画下水道事業財 政調整基金条例制定。	
元 4. 1	消費税導入に伴う下水道使用料改定。	環境保険課から建設課に所管 換え。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (元. 4. 3)
2. 1. 22	特定環境保全公共下水道事業(太田処 理区) 事業認可。		富山・高岡地域公害防止計画承認 (2. 3. 13 元～5 年)
2. 3. 20		福岡町下水道条例制定。	
2. 3. 26		福岡町公共下水道供用開始。 (通水式)	
2. 3. 30	木津汚水中継ポンプ場運転開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (2. 12. 18)
3. 4. 1	下水道使用料改定。 「第5負担区」受益者負担金徴収開始。	受益者負担金条例改正。 (520 円/㎡+40 千円/戸)	【建設省】第7次下水道整備5箇年計画 (3～7 165,000億円)
3. 5. 15	高岡市公共下水道事業変更認可。[佐 野ポンプ場・古城公園調整池・成美・ 平米雨水バイパス管を追加]		富山県全県域下水道化構想策定 (3. 3.)
4. 4. 1	「第6負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道計画 決定 (3. 12. 21)
4. 9. 16	八丁道水緑景観モデル事業「いきいき 下水道賞」<地域環境創設部門>受賞。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業 認可 (4. 5. 29)

年月日	事 項（旧高岡市）	事 項（旧福岡町）	摘 要
4. 12. 10	小矢部川流域関連公共下水道事業変更認可。[流域関連特定環境保全公共下水道を追加]		【富山県】神通川左岸流域下水道管渠工事着工（4）
4. 12. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		
5. 3.	公共下水道基本計画の見直し。		【富山県】小矢部川流域下水道事業認可[2 条管方式の廃止]（5. 2. 17）
5. 3. 31	松太枝浜浄化センター供用開始。		
5. 4. 1	「太田負担区」受益者負担金徴収開始。		
6. 3. 30	神通川左岸流域関連公共下水道の当初認可。		
6. 4. 1	下水道使用料改定。	上下水道課新設。	富山・高岡地域公害防止計画承認（7. 3. 13 6～10 年）
6. 6. 28	高岡市下水道条例を全部改正。		【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（7. 3. 15）
7. 4. 1	「特 1 負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】小矢部川流域下水道全市町村供用開始（7. 3. 29）
8. 4. 3	積雪対策下水道事業竣工。（通水式）		【建設省】第 8 次下水道整備 5 箇年計画（8～12 237,000 億円）
9. 3. 19		水洗便所改造資金融資制度要綱一部改正。	【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（8. 9. 26）
9. 3. 27	中田中継ポンプ場運転開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（9. 10. 31）
9. 4. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（9. 12. 9）
10. 3. 20		下水道条例、下水道事業財政調整基金条例、下水道事業受益者負担金に関する条例改正。	【富山県】神通川左岸浄化センター一部供用開始（9. 12. 24）
			【建設省】内川流域浄化対策事業竣工（10. 5. 26）
11. 4. 1	「第 7 負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（11. 4. 2）
11. 6. 18		下水道事業受益者負担金に関する条例一部改正。（8 年間猶予/2,000 m ³ 以上）	【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（11. 4. 28）
			【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（11. 12. 9）
12. 3. 21		下水道条例及び下水道受益者負担に関する条例一部改正。	【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（12. 12. 11）
			【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（13. 3. 28）
			【富山県】神通川左岸流域下水道全市町村供用開始（13. 7. 1）
15. 4. 1	下水道使用料改定。		第 40 回日本下水道協会中部支部総会[開催市：高岡市]（15. 5. 22）
			【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（15. 11. 14）
			【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（15. 11. 17）
			【富山県】小矢部川流域下水道事業（変更認可）（16. 9. 27）
17. 4. 1	農業集落排水施設の管理が都市整備部所管となる。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業（変更認可）（17. 3. 28）

年月日	事 項	摘 要
17. 11. 1	高岡市下水道条例、高岡市下水道事業受益者負担に関する条例、高岡市地域下水道条例制定。	新「高岡市」誕生 (17. 11. 1)
18. 3. 17	高岡市公共下水道事業変更認可。〔事業期間の延長、合流改善事業の追加〕	
19. 10. 1	小矢部川流域下水汚泥処理事業事務を県に委託。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (19. 7. 9)
21. 3.	小矢部川流域下水汚泥処理事業受入施設完成。	
21. 4. 1	下水道使用料改定。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (19. 10. 5)
22. 3. 1	浄化センターの汚泥を二上浄化センターへ搬出開始。(小矢部川流域下水汚泥処理事業)	
22. 4. 1	四屋浄化センターを下水道管理センターに改組、施設・維持管理担当を一元化。 受益者負担金の賦課保留制度を新設。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (20. 4. 17)
23. 5.	下水道事業法適化計画を総務省に提出。	
25. 4. 1	下水道管理課及び下水道建設課を下水道課として統合、一元化。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (24. 1. 30)
26. 3. 20	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。	
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。 下水道事業に地方公営企業法を全部適用。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (25. 7. 19)
26. 7.	「内水ハザードマップ」公表。	
27. 2.	住吉ポンプ場雨水施設増設工事に着手。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (25. 12. 17)
27. 3. 31	中田団地地域下水処理場の廃止。	
27. 7. 31	(公社)日本下水道管路管理業協会と災害等における応援業務に関する協定を締結、平成 27 年 7 月 31 日から施行。	
28. 5. 29	住吉ポンプ場雨水施設運転開始。	
30. 3. 9	伏木浄化センター散気装置の更新。(工事費 1 億 2,744 万円)	
30. 3. 15	四屋浄化センター散気装置の更新。(工事費 2 億 2,572 万円)	

2. 下水道事業の概要と認可

(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 〔公共〕	計画面積 〔特環〕
昭和		昭和		昭和			(ha)	(ha)
		24. 9. 2	厚生省富衛第159号			高岡市公共下水道事業認可 「高岡処理区」	673. 6	
		33. 2. 4	建設省32富計第94号			伏木地区を追加 (99. 2ha)	772. 8	
		33. 2. 7	厚生省富衛第89号			四屋下水処理場の築造認可	〃	
33. 2. 20	建設省告示第222号 (772. 8ha)			33. 2. 20	建設省告示第222号	高岡・伏木処理区を都市計画公共下水道として決定	〃	
		41. 11. 22	厚生省環第891号			伏木下水処理場の築造認可	〃	
43. 9. 28	建設省告示第2851号 (1026. 5ha)			43. 9. 28	建設省告示第2851号	高岡駅南地区を事業認可区域に追加 (50ha)	822. 8	
		46. 6. 30	建設省富都下事発第2-2号	46. 9. 21	富山県告示第989号	高岡南部地区を認可区域に追加 〔清水町・中川・野村〕 (203. 7ha)	1, 026. 5	
		54. 3. 31	建設省富都下公発第1号	54. 3. 31	富山県告示第335号	事業認可期間の延長	〃	
		57. 3. 16	建設省富都下公発第1号	57. 3. 30	富山県告示第300号	事業認可期間の延長	〃	
57. 8. 12	高岡市告示第65号 (1123. 7ha)	57. 10. 19	建設省富都下公発第6号	57. 11. 2	富山県告示第1098号	伏木国分地区を認可区域に追加 (97. 2ha)	1, 123. 7	
		58. 4. 27	建設省富都下公発第1号	58. 5. 24	富山県告示第48号	四屋下水処理場にガスホルダー1基を追加	〃	
59. 10. 17	高岡市告示第266号 (910ha)	59. 10. 30	建設省富都下公発第8号	59. 12. 20	富山県告示第1167号	高岡処理区の一部を小矢部川処理区に変更〔中川・野村〕 (－214ha)	910	
63. 3. 30	高岡市告示第76号	63. 3. 30	建設省富都下公発第9号	63. 8. 16	富山県告示第895号	遮集バイパス管及び山手2号雨水幹線を追加	〃	
平成 元. 12. 13	高岡市告示第297号	平成 2. 1. 22	建設省富都下公発第4号	平成 2. 1. 22	富山県告示第5号	特定環境保全下水道として太田処理区の認可	〃	73
		2. 4. 12	建設省富都下公発第4号	2. 4		伏木下水処理場脱水機の形式変更・四屋処理場焼却炉の1基減数	〃	〃
3. 4. 19	高岡市告示第62号	3. 5. 15	建設省富都下公発第3号	3. 6. 1	富山県告示第423号	積雪対策下水道事業を追加 古城公園調整池、佐野ポンプ場、雨水バイパス管等	〃	〃
		5. 5. 17	富山県指令第109号	5. 5. 19	富山県告示第375号	雨水バイパス管、導水管のルート変更	〃	〃
		8. 3. 8	富山県指令第239号	8. 3. 8	富山県告示第130号	太田処理区の事業期間延長 氷見市宮田地区の汚水受入れ	〃	〃

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 (公共)	計画面積 (特環)
平成		平成		平成			(ha)	(ha)
		8. 3. 26	建設省富 都下公発 第3号	8. 3. 29	富山県告示 第182号	高岡・伏木処理区の事業期間延長 処理施設の設備変更	910	73
		11. 3. 1	富山県 指令下 第45号	11. 3. 10	富山県告示 第119号	太田処理区の事業期間延長	〃	〃
		13. 3. 19	富山県 指令下 第44号	13. 3. 30	富山県告示 第182号	高岡・伏木処理区の事業期間延長	〃	〃
		16. 3. 4	富山県 指令下 第191号	16. 3. 12	富山県告示 第120号	太田処理区の事業期間延長	〃	〃
		18. 3. 17	富山県 指令下 第45号	18. 3. 22	富山県告示 第172号	事業期間の延長及び合流改善事 業、計画放流量の追加	〃	〃
		20. 4. 14	富山県 指令都 第281号	20. 6. 6	富山県告示 第305号	高岡・伏木処理区の事業期間延 長、流域下水汚泥処理事業の追加	〃	〃
		20. 4. 14	富山県 指令都 第292号	20. 6. 6	富山県告示 第306号	太田処理区の事業期間延長、流域 下水汚泥処理事業の追加	〃	〃
		22. 12. 9	富山県 指令都 第651号			合流式下水道緊急改善事業の追加	〃	〃
25. 12. 26	高岡市告示 第91号					住吉ポンプ場の敷地面積の変更	〃	〃
		26. 2. 24	富山県 指令都 第75号	26. 2. 28	富山県告示 第77号	高岡・伏木処理区の事業期間延長 計画諸元の変更 住吉ポンプ場の敷地面積の変更	〃	〃
		26. 3. 11	富山県 指令都 第139号	26. 3. 19	富山県告示 第117号	太田処理区の事業期間延長 計画諸元の変更	〃	〃

(2) 流域関連公共下水道（旧高岡市）

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 〔小矢部〕	計画面積 〔神左〕
昭和		昭和		昭和			(ha)	
58. 7. 8	高岡市告示 第120号 (2, 103ha)	58. 7. 28	富山県 指令下 第145号	58. 7. 28	富山県 告示 第702号	小矢部川流域関連公共下水道（小 矢部川処理区）の認可	478	
60. 7. 10	高岡市告示 第183号 (2, 338ha)	60. 9. 3	富山県 指令下 第155号	60. 9. 7	富山県 告示 第927号	伏木、長慶寺、和田、立野の一部 を追加（320ha）	798	
63. 3. 30	高岡市告示 第76号 (2, 378ha)	63. 9. 30	富山県 指令下 第215号	63. 9. 30	富山県 告示 第1064号	木津、能町、戸出6丁目の一部を 追加（426ha）	1, 224	
平成		平成		平成				
2. 4. 18	高岡市告示 第48号 (2, 477ha)	3. 1. 17	富山県 指令下 第2号	3. 1. 17	富山県 告示 第29号	野村、駅南、鐘紡町、戸出の一部 を追加（831ha）	2, 055	
		3. 11. 14	富山県 指令下 第300号	3. 11. 14	富山県 告示 第789号	中田の一部を追加（77ha）	2, 132	
		4. 12. 10	富山県 指令下 第289号			流域関連特定環境保全下水道とし て市街化調整区域を追加 (965ha)	3, 097	
5. 2. 12	高岡市告示 第15号 (2, 495ha)	5. 5. 17	富山県 指令下 第10号	5. 5. 19	富山県 告示 第376号	中保、常国の一部を追加 (57ha)	3, 154	
5. 8. 18	高岡市告示 第48号 (205ha)	6. 3. 30	富山県 指令下 第110号	6. 3. 30	富山県 告示 第213号	神通川左岸流域関連公共下水道 （神通川左岸処理区）の認可	〃	205
		8. 11. 12	富山県 指令下 第231号			高岡オフィスパークを追加 (13ha)	3, 167	〃
9. 10. 7	高岡市告示 第136号 (2, 499ha)					中保、立野、駒方の一部追加 (4ha)	〃	〃
		10. 3. 25	富山県 指令下 第158号			答野島他 7地区の一部追加 (95ha) 事業期間の変更 H16. 3. 31	3, 262	〃
				10. 4. 6	富山県告 示第229号 (2, 213ha)	吉久一丁目他 3地区の一部を追加 (24ha) 事業期間の変更 H16. 3. 31	〃	〃
		11. 3. 1	富山県 指令下 第46号	11. 3. 10	富山県 告示 第118号	神通川左岸処理区の処理分区の追 加変更、事業期間の延長及び事業 費の変更	〃	〃
		11. 9. 8	富山県 指令下 第234号			接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（25処理分区） 大井雨水ポンプ場のポンプ台数の 追加（2台→3台） 事業費の変更〔小矢部〕	〃	〃
		11. 10. 19	富山県 指令下 第253号			接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（1処理分区） 事業費の変更〔神左〕	〃	〃
		13. 3. 7	富山県 指令下 第28号	13. 3. 30	富山県 告示 第182号	計画区域の拡大（吉久10ha） 接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（5処理分区） 赤堀川雨水幹線の追加〔小矢 部〕	3, 272	〃
		14. 3. 1	富山県 指令下 第19号	14. 3. 8	富山県 告示 第114号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の変更（木津等36ha） 矢田2号雨水幹線のルート変更	3, 308	〃
		14. 3. 1	富山県 指令下 第20号	14. 3. 8	富山県 告示 第115号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の拡大（中曽根等47ha） 処理分区の追加変更	〃	252

都 市 計 画 決 定		事 業 認 可 (下水道法)		事 業 認 可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 〔小矢部〕	計画面積 〔神左〕
平成		平成		平成			(ha)	(ha)
		16. 3. 4	富山県 指令下 第189号	16. 3. 12	富山県 告示 第119号	計画区域の拡大、処理分区界の変更(9ha) (小勢第1-1、立野第5) (小勢第2、戸出第1)	3,317	252
		17. 10. 5	富山県 指令下 第184号	17. 10. 5	富山県 告示 第500号	流域関連特定環境保全下水道として市街化調整区域を追加 (中曽根等約 38ha) 〔神左〕	〃	290
		18. 3. 2	富山県 指令下 第25号	18. 3. 16	富山県 告示 第158号	排水分区界の変更等〔小矢部〕	〃	〃
20. 9. 19	高岡市 告示 第312号					中曽根、木津等の一部追加 〔小矢部〕 計画面積 2,559ha 〔神左〕 計画面積 252ha	〃	〃
		21. 3. 26	富山県 指令都 第239号	21. 3. 31	富山県 告示 第202号	事業期間延長 〔小矢部〕 (富山高岡広域都市計画下水道事業)	〃	〃
		21. 8. 31	富山県 指令都 第590号	21. 9. 28	富山県 告示 第478号 (2, 218ha)	計画区域の拡大 〔小矢部〕 (戸出、中田等164ha)	3,481	〃
		22. 3. 30	富山県 指令下 第197号	22. 3. 31	富山県 告示 第126号	事業期間延長 〔神左〕	〃	〃
		25. 6. 21	富山県 指令都 第366号	25. 7. 10	富山県 告示 第322号	事業期間延長、計画諸元の変更 計画区域の拡大(戸出醍醐等 71ha)	3,552	〃
		26. 3. 12	富山県 指令都 第136号	26. 3. 20	富山県 告示 第126号	事業期間延長 計画諸元の変更 〔神左〕	〃	〃
		26. 10. 17	富山県 指令都 第80291号			雨水排水区域の変更 美原第1と美原第2を統合 〔小矢部〕	〃	〃
				30. 3. 23	富山県 告示第142 号	事業期間延長 〔小矢部〕 (富山高岡広域都市計画下水道事業)	〃	〃
		30. 3. 23	富山県 指令都 第543号			事業期間延長 〔小矢部〕 污水計画区域の拡大(池田、戸出、 羽広・和田、戸出西部金屋、下黒 田105ha)	3,657	〃

(3) 流域関連公共下水道（旧福岡町）

都市計画決定	事業認可 (下水道法)	事業認可 (都市計画法)	主 な 内 容	計画面積	計画人口
昭和 58. 7. 4	昭和	昭和		(ha) 253	(人) 4,500
	58. 9. 29 計第94号	58. 9. 29		30	2,600
63. 5. 14			幹線管渠と区域の変更	253	4,500
平成	平成	平成			
	元. 2. 22	元. 2. 27		73.4	2,940
	5. 5. 25	5. 5. 25		151.9	4,590
7. 12. 6			幹線管渠と用途地域の線引きの 見直し及び市街化想定区域1ha の追加	254	〃
	8. 4. 5	8. 4. 5		186	5,330
	10. 1. 23	10. 1. 23	赤丸、大滝地区の追加	261	7,445
			内特定環境保全公共下水道事業	70.5	2,515
	13. 2. 19	13. 2. 19	上叢地区、福岡高校等の追加	324.5	7,715
			内特定環境保全公共下水道事業	70.5	2,515
	16. 4. 5	16. 4. 12	J R 北陸線と能越道に挟まれた 地区の追加	371.3	9,090
			内特定環境保全公共下水道事業	117.3	3,890
	21. 3. 26 富山県指令都 第239号	21. 3. 31 富山県告示 第203号	小矢部川処理区の事業期間延長 (福岡都市計画下水道事業)	〃	〃
	21. 8. 31 富山県指令都 第590号		計画区域の拡大 (65ha)	436	〃
	25. 6. 21 富山県指令都 第366号	25. 7. 10 富山県告示 第323号	事業期間延長、計画諸元の変更 計画区域の拡大 (20ha)	456	〃
	26. 10. 17 富山県指令都 第80291号		福岡地区は変更なし	〃	〃
	30. 3. 23 富山県指令都 第543号	30. 3. 23 富山県 告示143号	事業期間延長	〃	〃

3. 処理区別下水道計画の概要

高岡市の下水道基本計画の概要は下記のとおりです。

汚水計画

(目標年次 平成37年度)

処 理 区 名	事業名	計画処理区域面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計 画 汚 水 量 日最大 (m ³ /日)
高 岡 処 理 区	公 共	(713)	(31,250)	(33,978)
伏 木 処 理 区	公 共	197	6,300	5,539
太 田 処 理 区	特 環	73	2,500 (観光人口 2,410)	1,405
小 矢 部 川 処 理 区	公 共	3,515 (旧高岡市 3,261) (旧福岡町 254)	102,600 (旧高岡市 98,512) (旧福岡町 4,088)	82,744 (旧高岡市 80,093) (旧福岡町 2,651)
	特 環	1,925 (旧高岡市 1,629) (旧福岡町 296)	38,300 (旧高岡市 31,705) (旧福岡町 6,595)	25,382 (旧高岡市 19,843) (旧福岡町 5,539)
神 通 川 左 岸 処 理 区	公 共	252	6,600	3,730
	特 環	38	1,000	480
合 計		6,000	157,300 (観光人口 2,410)	119,280

※ 高岡処理区は基本計画上、小矢部川処理区に転換することとなっているため、
小矢部川流域下水道の数値を()書で記載。

雨水計画

	・小矢部川処理区 (山地) ・伏木処理区 中心市街地 ・高岡処理区 合流区域	・小矢部川処理区 (山地以外) ・神通川左岸処理区 ・高岡処理区 分流区域 ・太田処理区 集落地	・伏木処理区 国分地区	・高岡処理区 雨水バイパス 排水区 ・高岡処理区 雨水貯留池 排水区 ・小矢部川処理区 赤堀川排水区 (流出係数0.55)
流 出 係 数	0.4	0.55	0.65	0.7
降 雨 強 度 式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3730/(t+16)
確 率 年	6年	6年	6年	10年
降 雨 強 度	40mm/hr	40mm/hr	40mm/hr	49mm/hr

(1) 高岡処理区

区 分		基 本 計 画	計 画 決 定	事業認可（下法）	事業認可（都法）
決定及び認可 年 月 日	当 初	－	昭和33年 2月20日	昭和24年 9月 2日	昭和33年 2月20日
	最 終	－	平成25年12月26日	平成26年 2月24日	平成26年 2月28日
目 標 年 次		－	－	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日
処 理 区 域 面 積 (ha)		－	－	713	713
処 理 人 口 (人)		－	－	33,100	33,100
排 除 方 法		－	合流式一部分流式	合流式一部分流式	合流式一部分流式
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	－	－	(15,970) 139,790	(15,970) 139,790
	汚 水 管 (m)	－	－	(2,220) 28,087	(2,220) 28,087
	雨 水 管 (m)	－	－	(5,097) 15,148	(5,097) 15,148
	合 計 (m)	－	－	(23,287) 183,025	(23,287) 183,025
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	－	2	2	2
	敷 地 面 積 (a)	－	41.5	41.5	41.5
処 理 施 設	名 称	－	四屋浄化センター	四屋浄化センター	四屋浄化センター
	位 置	－	四屋 632-1	四屋 632-1	四屋 632-1
	敷 地 面 積 (a)	－	300	300	300
	処 理 方 式	－	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m³/日)	－	36,000	36,000
		雨天時日最大 (m³/日)	－	122,192	122,192
		汚泥処理量 (dry)	－	10.6 t/日	10.6 t/日
放 流 先	名 称	－	千保川	千保川	千保川
	環 境 基 準	－	C－イ	C－イ	C－イ
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	－	416	416	416
	日 最 大 量 "	－	555	555	555
	時 間 最 大 "	－	833	833	833
	地 下 水 量 "	－	512	512	512
計 画 処 理 水 量 日最大	家 庭 汚 水 量 (m³/日)	－	17,344	18,371	18,371
	工 場 排 水 量 "	－	634	634	634
	地 下 水 量 "	－	16,000	16,947	16,947
	計 "	－	33,978 (流下へ送水)	35,952	35,952
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$	$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$	$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$	$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$
	確 率 年	6年 10年	6年 10年	6年 10年	6年 10年
	降 雨 強 度 (時間)	40mm 49mm	40mm 49mm	40mm 49mm	40mm 49mm
	流 出 係 数	0.4 0.55 0.7	0.4 0.55 0.7	0.4 0.55 0.7	0.4 0.55 0.7
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管		6,506,000	6,506,000
		雨 水 管		4,491,000	4,491,000
	処 理 場			8,464,000	8,464,000
	計			19,461,000	19,461,000

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

(2) 伏木処理区

区 分			基 本 計 画	計 画 決 定	事業認可（下法）	事業認可（都法）	
決定及び認可 年 月 日		当 初	－	昭和33年 2月20日	昭和33年 2月 4日	昭和33年 2月20日	
		最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 2月24日	平成26年 2月28日	
目 標 年 次			平成37年度	－	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日	
処 理 区 域 面 積 (ha)			197	－	197	197	
処 理 人 口 (人)			6,300	－	6,730	6,730	
排 除 方 法			分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式	
管渠延長 (m)	合 流 管 (m)		9,527	－	(1,990) 9,527	(1,990) 9,527	
	汚 水 管 (m)		33,571	－	(1,900) 33,571	(1,900) 33,571	
	雨 水 管 (m)		12,309	－	(1,820) 12,309	(1,820) 12,309	
	合 計 (m)		55,407	－	(5,710) 55,407	(5,710) 55,407	
ポンプ 施設	箇 所 数 (箇所)		－	－	－	－	
	敷 地 面 積 (a)		－	－	－	－	
処 理 施 設	名 称		伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター	
	位 置		伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	
	敷 地 面 積 (a)		42	42	43	43	
	処 理 方 式		標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m³/日)		5,600	5,600	5,789	5,800
		雨天時日最大 (m³/日)		12,200	12,200	12,691	12,700
		汚泥処理量 (dry)		1.01 t/d	1.01 t/d	3.9 t/d	3.9 t/d
放流先	名 称		富山湾	富山湾	富山湾	富山湾	
	環 境 基 準		B－口	B－口	B－口	B－口	
汚水量 原単位	日 平 均 量 (L/人・日)		364	364	364	364	
	日 最 大 量 "		485	485	485	485	
	時 間 最 大 "		728	728	728	728	
	地 下 水 量 "		97	97	97	97	
計画処理 水量 日最大	家 庭 汚 水 量 (m³/日)		3,056	3,056	3,264	3,264	
	工 場 排 水 量 "		1,872	1,872	1,872	1,872	
	地 下 水 量 "		611	611	653	653	
	計 "		5,539	5,539	5,789	5,789	
雨水 計画	降 雨 強 度 式		3200／(t+20)	3200／(t+20)	3200／(t+20)	3200／(t+20)	
	確 率 年		6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)		40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数		0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4	
総事業費 千円	管渠	汚水・合流管			1,408,000	1,408,000	
		雨 水 管			1,877,000	1,877,000	
	処 理 場				751,000	751,000	
	計				4,036,000	4,036,000	

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

(3) 小矢部川処理区

区 分		基 本 計 画	計 画 決 定	事業認可（下法）	事業認可（都法）
決定及び認可 年 月 日	当 初	－	昭和58年 7月 8日	昭和58年 7月28日	昭和58年 7月28日
	最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成30年 3月23日	平成30年 3月14日
目 標 年 次		平成37年度	－	平成34年度	平成34年度
処 理 区 域 面 積 (ha)		5,440	2,813	4,113	2,534
処 理 人 口 (人)		140,900	74,112	97,269	67,117
排 除 方 法		分流式	分流式	分流式	分流式
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	139,790	－	－	－
	汚 水 管 (m)	1,035,845	－	(58,119) 831,364	(38,740) 538,096
	雨 水 管 (m)	290,266	－	(15,870) 73,116	(15,870) 73,116
	合 計 (m)	1,465,901	－	(73,989) 904,480	(54,610) 611,212
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	5	5	4	4
	敷 地 面 積 (a)	－	73.4	39	39
処 理 施 設	名 称	－	－	－	－
	位 置	－	－	－	－
	敷 地 面 積 (a)	－	－	－	－
	処 理 方 式	－	－	－	－
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m³/日)	－	－	－
		雨天時日最大 (m³/日)	－	－	－
		汚泥処理量 (dry)	－	－	－
放 流 先	名 称	－	－	－	－
	環 境 基 準	－	－	－	－
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	364 (299)	364 (299)	364 (299)	364 (299)
	日 最 大 量 "	485 (399)	485 (399)	485 (399)	485 (399)
	時 間 最 大 "	728 (798)	728 (798)	728 (798)※	728 (798)
	地 下 水 量 "	97 (80)	97 (80)	97 (80)	97 (80)
計 画 処 理 水 量 日最大	家 庭 汚 水 量 (m³/日)	67,231	62,616	44,564	32,535
	工 場 排 水 量 "	14,910	12,261	9,152	5,074
	地 下 水 量 "	25,985	25,059	8,917	7,502
	そ の 他 "	－	－	995	0
	計 "	108,126	99,936	63,628	45,111
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)※	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
	流 出 係 数	0.55 0.4	0.55 0.4	0.55 0.4	0.55 0.4
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管		89,214,000	52,372,000
		雨 水 管		8,102,000	8,102,000
	処 理 場			－	－
	計			97,316,000	60,474,000

※ 汚水量原単位中（ ）内は、市街化調整区域における単位数値

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

※ 旧福岡町の事業認可（下法）汚水量原単位（時間最大）は、用途未指定地区の値が別により、599である。

※ 旧福岡町の雨水計画は基本計画のみがあり、内容としては①降雨強度式 3310/(t+20) ②確率年 7年③降雨強度（時間）41.4mm④流出係数 0.599である。

(4) 神通川左岸処理区

区 分		基 本 計 画	計 画 決 定	事業認可（下法）	事業認可（都法）
決定及び認可 年 月 日	当 初	－	平成 5年 8月18日	平成 6年 3月30日	平成 6年 3月30日
	最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 3月12日	平成26年 3月20日
目 標 年 次		平成37年度	－	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日
処 理 区 域 面 積 (ha)		290	252	290	252
処 理 人 口 (人)		7,600	6,600	8,020	7,000
排 除 方 法		分流式	分流式	分流式	分流式
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	－	－	－	－
	汚 水 管 (m)	71,201	－	(3,607) 71,201	(3,607) 61,196
	雨 水 管 (m)	27,282	－	(580) 25,040	(580) 25,040
	合 計 (m)	98,483	－	(4,187) 96,241	(4,187) 86,236
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	1	－	0	0
	敷 地 面 積 (a)	－	－	－	－
処 理 施 設	名 称	－	－	－	－
	位 置	－	－	－	－
	敷 地 面 積 (a)	－	－	－	－
	処 理 方 式	－	－	－	－
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m³/日)	－	－	－
		雨天時日最大 (m³/日)	－	－	－
		汚泥処理量 (dry)	－	－	－
放 流 先	名 称	－	－	－	－
	環 境 基 準	－	－	－	－
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	340 (300)	340	340 (300)	340
	日 最 大 量 "	460 (400)	460	460 (400)	460
	時 間 最 大 "	690 (610)	690	690 (610)	690
	地 下 水 量 "	90 (80)	90	90 (80)	90
計 画 処 理 水 量 日最大	家 庭 汚 水 量 (m³/日)	3,436	3,036	3,627 (408)	3,219
	工 場 排 水 量 "	100	100	100 (0)	100
	地 下 水 量 "	674	594	713 (82)	631
	計 "		3,730	4,440(490)	3,950
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
	流 出 係 数	0.55	0.55	0.55	0.55
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管		7,690,000	6,787,000
		雨 水 管		568,000	568,000
	処 理 場			－	－
	計			8,258,000	7,355,000

※ 汚水量原単位中（ ）内は、市街化調整区域における単位数値

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

(5) 太田処理区

区 分			基 本 計 画	計 画 決 定	事業認可（下法）	事業認可（都法）	
決定及び認可 年 月 日		当 初	－	平成元年12月13日	平成 2年 1月22日	平成 2年 1月22日	
		最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 3月11日	平成26年 3月19日	
目 標 年 次			平成37年度	－	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日	
処 理 区 域 面 積 (ha)			73	73	73	73	
処 理 人 口 (人)			4,910 (うち観光 2,410)	2,500	5,170 (うち観光 2,410)	5,170 (うち観光 2,410)	
排 除 方 法			分 流 式	分 流 式	分 流 式	分 流 式	
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)		－	－	－	－	
	汚 水 管 (m)		28,848	(処理水放流管 490)	(1,564) 28,848	(1,564) 28,848	
	雨 水 管 (m)		1,181	－	(490) 490	(490) 490	
	合 計 (m)		30,029	(処理水放流管 490)	(2,054) 29,338	(2,054) 29,338	
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)		－	－	－	－	
	敷 地 面 積 (a)		－	－	－	－	
処 理 施 設	名 称		松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	
	位 置		太田 564	太田 564	太田 564	太田 564	
	敷 地 面 積 (a)		133	133.4	133.4	133.4	
	処 理 方 式		オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m³/日)		1,500	1,500	1,600	1,600
		雨天時日最大 (m³/日)		1,500	1,500	1,600	1,600
		汚泥処理量 (dry)		1 t/d	1 t/d	0.8 t/d	0.8 t/d
放 流 先	名 称		太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	
	環 境 基 準		－	－	－	－	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)		300	300	300	300	
	日 最 大 量 "		400	400	400	400	
	時 間 最 大 "		800	800	800	800	
	地 下 水 量 "		80	80	80	80	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m³/日)		1,000	1,000	1,104	1,104	
	工 場 排 水 量 "		205	205	205	205	
	地 下 水 量 "		200	200	235	235	
	計 "		1,405	1,405	1,544	1,544	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式		3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	
	確 率 年		6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)		40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数		0.55 0.20	0.55 0.20	0.55 0.20	0.55 0.20	
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管			2,177,000	2,177,000	
		雨 水 管			571,000	571,000	
	処 理 場				3,007,000	3,007,000	
	計				5,755,000	5,755,000	

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

4. 流域下水道事業の概要

(1) 小矢部川流域下水道事業の概要

小矢部川流域下水道事業は、県西部の庄川と小矢部川にはさまれた4市7町1村（現在5市）を対象に、昭和56年から着手しています。昭和63年3月に一部供用開始し、平成7年4月から対象の全市町村で供用を開始しています。

○計画概要

（富山県の下水道 平成30年3月）

	全 体 計 画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き（最終）	H23 年度	H25. 3. 25	H25. 12. 17	H26. 3. 26
計 画 処 理 面 積	10,755ha	—	8,152ha	8,152ha
計 画 処 理 人 口	259,000 人	—	197,000 人	197,000 人
計 画 処 理 水 量	189,400 m ³ /日	—	123,354 m ³ /日	123,354 m ³ /日
管 渠 延 長	149,370m	49,670 m	127,090m	49,670m
ポ ン プ 施 設	1 箇所	—	1 箇所	—
処 理 施 設	二上浄化センター (8 系列)	二上浄化センター	二上浄化センター (6 系列)	二上浄化センター (6 系列)

施設内容

○幹線管渠（全体計画）

管 渠 名	管 径 (mm)	延長 (m)	管 渠 名	管 径 (mm)	延長 (m)
小 矢 部 川 幹 線	○2,000～○350	39,870	福 光 城 端 幹 線	○400 ～○350	8,100
砺 波 庄 川 幹 線	○1,350～○450	19,980	福 野 井 波 幹 線	○350 ～○100	7,050
高 岡 幹 線	○1,800～○200	10,820	高 岡 福 岡 幹 線	○800 ～○250	13,000
新 湊 幹 線	○700 ～○350	1,600	小 矢 部 福 光 幹 線	○600 ～○100	13,300
大 門 幹 線	○600 ～○250	1,100	高 岡 砺 波 幹 線	○500 ～○300	10,240
井 口 幹 線	○450 ～○100	7,690	小 矢 部 砺 波 幹 線	○350 ～○250	5,620
小 計		81,060	高 岡 庄 川 幹 線	○400 ～○300	11,000
			小 計		68,310
放 流 渠	□2,500×2,000	610	合 計		149,980

○浄化センター（全体計画）

名 称	二上浄化センター	水 質 項 目	流入汚水水質	放 流 水 質
所 在 地	高岡市二上地内	BOD	200 mg/L	15 mg/L
敷 地 面 積	約 18ha	S S	200 mg/L	20 mg/L
処 理 能 力	日最大 189,400 m ³ /日	処 理 方 法	標準活性汚泥法	
放 流 先	小矢部川	環 境 基 準	B-Ⅰ	

○事業費

（単位：百万円）

全体事業費	平成27年度迄	平成 28 年度
110,000	97,172	3,482

(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

神通川左岸流域下水道事業は、県中央部の庄川と神通川にはさまれた 3 市 5 町 1 村（現 3 市）を対象に平成 3 年度から着手しています。平成 9 年 12 月に一部供用を開始し、平成 13 年 7 月から対象の全市町村で供用を開始しています。

○計画概要

（富山県の下水道 平成30年3月）

	全 体 計 画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き（最終）	H28 年度	H28. 11. 30	H25. 7. 19	H26. 3. 26
計 画 処 理 面 積	6,943ha	—	6,309ha	—
計 画 処 理 人 口	200,100 人	—	192,580 人	192,580 人
計 画 処 理 水 量	116,972 m ³ /日	—	103,094 m ³ /日	103,094 m ³ /日
管 渠 延 長	81,510m	34,790m	81,510m	34,340m
ポ ン プ 施 設	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
処 理 施 設	神通川左岸浄化センター (14 系列)	神通川左岸浄化センター	神通川左岸浄化センター (13 系列)	神通川左岸浄化センター (13 系列)

施設内容

○幹線管渠、ポンプ場（全体計画）

管 渠 名	管 径 (mm)	延長 (m)	管 渠 名	管 径 (mm)	延長 (m)
新湊高岡幹線	○1,800～○800	9,910	第 1 放 流 幹 線	○1,800～○1,350	160
富山婦負幹線	○1,500～○450	30,400	第 2 放 流 幹 線	○800 ～○300	8,850
小杉大門幹線	○1,100～○350	11,320	足洗潟放流渠	○600	480
下村呉羽幹線	○800	6,480	小 計		9,490
婦中八尾幹線	○800 ～○450	12,180	合 計		81,510
神 明 幹 線	○400	1,730	西本郷中継ポンプ場		
小 計		72,020	揚 水 量	21.6m ³ /分	11.2m ³ /分×3台

○浄化センター（全体計画）

名 称	神通川左岸浄化センター	水 質 項 目	流入汚水水質	放 流 水 質
所 在 地	射水市海竜町地内	B O D	200 mg/L	15 mg/L
敷 地 面 積	約 11ha	S S	160 mg/L	10 mg/L
処 理 能 力	日最大 117,000 m ³ /日	処 理 方 法	標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法	
放 流 先	富山湾等	環 境 基 準	A-Ⅰ	

○事業費

（単位：百万円）

全体事業費	平成27年度迄	平成 28 年度
101,000	91,605	673

第 2 章

下水道施設整備計画

下水道
施設
整備
計画

1 下水道施設整備事業の状況(実績)

第 2 章 下水道施設整備計画

1. 下水道施設整備事業の状況（実績）

年 度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
事 業 区 分		事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)
老 朽 管 の 整 備		—	—	—	21,575	199	61,571	477	79,974
雨 水 管 の 整 備		272	72,418	425	89,357	188	83,398	55	12,989
未 普 及 地 域 の 整 備		10,468	1,222,541	9,076	1,420,250	7,808	960,386	8,257	956,590
基 幹 施 設 の 整 備			188,169		699,763		572,962	—	442,974
計		10,740	1,483,128	9,501	2,230,945	8,195	1,678,317	8,789	1,492,527
財 源 内 訳	国 費		561,789		909,480		650,393		581,838
	地 方 債		812,200		1,120,500		893,100		782,200
	そ の 他		109,139		200,965		134,824		128,489
	一 般 財 源		0		0		0		0
	合 計		1,483,128		2,230,945		1,678,317		1,492,527

第 3 章

施 設 の 概 要

- 1 施設別概要
 - (1) 浄化センター
 - (2) ポンプ場
 - (3) マンホールポンプ
 - (4) 農業集落排水施設
- 2 都市下水路
- 3 布設状況
 - (1) 管渠
- 4 震災対策
 - (1) 管路の耐震化
- 5 維持管理
 - (1) 管渠維持管理状況
 - (2) 浄化センター・地域下水処理場
 - (3) 農業集落排水処理施設

第 3 章 施 設 の 概 要

1. 施設別概要

(1) 浄化センター

① 四屋浄化センター

所 在 地	四屋632-1
敷 地 面 積	29,700 m ²
計 画 処 理 区 域 面 積	713 ha
計 画 処 理 人 口	31,250 人
計 画 処 理 能 力	36,000 m ³ /日
現 在 処 理 能 力 (晴 天 時 日 最 大)	55,000 m ³ /日
下 水 排 除 方 法	合流式一部分流式
下 水 処 理 方 式	標準活性汚泥法
放 流 先	一級河川千保川
汚 泥 処 理 方 式	濃縮 ― 脱水
汚 泥 処 分 先	二上浄化センター
主 要 設 備	沈 砂 池 W 7.5m×L 7.5m×D 1m 1池 汚 水 ポ ン プ W 3m×L 11m×D 1m 1池 φ 500 堅軸斜流渦巻ポンプ 30m³/分×8.3m×75kW×2台 φ 400 渦巻斜流水中ポンプ 24m³/分×10.5m×55kW×1台 φ 350 渦巻斜流水中ポンプ 18m³/分×8.3m×37kW×4台 最 初 沈 殿 池 内径 34.7m×D 2.8m 2池 W 4.5m×L 44m×D 5m 4池 反 応 タ ン ク W 5m×L 30m×D 5m 8槽 W 4.6m×L 39m×D 4.5m 4槽 曝 気 機 φ 250 多段ターボブロワ 100kW×3台 φ 200 多段ターボブロワ 55kW×3台 最 終 沈 澱 池 W 5m×L 30m×D 3.8m 8池 W 5m×L 35m×D 3.5m 3池 塩 素 滅 菌 池 W 3m×L 23m×D 1.78m×5列 1池 W 2.2m×L 25m×D 2m×2列 1池 汚 泥 濃 縮 槽 内径 7m×D 4.5m 1槽 内径 10m×D 4.5m 1槽 脱 水 機 2m巾ベルトプレス脱水機 3m巾ベルトプレス脱水機 φ 800 スクリュープレス脱水機 非 常 用 発 電 機 ガスタービン 1,000kVA 1基
処 理 開 始 年 月	簡易処理 昭和40年4月 高級処理 昭和44年4月

② 伏木浄化センター

所在地	伏木磯町1-10
敷地面積	4,200 m ²
計画処理区域面積	197 ha
計画処理人口	6,300 人
計画処理能力	5,800 m ³ /日
現在処理能力 (晴天時日最大)	7,500 m ³ /日
下水排除方法	分流式一部合流式
下水処理方式	標準活性汚泥法
放流先	富山湾
汚泥処理方式	濃縮 — 脱水
汚泥処分先	二上浄化センター
主要設備	沈砂池 W 3.4m×L 8m×D 2.5m 1池 汚水ポンプ φ250横軸ノンクログポンプ 7.5m ³ /分×7.5m×22kW×3台 最初沈殿池 W 5m×L 25m×D 3.5m 2池 反応タンク W 4m×L 28.6m×D 3m×4列 1槽 曝気機 φ150多段ターボブロワ 45kW×2台 最終沈澱池 W 5m×L 26m×D 3m 2池 塩素滅菌池 W 1m×L 20m×D 2m 1池 放流ポンプ φ250横軸ノンクログポンプ 7.6m ³ /分×8m×22kW×3台 汚泥濃縮槽 W 3.8m×L 3.8m×D 3.2m 2槽 脱水機 φ600スクリュープレス脱水機 1.5m巾ベルトプレス脱水機 ガスタービン 250kVA 1基 非常用発電機
処理開始年月	昭和47年4月

③ 松太枝浜浄化センター

所在地	太田564
敷地面積	13,800 m ²
計画処理区域面積	73 ha
計画処理人口	2,500 人
計画処理能力	1,600 m ³ /日
現在処理能力 (晴天時日最大)	2,200 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	オキシデーションディッチ法
放流先	太田1号雨水幹線
汚泥処理方式	濃縮 — 脱水
汚泥処分先	二上浄化センター
主要設備	沈砂池 W 1m×L 2.5m×D 0.2m 1池 汚水ポンプ φ100スクリュープ渦巻水中ポンプ 1.6m ³ /分×7m×5.5kW×1台 φ100ノンクログ型水中ポンプ 1.6m ³ /分×7m×5.5kW×2台 反応タンク W 4.5m×周長 101m×D 2.5m 2槽 曝気機 φ2100縦軸型エアレーター 18.5kW φ2300縦軸型エアレーター 18.5kW 最終沈澱池 内径 12m×D 3m 2池 塩素混和池 W 1m×L 5.4m×D 1.4m 1池 放流ポンプ φ100ノンクログ水中ポンプ 1.6m ³ /分×10m×5.5kW×3台 汚泥濃縮槽 内径 3m×D 4m 1槽 脱水機 1m巾ベルトプレス脱水機 非常用発電機 ガスタービン 125kVA 1基
処理開始年月	平成5年3月

(2) ポンプ場

① 住吉ポンプ場

所 在 地		博労本町10-1	
敷 地 面 積		3,173 m ²	
ポンプ設置台数		雨水	汚水
		φ 800 2台	φ 200 3台
ポ ン プ 能 力		153.8 m ³ ／分	8.49 m ³ ／分
排 水 面 積		19.5 ha	63.8 ha
下水排除方式		合流式	
送 水 先		千保川	四屋浄化センター
運 転 開 始 年 月		昭和30年4月1日	昭和51年5月1日
年間 送水量 (m ³)	平成25年度	66,546	1,214,000
	平成26年度	15,423	1,275,000
	平成27年度	6,786	1,189,000
	平成28年度	0	1,184,000
	平成29年度	88,000	1,381,000

② 伏木汚水中継ポンプ場

所 在 地	伏木1丁目265-6		
敷 地 面 積	486 m ²		
ポンプ設置台数	φ 200 2台		
ポ ン プ 能 力	6.28 m ³ /分		
排 水 面 積	210 ha		
下 水 排 除 方 式	分流式		
送 水 先	二上浄化センター		
運 転 開 始 年 月	昭和63年3月29日		
年 間 送 水 量 (m ³)	平成25年度	527,000	
	平成26年度	524,000	
	平成27年度	493,000	
	平成28年度	489,000	
	平成29年度	526,000	

③ 木津汚水中継ポンプ場

所 在 地	木津316-1		
敷 地 面 積	634 m ²		
ポンプ設置台数	φ 200 2台		
ポ ン プ 能 力	4.27 m ³ /分		
排 水 面 積	123.6 ha		
下 水 排 除 方 式	分流式		
送 水 先	二上浄化センター		
運 転 開 始 年 月	平成2年3月30日		
年 間 送 水 量 (m ³)	平成25年度	674,000	
	平成26年度	678,000	
	平成27年度	688,000	
	平成28年度	694,000	
	平成29年度	724,000	

④ 中田汚水中継ポンプ場

所 在 地	下麻生字天洞4550		
敷 地 面 積	600 m ²		
ポンプ設置台数	φ 150 2台		
ポ ン プ 能 力	6.52 m ³ /分		
排 水 面 積	237.4 ha		
下 水 排 除 方 式	分流式		
送 水 先	二上浄化センター		
運 転 開 始 年 月	平成9年3月27日		
年 間 送 水 量 (m ³)	平成25年度	400,000	
	平成26年度	404,000	
	平成27年度	678,000	
	平成28年度	679,000	
	平成29年度	698,000	

⑤ 大井雨水ポンプ場

所 在 地	二上四ヶ開1-4		
敷 地 面 積	2,221 m ²		
ポンプ設置台数	φ 800 3台		
ポ ン プ 能 力	270 m ³ /分		
排 水 面 積	317.96 ha		
下 水 排 除 方 式	雨水		
送 水 先	小矢部川		
運 転 開 始 年 月	昭和60年4月22日		
年 間 送 水 量 (m ³)	平成25年度	192,780	
	平成26年度	14,580	
	平成27年度	2,700	
	平成28年度	7,020	
	平成29年度	58,000	

⑥ 問屋センターポンプ場

所 在 地	問屋町2		
敷 地 面 積	—		
ポンプ設置台数	φ 100 3台		
ポ ン プ 能 力	2.7 m ³ /分		
排 水 面 積	17.5 ha		
下 水 排 除 方 式	分流式		
送 水 先	四屋浄化センター		
運 転 開 始 年 月	平成10年2月7日（市に帰属）		
年 間 送 水 量 (m ³)	平成25年度	284,000	
	平成26年度	243,000	
	平成27年度	228,000	
	平成28年度	303,000	
	平成29年度	265,000	

(3) マンホールポンプ

番号	マンホールポンプ 名称	ポ ン プ	揚水能力 ($\text{m}^3/\text{分}$)	処理面積 (ha)	年 間 送 水 量 (m^3)				
					25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
1	羽広	2.2 kW×2	0.60	10.02	57,924	63,144	48,240	46,404	47,124
2	木津	1.5 kW×2	0.45	2.72	4,833	5,751	4,617	4,320	4,725
3	蓮花寺	5.5 kW×2	1.98	32.49	198,277	207,662	194,733	180,814	206,594
4	石瀬本町	3.7 kW×2	0.74	7.08	17,671	20,690	19,580	18,249	19,181
5	駅南	5.5 kW×2	1.60	6.20	20,448	24,288	19,584	19,200	16,992
6	江尻	5.5 kW×2	0.52	18.16	69,326	66,581	69,358	68,110	78,749
7	米島向野	3.7 kW×2	0.38	4.43	11,061	11,016	11,035	10,922	10,101
8	南星町	0.75kW×2	0.20	0.86	5,544	6,552	4,512	4,560	4,572
9	川原雨水	18.5kW×1	8.50	2.66	5,100	153	0	0	510
10	能町南	0.75kW×2	0.09	0.84	432	508	1,566	697	702
11	六家1号	2.2 kW×2	0.42	14.12	30,668	35,960	28,451	27,544	29,787
12	戸出西1号	2.2 kW×2	0.59	7.50	53,135	48,994	45,744	45,596	42,764
13	鐘紡町1号	3.7 kW×2	0.45	9.12	57,618	55,647	50,571	48,276	48,384
14	鐘紡町2号	2.2 kW×2	0.72	15.81	145,195	151,675	175,867	158,674	159,970
15	神主町	2.2 kW×2	0.45	11.39	42,417	43,308	45,063	40,257	45,063
16	戸出石代1号	3.7 kW×2	0.78	25.68	27,050	31,028	30,467	33,462	40,857
17	能町1号	2.2 kW×2	0.72	10.53	2,246	2,506	1,771	1,728	2,204
18	常国	5.5 kW×2	0.50	18.76	110,070	112,860	110,880	102,540	98,790
19	下関雨水	11 kW×2	5.22	0.54	1,879	1,253	626	627	1,566
20	大源寺	1.5 kW×2	0.36	19.61	60,502	53,309	53,179	66,161	51,732
21	西佐野	1.5 kW×2	0.25	3.60	14,775	15,615	16,065	16,635	16,740
22	上牧野	5.5 kW×2	1.50	46.28	158,850	162,270	163,980	165,600	171,990
23	百橋	5.5 kW×2	0.54	12.92	81,648	84,596	83,948	81,227	83,657
24	六家南	2.2 kW×2	0.50	13.50	45,180	49,740	49,740	47,280	45,750
25	北島	1.5 kW×2	0.50	5.01	11,340	11,430	12,630	19,980	8,520
26	下伏間江	1.5 kW×2	0.53	16.92	19,589	23,405	22,832	24,264	24,836
27	石塚	1.5 kW×2	0.32	15.40	25,376	27,227	26,170	24,480	24,116
28	北島2号	1.5 kW×2	0.28	4.90	7,148	7,566	7,174	7,661	7,644
29	西海老坂	0.75kW×2	0.12	0.14	3,348	871	900	1,664	929
30	石塚2号	1.5 kW×2	0.28	9.97	13,024	14,062	13,440	12,600	13,054
31	上黒田	2.2 kW×2	0.28	1.58	2,695	2,946	2,822	2,890	2,739
32	上伏間江	2.2 kW×2	0.28	3.21	8,953	9,256	8,602	8,669	8,888
33	岩坪	2.2 kW×2	0.28	15.59	5,460	6,552	6,082	5,040	4,436
34	蔵野町北	3.7 kW×2	1.00	27.21	56,453	58,377	57,960	62,100	61,440
35	明和町	2.2 kW×2	0.28	2.99	15,929	16,663	16,951	15,725	17,036
36	岩坪2号	2.2 kW×2	0.28	2.99	14,129	14,989	14,213	14,331	14,180
37	辻	2.2 kW×2	0.28	4.30	7,385	7,806	7,896	8,518	8,249
38	太田中村東部1号	1.5 kW×2	0.40	10.39	23,712	23,664	22,584	22,656	23,112
39	太田中村東部2号	1.5 kW×2	0.39	3.57	21,850	21,474	20,709	20,639	20,639
40	太田辰ノ口中部	5.5 kW×2	0.71	21.00	63,635	61,851	56,348	48,266	45,284
41	太田辰ノ口東部	1.5 kW×2	0.45	3.57	5,697	5,643	5,940	6,318	6,399
42	太田辰ノ口南部	1.5 kW×2	0.50	12.97	35,760	33,660	31,530	29,430	24,600
43	太田辰ノ口北部	0.75kW×2	0.20	0.92	7,740	7,092	6,252	6,108	6,408
44	太田渋谷1号	1.5 kW×2	0.30	4.06	4,446	4,518	4,644	4,464	4,266
45	太田渋谷2号	1.5 kW×2	0.30	1.05	2,556	2,520	2,646	5,292	4,212
46	雨晴東部1号	3.7 kW×2	0.45	5.11	12,582	12,366	11,124	10,098	10,125
47	雨晴東部2号	0.75kW×2	0.20	0.07	4,452	804	684	744	660
48	太田伊勢領1号	1.5 kW×2	0.16	1.59	4,999	4,970	4,656	4,733	5,146
49	太田伊勢領2号	1.5 kW×2	0.16	0.28	1,832	1,946	1,728	1,949	1,940
50	西田1号	2.2 kW×2	0.16	0.51	1,259	1,345	1,267	1,373	1,296

番号	マンホールポンプ 名称	ポンプ	揚水能力 (m ³ /分)	処理面積 (ha)	年間送水量 (m ³)				
					25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
51	西田2号	3.7 kW×2	0.28	0.68	1,730	1,764	1,982	2,336	2,772
52	大野1号	2.2 kW×2	0.36	13.67	31,061	31,277	30,391	29,117	29,074
53	大野2号	3.7 kW×2	0.30	9.08	5,580	5,598	4,860	5,148	5,058
54	西干場	1.5 kW×2	0.40	5.07	14,328	14,856	17,232	13,680	13,344
55	堀川町	1.5 kW×2	0.45	7.50	13,608	12,906	12,393	12,096	11,475
56	新栄町	1.5 kW×2	0.30	0.52	306	270	378	810	504
57	荒屋敷	1.5 kW×2	0.20	2.66	13,659	14,292	13,548	12,300	11,532
58	上蓑1号	1.5 kW×2	0.56	44.37	6,705	6,501	6,720	7,508	27,283
59	上蓑2号	2.2 kW×2	0.28	15.17	11,476	11,893	11,592	13,071	14,549
60	本領1号	1.0 kW×2	0.07	0.09	494	515	542	483	475
61	本領2号	1.5 kW×2	0.24	4.84	3,773	4,162	4,939	4,968	6,092
62	大滝1号	2.2 kW×2	0.20	1.90	6,734	6,615	6,456	6,420	6,660
63	赤丸1号	1.5 kW×2	0.45	8.82	23,977	24,434	24,543	25,353	24,138
64	赤丸2号	1.5 kW×2	0.20	2.05	4,824	4,800	4,572	4,608	4,632
65	赤丸3号	1.5 kW×2	0.20	0.77	2,627	3,319	996	576	540
66	赤丸4号	1.5 kW×2	0.20	1.31	11,200	12,143	11,928	12,204	12,000
67	赤丸5号	3.7 kW×2	0.20	0.30	979	1,098	1,032	1,044	1,140
68	大滝2号	2.2 kW×2	0.58	38.55	98,224	106,514	113,204	124,445	139,653
69	下老子	2.2 kW×2	0.56	19.69	42,251	51,018	70,022	69,788	73,383
70	赤丸6号	1.0 kW×6	0.08	0.54	675	445	754	677	653
71	一歩二歩	2.2 kW×2	0.78	47.27	16,131	20,280	24,289	28,923	33,462
72	蓑島	2.2 kW×2	0.20	10.83	3,260	3,180	3,588	4,080	4,236
73	蔵野町中央	1.5 kW×2	0.28	8.56	9,425	10,318	9,909	10,702	9,324
74	戸出春日	2.2 kW×2	0.27	5.24	3,080	3,575	4,131	4,358	4,828
75	西藤平蔵	2.2 kW×2	0.80	36.42	75,365	80,809	79,872	86,448	92,160
76	本領3号	1.5 kW×2	0.24	14.17	29,354	34,183	38,362	41,962	47,765
77	西藤平蔵2号	1.5 kW×2	0.38	17.28	33,544	36,175	34,884	36,914	36,800
78	林新	1.5 kW×2	0.20	1.63	1,528	1,970	1,920	1,944	1,884
79	大滝3号	1.5 kW×2	0.20	1.41	704	872	840	1,020	1,092
80	戸出市野瀬	1.5 kW×2	0.25	3.02	2,490	2,850	2,775	2,625	2,610
81	木舟	1.5 kW×2	0.20	2.71	8,454	10,686	9,732	8,892	9,660
82	開ほつ	1.5 kW×2	0.20	4.81	2,388	2,866	3,684	3,732	3,780
83	石名瀬	0.75kW×2	0.28	1.90	2,462	3,254	3,360	3,999	3,831
84	能町2号	0.75kW×2	0.25	0.61	0	14	0	0	0
85	蔵野町南	0.75kW×2	0.28	16.26	1,753	4,518	6,317	7,510	7,913
86	東藤平蔵	0.75kW×2	0.41	9.46	11,285	12,264	16,605	28,463	24,551
87	北蔵新	1.5 kW×2	1.00	140.54	4,208	6,613	7,500	8,760	7,860
88	一歩二歩2号	1.5 kW×2	0.27	25.39	6,233	12,974	26,519	26,811	28,107
89	福岡町江尻	1.5 kW×2	1.18	54.35	1,483	4,096	7,505	13,240	17,276
90	一歩二歩3号	0.75kW×2	0.22	2.16	0	1,558	1,703	1,756	1,782
91	二塚1号	3.7 kW×2	1.09	38.39	1,313	2,757	4,643	6,279	9,745
92	福岡町江尻2号	0.75kW×2	0.48	31.30	0	578	2,218	2,218	2,276
93	石堤1号	1.0 kW×1	0.12	0.09	66	57	86	87	87
94	荒見崎1号	0.75kW×2	0.23	4.73	—	4	455	1,187	1,532
95	守山	0.75kW×2	0.27	1.04	—	—	2,106	2,738	2,771
96	戸出吉住1号	0.75kW×2	0.23	14.94	—	—	0	787	2,001
97	中田団地	15.0kW×2	2.04	18.80	—	—	207,590	240,394	247,004
98	柴野	0.75kW×2	0.23	3.64	—	—	—	448	1,234
99	下麻生	3.7kW×2	1.18	53.31	—	—	—	10,575	12,690
100	国吉	0.75kW×2	0.28	6.35	—	—	—	0	152
101	二塚2号	0.75kW×2	0.30	24.47	—	—	—	0	73
102	常国2号	0.75kW×2	0.40	21.09	—	—	—	—	0
103	笹川	0.75kW×2	0.33	0.65	—	—	—	—	0

(4) 農業集落排水施設

① 佐加野浄化センター

所在地	答野出字畑直843
敷地面積	1,848 m ²
処理面積	22 ha
計画処理人口	1,960 人
処理区域内人口	1,173 人
計画処理能力	646.8 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	529.2 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-OD オキシデーションディッチ法
放流先	小矢部川
汚泥処理方式	濃縮-脱水
汚泥処分先	高岡広域エコ・クリーンセンター
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 2.2kW×3台
曝気機	φ1000横軸エアレーター 11kW×1台
脱水機	多重円盤型
処理開始年月	平成6年4月

② 般若野東部浄化センター

所在地	山下86-2
敷地面積	1,065 m ²
処理面積	25 ha
計画処理人口	480 人
処理区域内人口	357 人
計画処理能力	158.4 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	129.6 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-I 96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	和田川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 1.5kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成12年4月

③ 勝木原浄化センター

所在地	勝木原20
敷地面積	1,484 m ²
処理面積	4 ha
計画処理対象人口	150 人
処理区域内人口	80 人
計画処理能力	49.5 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	40.5 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
曝気機	φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成17年4月

④ 西広谷浄化センター

所在地	西広谷45-2
敷地面積	885 m ²
処理面積	8 ha
計画処理対象人口	240 人
処理区域内人口	159 人
計画処理能力	79.2 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	64.8 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
汚水ポンプ	φ50水中ポンプ 0.4kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成18年4月

⑤ 西五位西部センター

所在地	福岡町土屋479-3
敷地面積	1,041 m ²
処理面積	30 ha
計画処理対象人口	910 人
処理区域内人口	592 人
計画処理能力	300.3 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	245.7 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	甚徳川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
放流ポンプ	φ65水中ポンプ 0.75kW×2台
処理開始年月	平成元年4月

⑥ 西五位南部センター

所在地	福岡町上向田41-3
敷地面積	1,505 m ²
処理面積	34 ha
計画処理対象人口	930 人
処理区域内人口	571 人
計画処理能力	306.9 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	251.1 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	西明寺川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ100水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成4年10月

⑦ 西五位北部センター

所在地	福岡町三日市392-2
敷地面積	2,070 m ²
処理面積	29 ha
計画処理対象人口	1,280 人
処理区域内人口	878 人
計画処理能力	422.4 m ³ /日
現在処理能力 (日平均)	345.6 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	馬場谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ80ルーツブロワ 7.5kW×2台 φ50ルーツブロワ 3.7kW×2台
処理開始年月	平成8年9月

⑧ 農業集落排水マンホールポンプ

番号	マンホールポンプ 名称	ポ ン プ	揚水能力 (m ³ /分)	口径 (mm)	年 間 送 水 量 (m ³)				
					25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
1	佐加野1号	1.5 kW×2	0.45	80	59,535	64,935	52,110	40,689	39,420
2	佐加野2号	1.5 kW×2	0.45	80	13,365	12,258	12,366	11,043	10,233
3	佐加野3号	3.7 kW×2	1.14	100	185,843	187,416	174,830	185,090	139,400
4	般若野東部	2.2 kW×2	0.80	80	30,000	29,184	27,648	30,768	27,744
5	勝木原1号	1.5 kW×2	0.28	65	420	353	286	269	320
6	勝木原2号	1.5 kW×2	0.28	65	1,613	1,529	1,663	1,731	1,546
7	勝木原3号	1.5 kW×2	0.28	65	2,167	1,966	1,680	1,613	1,764
8	西広谷1号	1.5 kW×2	0.28	65	571	571	588	622	572
9	西広谷2号	1.5 kW×2	0.28	65	121	134	67	101	51
10	西広谷3号	1.5 kW×2	0.28	65	5,309	5,359	4,761	5,091	5,175
11	西広谷4号	1.5 kW×2	0.28	65	6,770	6,586	6,132	6,233	6,687
12	福岡土屋1号	2.2 kW×2	1.00	80	42,720	40,020	42,420	48,840	42,360
13	福岡土屋2号	2.2 kW×2	0.55	80	8,448	9,801	9,756	9,075	8,778
14	福岡土屋3号	2.2 kW×2	2.00	80	24,000	17,520	20,160	20,280	17,760
15	福岡下向田1号	1.5 kW×2	0.30	65	15,066	15,786	15,084	14,418	15,210
16	福岡西明寺2号	1.5 kW×2	0.25	65	405	330	405	375	495
17	福岡西明寺3号	1.5 kW×2	0.25	65	4,290	4,260	4,260	4,200	4,335
18	福岡下向田4号	1.5 kW×2	0.25	65	7,020	6,765	6,510	6,390	6,525
19	福岡下向田5号	1.5 kW×2	0.30	65	23,472	23,184	22,230	21,978	21,870
20	福岡三日市1号	1.5 kW×2	0.40	65	21,912	21,720	21,000	21,696	22,680
21	福岡三日市2号	1.5 kW×2	0.30	65	13,158	13,626	13,878	13,374	12,312
22	福岡三日市3号	1.5 kW×2	0.30	65	24,480	24,606	23,922	23,670	26,550
23	福岡三日市4号	2.2 kW×2	0.65	80	97,305	98,943	87,360	86,034	93,210

2. 都市下水路

都市下水路は、市街地の浸水防除を目的とする下水道で、その規模は管渠の内径又は内のり幅が 500 mm 以上で、雨水を排除することができる地域の面積が 10ha 以上、200ha 未満のものです。

高岡市の都市下水路については、平成 5 年度末ですべて公共下水道雨水幹線として認可を得ています。

都市下水路名		太田	山手	矢田	牧野川	二上	高陵野村	能町南	合計
最終計画 決定年月日 〔公共〕		S36. 8. 31 [1. 12. 13]	S38. 8. 12 [60. 7. 10]	S41. 2. 23 [58. 7. 8]	S55. 12. 4 [5. 8. 18]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	—
最終事業 認可年月日 〔公共〕		S36. 8. 31 [2. 1. 22]	S38. 8. 12 [60. 9. 3]	S41. 2. 23 [60. 9. 3]	S55. 12. 11 [6. 3. 30]	S62. 12. 23 [3. 1. 17]	S59. 12. 20 [3. 1. 17]	S61. 5. 17 [63. 9. 30]	—
計画決定	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
	管渠延長 (m)	760	1,900	530	1,150	2,750	1,650	650	9,390
事業認可	管渠延長 (m)	760	1,895	531	1,213	3,986	1,648	653	10,686
	施行期間年度	S36～37	S38～44	S41～45	S54～59	S58～62	S59～H2	S61～H2	—
整備	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
	管渠延長 (m)	748	1,452	511	1,156	3,829	1,599	653	9,948
27条指定 年月日 〔公共転用〕		S53. 2. 22	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S59. 3. 29	—	—	S61. 3. 14	—
ポンプ場数 (箇所)		—	—	—	—	1	—	—	1
計画流量 (m ³ /S)		1.8	2.1	6.0	7.2	15.9	5.4	3.3	41.7
浸水指数		5,760	10,800	6,480	5,366	5,237	5,317	5,268	—
放流先		富山湾	富山湾	小矢部川	射水市公共下水道	小矢部川	地久子川	地久子川	—
流量計算式		ビルクリーチ グラ式	ビルクリーチ グラ式	合理式	合理式	合理式	合理式	合理式	—
降雨強度式		$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3310}{t+21}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	—
降雨強度 (mm/hr)		40.0	40.0	40.0	40.9	40.0	40.0	40.0	—
確率年		6	6	6	7	6	6	6	—
平均流出 係数		0.40	0.30	0.20	0.60	0.47	0.55	0.55	—
公共下水道 認可年度		H5	S60	S60	H5	H2	H2	H2	—

3. 布設状況

(1) 管 渠

① 管渠整備延長

(単位：m)

年 度	単 独 公 共 下 水 道			流 関 公 共 下 水 道				合 計
	高岡	伏木	太田特環	小矢部川 公共	小矢部川 特環	神通川 左岸公共	神通川 左岸特環	
平成25年度	165,713	44,334	30,313	548,341	265,277	55,429	8,053	1,117,460
平成26年度	165,734	44,366	30,313	551,425	272,020	55,518	8,824	1,128,200
平成27年度	165,894	44,366	30,313	553,979	278,599	55,665	8,885	1,137,701
平成28年度	165,958	44,366	30,343	556,133	284,521	55,665	8,910	1,145,896
平成29年度	166,037	44,366	30,382	560,036	288,849	56,028	8,987	1,154,685

4. 震災対策

(1) 管路の耐震化

管 路 総 延 長	1,154,685 m
耐 震 化 延 長	430,205 m
耐 震 化 率	37.3 %

5. 維持管理

(1) 管渠維持管理状況

○管渠清掃実績表

年 度	単独公共下水道		流開公共下水道		合 計	
	管渠延長 (m)	委託費 (千円)	管渠延長 (m)	委託費 (千円)	管渠延長 (m)	委託費 (千円)
平成25年度	2,613	7,461	481	2,025	3,094	9,486
平成26年度	2,830	8,739	1,060	2,615	3,890	11,354
平成27年度	1,190	7,636	839	2,517	2,029	10,153
平成28年度	970	6,144	817	3,290	1,787	9,434
平成29年度	674	4,010	337	2,098	1,011	6,108

○管渠ＴＶカメラ等調査実績表

年 度	単独公共下水道		流開公共下水道		合 計	
	管渠延長 (m)	委託費 (千円)	管渠延長 (m)	委託費 (千円)	管渠延長 (m)	委託費 (千円)
平成25年度	94	512	153	232	247	744
平成26年度	74	416	169	419	243	835
平成27年度	407	365	198	188	605	553
平成28年度	659	1,204	499	730	1,158	1,934
平成29年度	461	1,486	92	265	553	1,751

○管渠補修実績表

(単位：件)

年 度	施設等の調査点検	マンホール補修	柵及び取付管補修	陥没舗装	合 計
平成25年度	1,196	123	78	33	1,430
平成26年度	1,033	158	75	57	1,323
平成27年度	1,402	136	54	60	1,652
平成28年度	1,106	111	62	30	1,309
平成29年度	927	102	44	71	1,144

(2) 浄化センター・地域下水処理場

① 流入（放流）水量

区 分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
年 間 流 入 水 量 (m³)	15,683,120	1,853,799	303,174
日 平 均 流 入 水 量 (m³)	42,967	5,079	835
施 設 利 用 率 (%)	78.1	67.7	38.0
晴天時平均流入水量 (m³/日)	27,328	3,583	

② 水質

区 分		四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
流入水質 (年平均)	p H	7.6	7.2	7.5
	B O D (mg/L)	63	61	190
	S S (mg/L)	74	47	170
放流水質 (年平均)	p H	7.1	7.2	6.8
	B O D (mg/L)	4.5	3.8	2.5
	S S (mg/L)	5.5	2.6	2.9

③ 汚泥処理

区 分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
発 生 汚 泥 量 (m³/年)	31,224	6,119	2,276
乾 燥 汚 泥 量 (DS- t/年)	880	115	32
脱 水 ケ ー キ 量 (t/年)	3,589	520	178

(3) 農業集落排水処理施設

① 処理水量

区 分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
年 間 処 理 水 量 (m³)	154,035	30,042	5,785	13,273	75,288	55,337	91,251
日 平 均 処 理 水 量 (m³)	422.0	82.3	15.8	36.1	206	151	247
施 設 利 用 率 (%)	65.2	51.9	31.9	45.5	68.5	49.3	58.4

② 水質

区 分		佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
流入水質	p H	7.3	7.1	7.8	7.3	7.5	7.6	7.5
	B O D (mg/L)	210	140	200	130	110	170	150
	S S (mg/L)	230	85	170	130	110	160	130
放流水質	p H	6.9	7.2	7.1	6.9	7.4	7.4	7.5
	B O D (mg/L)	2.9	16.0	5.7	7.4	12.0	9.5	13.0
	S S (mg/L)	1.6	2.4	3.2	4.3	3.0	2.2	2.1

③ 汚泥処理

区 分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
汚 泥 引 抜 量 (m³/年)	1,045	65.4	34.8	48.0	86.5	91.3	123.0
乾 燥 汚 泥 量 (DS- t/年)	14.5						
脱 水 ケ ー キ 量 (t/年)	88.5						

第 4 章

業 務 統 計

1 業 務

- (1) 業務
- (2) 人口及び普及状況
- (3) 月別処理水量の分析（処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量）
- (4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- (5) 水洗便所改造資金貸付制度

2 下水道の整備状況

- (1) 公共下水道の整備状況
- (2) 下水道整備事業の概要（平成29年度）

3 事業場排水対策

- (1) 事業場排水の監視・指導状況
- (2) 除害施設設置状況

4 水質検査状況

- (1) 基準項目の検査回数と適用法令
- (2) 基準項目の検査結果

第 4 章 業 務 統 計

1. 業 務

(1) 業 務

年 度 項 目		平 成 29 年 度	平 成 28 年 度	増 減 (△)
A	行 政 区 域 内 人 口 (人)	172,542	173,425	△ 883
B	処 理 区 域 内 人 口 (人)	161,969	162,395	△ 426
B/A	普 及 率 (%)	93.9	93.6	0.3
C	水 洗 化 人 口 (人)	152,888	152,875	13
C/B	水 洗 化 率 (%)	94.4	94.1	0.3
	接 続 件 数 (戸)	63,450	62,782	668
	処 理 区 域 面 積 (ha)	4,379.95	4,354.14	25.81
	総 処 理 水 量 (m ³)	33,012,720	30,068,657	2,944,063
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³)	18,265,104	16,237,742	2,027,362
D	汚 水 処 理 水 量 (m ³)	26,758,316	25,910,965	847,351
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³)	12,010,700	12,080,050	△ 69,350
	一 日 最 大 処 理 水 量 (m ³)	177,653	166,577	11,076
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³)	129,559	119,488	10,071
	一 日 最 少 処 理 水 量 (m ³)	61,439	59,563	1,876
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³)	26,267	25,393	874
	一 日 平 均 処 理 水 量 (m ³)	90,446	82,380	8,066
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³)	50,041	44,487	5,554
E	総 有 収 水 量 (m ³)	15,707,236	15,633,670	73,566
用途別 水 量	一 般 汚 水 (m ³)	15,651,129	15,577,079	74,050
	公 衆 浴 場 汚 水 (m ³)	56,107	56,591	△ 484
E/D	有 収 率 (%)	58.7	60.3	△ 1.6
	処 理 能 力 (m ³ /日)	115,233	115,233	0
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m ³ /日)	66,308	66,308	0
F	雨水対策整備対象区域面積 (ha)	3,778.5	3,778.5	0
G	雨 水 整 備 済 面 積 (ha)	2,332.0	2,331.7	0.3
G/F	雨 水 整 備 率 (%)	61.7	61.7	0.0

※ 行政区域内人口及び処理区域内人口には、外国人登録者数を含む。

(2) 人口及び普及状況

(各年度3月末現在)

年度 項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
行政区域内人口（人） A		176,436	175,235	174,492	173,425	172,542
処理区域 内戸数 (戸)	公 共 下 水 道	61,514	62,722	63,410	64,130	64,714
	地 域 下 水 道	443	0	0	0	0
	農業集落排水事業	1,228	1,236	1,241	1,245	1,246
	合 計	63,185	63,958	64,651	65,375	65,960
処理区域 面積 (ha)	公 共 下 水 道	4,074	4,133	4,168	4,202	4,227
	地 域 下 水 道	19	0	0	0	0
	農業集落排水事業	152	152	152	152	152
	合 計	4,245	4,285	4,320	4,354	4,379
処理区域 内人口 (人) B	公 共 下 水 道	158,062	159,046	159,086	158,730	158,361
	地 域 下 水 道	1,204	0	0	0	0
	農業集落排水事業	3,902	3,810	3,747	3,665	3,608
	合 計	163,168	162,856	162,833	162,395	161,969
水洗化 戸数 (戸)	公 共 下 水 道	54,316	55,591	56,431	57,282	57,944
	地 域 下 水 道	435	0	0	0	0
	農業集落排水事業	1,187	1,197	1,200	1,207	1,211
	合 計	55,938	56,788	57,631	58,489	59,155
水洗化 人口 (人) C	公 共 下 水 道	146,769	148,446	149,160	149,277	149,342
	地 域 下 水 道	1,204	0	0	0	0
	農業集落排水事業	3,820	3,737	3,666	3,598	3,546
	合 計	151,793	152,183	152,826	152,875	152,888
普及率 (%) B/A	公 共 下 水 道	89.6	90.8	91.2	91.5	91.8
	地 域 下 水 道	0.7	0	0	0	0
	農業集落排水事業	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1
	合 計	92.5	92.9	93.3	93.6	93.9
水洗化率 (%) C/B	公 共 下 水 道	92.9	93.3	93.8	94.0	94.3
	地 域 下 水 道	100.0	0	0	0	0
	農業集落排水事業	97.9	98.1	97.8	98.2	98.3
	合 計	93.0	93.4	93.9	94.1	94.4

※ 「行政区域内人口」は住民基本台帳人口（各年度末現在、24年度末より外国人を含む）

(3) 月別処理水量の分析（処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量）

月	単独公共		単独特環	農業集落 排水処理 (m³)	流域下水道(高岡市分)		計 (m³)
	高岡 (m³)	伏木 (m³)	太田 (m³)		小矢部川 (m³)	神通川左岸 (m³)	
4	991,435 (1,012,650)	112,900 (123,410)	23,309 (24,688)	31,097 (31,365)	1,050,684	53,474	2,262,899
5	935,549 (958,404)	97,169 (105,471)	24,127 (25,063)	34,778 (33,580)	1,121,328	54,115	2,267,066
6	976,830 (1,094,509)	102,265 (108,310)	23,233 (24,153)	33,342 (32,922)	1,073,641	51,201	2,260,512
7	1,421,275 (1,171,903)	196,384 (119,720)	28,018 (25,645)	38,410 (34,682)	1,316,599	66,797	3,067,483
8	1,205,660 (1,012,544)	160,775 (104,642)	25,715 (25,602)	38,223 (35,425)	1,247,680	57,639	2,735,692
9	976,666 (1,356,668)	135,767 (157,666)	23,313 (25,461)	31,836 (34,946)	1,122,650	51,091	2,341,323
10	1,162,653 (894,792)	155,957 (138,034)	24,592 (24,752)	32,788 (33,242)	1,188,808	57,196	2,621,994
11	1,254,863 (1,024,132)	168,205 (123,408)	24,201 (23,246)	32,586 (30,305)	1,150,025	52,759	2,682,639
12	1,751,186 (1,248,775)	214,596 (152,300)	27,612 (25,130)	38,636 (33,235)	1,318,607	58,375	3,409,012
1	2,143,744 (1,661,371)	191,722 (180,470)	28,676 (25,389)	40,037 (35,531)	1,264,641	61,993	3,730,813
2	1,720,922 (1,375,446)	157,743 (152,880)	24,825 (22,769)	33,552 (31,788)	1,110,791	55,435	3,103,268
3	1,142,337 (1,128,664)	160,316 (135,873)	25,553 (24,173)	39,726 (32,608)	1,103,731	58,356	2,530,019
計	15,683,120 (13,939,858)	1,853,799 (1,602,184)	303,174 (296,071)	425,011 (399,629)	14,069,185	678,431	33,012,720

※ （ ）内は、平成28年度数値

一日最大 处理水量 (m³)	一日最少 处理水量 (m³)	一日平均 处理水量 (m³)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
4/26 131,484	4/4 61,439	75,430	113.8%	65.3%
5/10 97,936	5/3 67,516	73,131	84.7%	63.3%
6/30 114,293	6/18 67,689	75,350	98.9%	65.2%
7/25 175,802	7/9 75,993	98,951	152.1%	85.6%
8/8 144,403	8/15 72,532	88,248	124.9%	76.3%
9/7 118,151	9/24 64,977	78,044	102.2%	67.5%
10/22 177,653	10/8 64,586	84,580	153.7%	73.2%
11/24 143,498	11/9 68,268	89,421	124.1%	77.4%
12/5 142,282	12/23 74,216	109,968	123.1%	95.1%
1/17 152,493	1/7 72,397	120,349	131.9%	104.1%
2/10 145,451	2/25 79,351	110,831	125.8%	95.9%
3/1 126,862	3/31 62,544	81,614	109.8%	70.6%
10/22 177,653	4/4 61,439	90,446	153.7%	78.2%

(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

年 度 用途別		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	構成比率 (%)	対前年度比 (m ³)
公 共 下水道	一般汚水	15,095,597	15,192,365	15,248,287	15,326,289	97.6	78,002
	公衆浴場	69,617	61,211	56,591	56,107	0.3	△ 484
	小 計	15,165,214	15,253,576	15,304,878	15,382,396	97.9	77,518
農業 集落 排水	一般汚水	338,838	333,816	328,792	324,840	2.1	△ 3,952
	公衆浴場	0	0	0	0	0.0	0
	小 計	338,838	333,816	328,792	324,840	2.1	△ 3,952
合 計		15,504,052	15,587,392	15,633,670	15,707,236	100.0	73,566

年 度 用途別		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)	対前年度比 (m ³)
公 共 下水道	一般汚水	356,904	362,334	366,611	371,156	97.9	4,545
	公衆浴場	96	92	84	78	0.0	△ 6
	小 計	357,000	362,426	366,695	371,234	97.9	4,539
農業 集落 排水	一般汚水	8,000	7,923	7,953	7,928	2.1	△ 25
	公衆浴場	0	0	0	0	0.0	0
	小 計	8,000	7,923	7,953	7,928	2.1	△ 25
合 計		365,000	370,349	374,648	379,162	100.0	4,514

(5) 水洗便所改造資金貸付制度

基 金 の 額	3 千万円（平成 30 年 3 月 31 日現在）
付 限 度 額	くみ取り便所の改造 70 万円 浄化槽からの切替え 40 万円
貸 付 利 息	無利子
償 還 期 間	30 か月以内（10・15・20・25・30 回）
償 還 方 法	貸し付けを受けた翌月から均等月賦償還
貸付者の要件	① 本市に住宅を有し、水洗便所への改造が義務づけられていること。 ② 市民税及び固定資産税を完納していること。 ③ 自己資金のみでは、工事費を一時に負担することが困難であること。 ④ 貸付金の償還について十分な能力を有すること。 ⑤ 確実な保証人(本市在住の成人で、独立の生計を営む者)を有すること。

○ 水洗便所改造資金年度別貸付状況

年 度	水洗化工事件数 (件)	貸 付 件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)
25	1, 101	13	5, 574, 000
26	975	15	6, 641, 000
27	930	16	6, 304, 000
28	1, 010	4	1, 620, 000
29	864	4	2, 200, 000

2. 下水道の整備状況

(1) 公共下水道の整備状況

① 旧高岡市

(平成29年度末現在)

処 理 区 名 整備項目			単 独 公 共		流 関 公 共	流 関 特 環	単 独 特 環	流 関 公 共	流 関 特 環	合 計
			高 岡	伏 木	小 矢	部 川	太 田	神 通 川 左 岸		
管渠整備延長	合 流 管 (m)		131,547	9,022	—	—	—	—	—	140,569
	汚 水 管 (m)		28,528	30,594	485,275	229,299	28,371	54,872	8,987	865,926
	雨 水 管 (m)		5,962	4,750	34,016	—	2,011	1,156	—	47,895
	計 (m)		166,037	44,366	519,291	229,299	30,382	56,028	8,987	1,054,390
ポ ン プ 場 (設置箇所／計画箇所)			2 / 2	—	4 / 5	—	—	0 / 1	—	6 / 8
整備区域	汚 水	合 流 式 (ha)	568	41	—	—	—	—	—	609
		分 流 式 (ha)	99	139	1,941	841	71	181	32	3,304
		計 (ha)	667	180	1,941	841	71	181	32	3,913
	雨 水	合 流 式 (ha)	568	41	—	—	—	—	—	609
		分 流 式 (ha)	108	84	1,503	—	48	55	—	1,798
		計 (ha)	676	125	1,503	—	48	55	—	2,407
処理区域	面 積 (ha)		667	180	1,941	841	71	181	32	3,913
	現 在 人 口 (人)		31,493	5,853	77,959	21,907	2,462	8,482	1,134	149,290
	現在水洗化人口 (人)		30,730	5,600	75,274	18,800	2,328	7,731	900	141,363
処理場	処 理 場 名		四 屋	伏 木	二上浄化センター		松太枝浜	神通左岸浄化センター		
	処 理 能 力 水 量 (日最大m ³ /日)		55,000	7,500			2,200			64,700
処 理 開 始 年 月 日			S40.4.1	S47.4.1	S63.3.29		H 5.3.31	H 9.12.24		
累積投資額	管 渠 (千円)		10,754,489		53,737,426	25,605,543	2,808,771	6,985,020	910,036	100,801,285
	ポンプ場 (千円)		1,670,367		1,156,173	—	2,376	—	—	2,828,916
	処 理 場 (千円)		9,180,117		—	—	2,011,806	—	—	11,191,923
	計 (千円)		21,604,973		54,893,599	25,605,543	4,822,953	6,985,020	910,036	114,822,124
財 源	国 費 (千円)		9,075,547		9,631,076	7,933,026	1,566,723	1,941,147	348,213	30,495,732
	起 債 (千円)		9,671,526		40,291,754	16,202,058	2,975,038	4,539,382	517,736	74,197,494
	負担金等 (千円)		2,857,900		4,970,769	1,470,459	281,192	504,491	44,087	10,128,898

※ 種別 単独：単独処理 流関：流域下水道関連 公共：公共下水道 特環：特定環境保全公共下水道

② 旧福岡町

(平成29年度末現在)

処 理 区 名 整 備 項 目			流 関 公 共		流 関 特 環		合 計
			小 矢		部 川		
管 渠 整 備 延 長	合 流 管 (m)		—		—		—
	汚 水 管 (m)		40,745		59,550		100,295
	雨 水 管 (m)		—		—		—
	計 (m)		40,745		59,550		100,295
ポ ン プ 場 (設置箇所／計画箇所)			—		—		—
整 備 区 域	汚 水	合 流 式 (ha)	—		—		—
		分 流 式 (ha)	184		131		315
		計 (ha)	184		131		315
	雨 水	合 流 式 (ha)	—		—		—
		分 流 式 (ha)	—		—		—
		計 (ha)	—		—		—
処 理 区 域	面 積 (ha)		184		131		315
	現 在 人 口 (人)		4,378		4,693		9,071
	現在水洗化人口 (人)		4,183		3,796		7,979
処 理 場	処 理 場 名		二上浄化センター				
	処 理 能 力 水 量 (日最大m³／日)						
処 理 開 始 年 月 日			S63.3.29				
累 積 投 資 額	管 渠 (千円)		4,579,983		5,988,650		10,568,633
	ポンプ場 (千円)		53,085		54,487		107,572
	処 理 場 (千円)		—		—		—
	計 (千円)		4,633,068		6,043,137		10,676,205
財 源	国 費 (千円)		1,780,752		2,626,658		4,407,410
	起 債 (千円)		2,729,093		3,148,157		5,877,250
	負担金等 (千円)		123,223		268,322		391,545

※ 種別 流関：流域下水道関連 公共：公共下水道 特環：特定環境保全公共下水道

(2) 下水道整備事業の概要（平成29年度）

① 管渠整備

公共 396,648千円 特環 650,960千円 計 1,047,608千円

区 分		処 理 区	整備区分	整備延長 (m)	整備面積 (ha)	主 な 整 備 箇 所
公 共 下 水 道	単独公共	高岡処理区	污水管	79	－	本丸町、金屋町、五福町
			雨水管	0	－	
		伏木処理区	污水管	0	－	
			雨水管	0	－	
	流域関連	小 矢 部 川 処 理 区	污水管	3,847	7.15	江尻、和田、戸出、福岡、木津 出来田
			雨水管	55	0.38	
		神通川左岸 処 理 区	污水管	364	1.76	上牧野、姫野
小 計			4,345	9.29		
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	単独公共	太田処理区	污水管	39	0.06	太田
			雨水管	－	－	
	流域関連	小 矢 部 川 処 理 区	污水管	4,328	17.04	佐野、戸出、二塚、西藤平蔵、 福岡町矢部、西広上、荒見崎、 十二町島、柴野、頭川、下麻生、 常国、宝来町
		神通川左岸 処 理 区	污水管	77	0.07	上牧野
	小 計			4,444	17.17	
合 計			8,789	26.46		

※ 整備延長及び整備面積には、開発行為等による延長を含む。

② 処理場等整備

公共 70,297千円 特環 17,712千円 計 88,009千円

事 業 名	金 額 (円)
伏木浄化センター放流ポンプ改築工事	6,696,000
四屋浄化センターブロワ電動機改築工事	19,980,000
四屋浄化センター汚泥管理棟耐震診断業務委託	3,877,200
四屋浄化センター 2 系最終沈殿池汚泥掻寄機改築工事	28,944,000
伏木浄化センター曝気用空気配管更新工事	10,800,000
松太枝浜浄化センター終沈蓋設置工事	16,416,000
松太枝浜浄化センターNO.1主ポンプ更新工事	1,296,000

③ ポンプ場等整備

公共 1,805千円 特環 0千円 計 1,805千円

事業名	金額(円)
木津汚水中継ポンプ場NO.3汚水ポンプ増設機械設備工事	1,296,000
木津汚水中継ポンプ場NO.3汚水ポンプ増設電気設備工事	508,680

④ 農業集落排水事業

農集 1,944千円 計 1,944千円

事業名	金額(円)
佐加野浄化センターNO.2汚泥移送ポンプ更新工事	648,000
佐加野3号No.1マンホールポンプ更新工事	1,296,000

○ 2ヶ年継続事業（平成28年度～平成29年度）

公共 353,160千円 特環 0千円 計 353,160千円

事業名	金額(円)
四屋浄化センター散気装置改築工事	225,720,000
伏木浄化センター散気装置改築工事	127,440,000

3. 事業場排水対策

下水処理区域内においては、管渠の保護及び下水処理場における円滑な処理の必要上、事業場から公共下水道へ排除される下水について排除基準を定め、水質の確保を図っています。そのため、特定事業場及び除害施設が必要な事業場については、随時の採水や立入調査を実施し、排除基準の遵守に関する監視・指導を行っています。

※1「排除基準」

下水道法及びこれに基づく条例においては、下水道管渠等の施設保護に関する項目（温度・pH 等）及び下水処理場において処理することが困難な物質（カドミウム・シアン等）について下水道に排除する基準を設けています。

※2「除害施設」

排除基準を超えるおそれのある下水について、排除基準に適合させるために設けられる排水処理施設

※3「特定事業場」

水質汚濁防止法及びダイオキシン類対策特別措置法では、人の健康を害するおそれのあるもの、又は生活環境に対して害をもたらすおそれのあるものを含んだ水を流す施設を「特定施設」とし、これを有している工場又は事業場を「特定事業場」と定めています。

(1) 事業場排水の監視・指導状況

（平成29年度）

監視・指導項目	除害施設必要事業場	その他
公共下水道管理者が行う水質検査	27	3
立入検査回数（法第13条）	27	3
報告徴収件数	86	39
改善命令件数	—	—
排水停止命令件数	—	—
監督処分としての改善命令件数	—	—
改善警告・注意等件数	—	—
計画変更命令件数	—	—
直罰規定による摘発件数	—	—

(2) 除害施設設置状況

(平成30年 3 月31日現在)

番 号	特 定 事 業 場	公共下水道 接 続 事 業 場 数	内 訳		
	業 種 等		除害施設 必 要 事 業 場 数	除害施設 設 置 事 業 場 数	設置率 (%)
3	水 産 食 料 品 製 造 業	1			
4	保 存 食 料 品 製 造 業	2			
5	み そ ・ し ょ う 油 製 造 業	8			
8	パン・菓子製造業、製あん業	5			
9	米 菓 製 造 業、こ う じ 製 造 業	5			
10	飲 料 製 造 業	1			
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業	1			
16	め ん 類 製 造 業	6			
17	豆 腐 又 は 煮 豆 の 製 造 業	8			
19	繊 維 製 品 製 造 業	9			
21-3	合 板 製 造 業	1			
22	木 材 薬 品 処 理 業	2			
23-2	新聞業、出版業、印刷業又は製版業	6			
33	合 成 樹 脂 製 造 業	1			
47	医 薬 品 製 造 業	2	2	2	100.0
55	生 コ ン ク リ ー ト 製 造 業	1			
62	非 鉄 金 属 製 造 業	1			
63	金属製品製造業、機械器具製造業	16	4	4	100.0
65	酸又はアルカリによる表面処理施設	52	6	6	100.0
66	電 気 め っ き 施 設	12	4	4	100.0
66-3	旅 館 業 (温泉を利用するもの)	1	1	1	100.0
66-4	共同調理場 (500㎡未満を除く)	1			
66-5	弁当製造業 (360㎡未満を除く)	2			
66-6	飲食店 (420㎡未満を除く)	8			
66-8	料亭、バー等 (1500㎡未満を除く)	1			
67	洗 た く 業	37	1	1	100.0
68	写 真 現 像 業	8			
68-2	病 院 (300床以上)	2	2	2	100.0
70-2	自 動 車 分 解 整 備 業	2			
71	自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	50			
71-2	科学技術に関する試験研究機関	16	8	8	100.0
小 計		268	28	28	100.0
病 院 (300床未満)		2	2	2	100.0
そ の 他		3	3	3	100.0
小 計		5	5	5	100.0
合 計		273	33	33	100.0

4. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と適用法令

区分	項 目	検査回数	排水基準の適用法令
生活環境項目	透視度	2回/月	
	水素イオン濃度指数 (pH)		下水道法 (技術上の基準)
	生物化学的酸素要求量 (BOD)		浄化槽法 (農集、地域下水道に適用)
	炭素源酸素要求量 (C-BOD)		
	化学的酸素要求量 (COD)		水質汚濁防止法 (県条例上乘せ)
	浮遊物質 (SS)	2回/年	下水道法 (技術上の基準)
	n-ヘキサン抽出物質 (動植物油脂類) 含有量		水質汚濁防止法 (一律排水基準)
	フェノール類 含有量		
	銅 含有量 (Cu)		
	亜鉛 含有量 (Zn)		
	溶解性鉄 含有量 (D-Fe)		
	溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)		
	全クロム 含有量 (T-Cr)		
	大腸菌群数	2回/月	
	蒸発残留物 (TS)		
	強熱残留物 (IR)		
	強熱減量 (IL)		
	溶存酸素 (DO)		
	全窒素含有量 (T-N)		水質汚濁防止法 (一律排水基準)
	有機性窒素 (O-N)		
	アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)		
	亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		水質汚濁防止法 (一律排水基準)
	硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		
	全リン 含有量 (T-P)		
	塩素イオン	2回/年	
	ヨウ素消費量		
有害物質	カドミウム (Cd)		水質汚濁防止法 (一律排水基準)
	全シアン (CN)		
	有機リン (O-P)		
	鉛 (Pb)		
	六価クロム (Cr ⁶⁺)		
	ヒ素 (As)		
	総水銀 (T-Hg)		
	アルキル水銀 (R-Hg)		
	ポリ塩化ビフェニル (PCB)		
	トリクロロエチレン		
	テトラクロロエチレン		
	ジクロロメタン		
	四塩化炭素 (CCl ₄)		
	1,2-ジクロロエタン		
	1,1-ジクロロエチレン		
	シス1,2-ジクロロエチレン		
	1,1,1-トリクロロエタン		
	1,1,2-トリクロロエタン		
	1,3-ジクロロプロペン		
	チウラム		
	シマジン		
	チオベンカルブ		
	ベンゼン		
	セレン・その化合物		
	ホウ素及びその化合物		
	フッ素及びその化合物		
	アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物		
	1,4-ジオキサン		
	ダイオキシン類	1回/年	ダイオキシン類対策特別措置法

※ T-N、T-Pは、環境大臣が定める湖沼、海域及びこれらに流入する公共用水路への排水に限って適用。

※ ダイオキシン類の水質検査にあたっては、市内に焼却施設がないため免除する。

※ 農業集落排水事業及び地域下水道の水質検査は、浄化槽法を適用し、少なくとも1年に1回自主検査を行う。

(2) 基準項目の検査結果

① 公共下水道浄化センター

項 目	単位	定量限界	放流水質 基 準 値	四屋浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		38	8.5	13.0	100	25	64
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8～8.6	8.3	7.1	7.6	7.5	6.9	7.1
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1未満	15以下	120	15	63	9.5	1.6	4.5
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	1未満					6.5	1.0	3.0
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1未満	20以下	43	9	26	11.0	5.0	6.8
浮遊物質 (SS)	mg/L	1未満	40以下	150	12	74	15.0	2.0	5.5
n-ヘキサン抽出物質 (動植物油脂類) 含有量	mg/L	1未満	30以下	8.5	1.5	5.4	1.0	1.0	1.0
フェノール類 含有量	mg/L	0.5未満	5以下				0.5未満	0.5未満	0.5未満
銅 含有量 (Cu)	mg/L	0.1未満	3以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/L	0.5未満	2以下				0.5未満	0.5未満	0.5未満
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/L	1未満	10以下				1未満	1未満	1未満
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/L	0.5未満	10以下				0.5未満	0.5未満	0.5未満
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/L	0.2未満	2以下				0.2未満	0.2未満	0.2未満
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下	42,000	6,300	20,000	2,200	1未満	410
蒸発残留物 (TS)	mg/L	1未満		400	200	280	490	110	210
強熱残留物 (IR)	mg/L			230	120	150	370	69	130
強熱減量 (IL)	mg/L	1未満		170	80	130	120	41	76
全窒素含有量 (T-N)	mg/L	0.1未満	(60以下)	19	4	12	7.7	2.5	5.2
有機性窒素 (O-N)	mg/L	0.1未満		10	2.3	6.2	1.7	0.2	0.7
アンモニア性窒素 (NH4-N)	mg/L	0.1未満		11	1.0	6.3	5.00	0.1未満	1.10
亜硝酸性窒素 (NO2-N)	mg/L	0.1未満	100以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.45	0.1未満	0.06
硝酸性窒素 (NO3-N)	mg/L	0.1未満		0.50	0.20	0.31	7.40	0.35	3.00
全燐 含有量 (T-P)	mg/L	0.01未満	(8以下)	2.80	0.50	1.70	0.65	0.10	0.34
カドミウム (Cd)	mg/L	0.005未満	0.03以下				0.005未満	0.005未満	0.005未満
全シアン (CN)	mg/L	0.05未満	1以下				0.05未満	0.05未満	0.05未満
有機燐 (O-P)	mg/L	0.1未満	1以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満
鉛 (Pb)	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満
六価クロム (Cr6+)	mg/L	0.02未満	0.5以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満
ヒ素 (As)	mg/L	0.001未満	0.1以下				0.001未満	0.001未満	0.001未満
総水銀 (T-Hg)	mg/L	0.0005未満	0.005以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/L	0.0005未満	不検出				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満	0.003以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.1以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005未満	0.1以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素 (CCl4)	mg/L	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	0.04以下				0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	1以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満
シス1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	0.4以下				0.04未満	0.04未満	0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0005未満	3以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/L	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/L	0.003未満	0.03以下				0.003未満	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満
セレン・その化合物	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満
ハウ素及びその化合物	mg/L	1未満	10以下				1未満	1未満	1未満
フッ素及びその化合物	mg/L	1未満	8以下				1未満	1未満	1未満
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.1未満	100以下	4.9	0.6	2.8	9.9	—	3.5
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5未満	0.5以下				0.5未満	0.5未満	0.5未満
ダイオキシン類	pg/L	0.5未満	10以下	—	—	—	—	—	—

伏木浄化センター						松太枝浜浄化センター					
流入水			放流水			流入水			放流水		
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
24	8.5	14	100以上	45	80	6.0	3.3	4.7	100以上	38	81
7.5	7.0	7.2	7.4	6.9	7.2	7.9	7.1	7.5	7.1	6.5	6.8
120	25	61	6.0	2.0	3.8	420	97	190	7.5	1.0	2.5
			4.5	1.5	2.8				5.5	1未満	1.8
41	12	23	6.5	4.0	5.0	110	47	68	14.0	4.0	7.4
72	23	47	6.0	1.0	2.6	410	80	170	12.0	1.0	2.9
7	2.5	4.8	1.0	1.0	1.0	21	11	16	1.0	1.0	1.0
			0.5未満	0.5未満	0.5未満				0.5未満	0.5未満	0.5未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.1未満	0.1未満	0.1未満
			0.5未満	0.5未満	0.5未満				0.5未満	0.5未満	0.5未満
			1未満	1未満	1未満				1未満	1未満	1未満
			0.5未満	0.5未満	0.5未満				0.5未満	0.5未満	0.5未満
			0.2未満	0.2未満	0.2未満				0.2未満	0.2未満	0.2未満
26,000	12,000	18,000	1,000	1	250	440,000	85,000	220,000	1,400	1	210
520	230	320	570	190	260	780	390	490	280	200	230
330	170	180	410	150	190	200	170	160	170	160	150
190	63	130	160	45	75	580	220	330	110	45	73
17	7	12	8.9	4.0	5.9	52	26	36	16.0	2.6	8.8
6.3	2.9	4.7	1.5	0.10	0.6	25	7	15	2.8	0.1	0.8
12	1.6	6.8	8.8	0.10	3.6	32	14	21	1.3	0.1	0.3
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.31	0.1未満	0.03	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.11	0.1未満	0.01
0.50	0.15	0.32	5.30	0.10	1.80	0.60	0.10	0.16	14.00	0.10	6.90
2.10	1.20	1.60	3.60	0.15	0.57	7.1	3.20	4.70	2.60	1.30	2.00
			0.005未満	0.005未満	0.005未満				0.005未満	0.005未満	0.005未満
			0.05未満	0.05未満	0.05未満				0.05未満	0.05未満	0.05未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.1未満	0.1未満	0.1未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.001未満	0.001未満	0.001未満				0.001未満	0.001未満	0.001未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.002未満	0.002未満	0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.002未満	0.002未満	0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.004未満	0.004未満	0.004未満				0.004未満	0.004未満	0.004未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.04未満	0.04未満	0.04未満				0.04未満	0.04未満	0.04未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.006未満	0.006未満	0.006未満				0.006未満	0.006未満	0.006未満
			0.002未満	0.002未満	0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.006未満	0.006未満	0.006未満				0.006未満	0.006未満	0.006未満
			0.003未満	0.003未満	0.003未満				0.003未満	0.003未満	0.003未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			1未満	1未満	1未満				1未満	1未満	1未満
			1未満	1未満	1未満				1未満	1未満	1未満
			9.1	0.1	3.2				14.6	0.1	7.0
			0.5未満	0.5未満	0.5未満				0.5未満	0.5未満	0.5未満
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

② 農業集落排水処理施設

(自主検査)

項 目	単位	定量限界	放流水質 基 準 値	佐加野浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		7.1	4.9	6.2	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8～8.6	7.8	6.9	7.3	7.1	6.6	6.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1未満	20以下	310	150	210	7.6	0.9	2.9
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	1未満					2.0	1未満	1.2
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1未満	20以下	120	51	78	7.1	4.7	5.8
浮遊物質 (SS)	mg/L	1未満	40以下	430	89	230	4.0	1未満	1.6
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/L	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	mg/L	0.5未満	5以下						
銅 含有量 (Cu)	mg/L	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/L	0.5未満	2以下						
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/L	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/L	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/L	0.2未満	2以下						
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				44	30	32
蒸発残留物 (TS)	mg/L	1未満							
強熱残留物 (IR)	mg/L								
強熱減量 (IL)	mg/L	1未満							
全窒素含有量 (T-N)	mg/L	0.1未満	(60以下)	30	30	30	7.4	7.4	7.4
有機性窒素 (O-N)	mg/L	0.1未満							
アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	0.1未満		21	21	21	1.1	1.1	1.1
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	mg/L	0.1未満	100以下	0.08	0.08	0.08	0.03	0.03	0.03
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	mg/L	0.1未満		0.22	0.22	0.22	0.1未満	0.1未満	0.1未満
全リン 含有量 (T-P)	mg/L	0.01未満	(8以下)						
カドミウム (Cd)	mg/L	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/L	0.05未満	1以下						
有機リン (O-P)	mg/L	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	mg/L	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	mg/L	0.001未満	0.1以下						
総水銀 (T-Hg)	mg/L	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/L	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.1以下						
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素 (CCl ₄)	mg/L	0.002未満	0.02以下						
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	0.04以下						
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	1以下						
シス1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	0.4以下						
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0005未満	3以下						
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	0.06以下						
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.02以下						
チウラム	mg/L	0.006未満	0.06以下						
シマジン	mg/L	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	mg/L	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	mg/L	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	mg/L	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	mg/L	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.1未満	100以下	8.7	8.7	8.7	0.5	0.5	0.5
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/L	0.5未満	10以下						

項 目	単位	定量限界	放流水質 基 準 値	西広谷浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		9.4	4.7	6.7	100以上	25	55
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8～8.6	7.4	7.1	7.3	7.3	6.5	6.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1未満	20以下	180	49	130	21.0	2.7	7.4
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	1未満					12.0	1.3	4.1
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1未満	20以下	110	34	64	21.0	7.0	13.0
浮遊物質 (SS)	mg/L	1未満	40以下	190	35	130	10.0	1.0	4.3
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/L	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	mg/L	0.5未満	5以下						
銅 含有量 (Cu)	mg/L	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/L	0.5未満	2以下						
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/L	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/L	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/L	0.2未満	2以下						
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				90	30	35
蒸発残留物 (TS)	mg/L	1未満							
強熱残留物 (IR)	mg/L								
強熱減量 (IL)	mg/L	1未満							
全窒素含有量 (T-N)	mg/L	0.1未満	(60以下)						
有機性窒素 (O-N)	mg/L	0.1未満							
アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	0.1未満							
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	mg/L	0.1未満	100以下						
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	mg/L	0.1未満							
全燐 含有量 (T-P)	mg/L	0.01未満	(8以下)						
カドミウム (Cd)	mg/L	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/L	0.05未満	1以下						
有機燐 (O-P)	mg/L	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	mg/L	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	mg/L	0.001未満	0.1以下						
総水銀 (T-Hg)	mg/L	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/L	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.1以下						
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素 (CCl ₄)	mg/L	0.002未満	0.02以下						
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	0.04以下						
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	1以下						
シス1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	0.4以下						
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0005未満	3以下						
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	0.06以下						
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.02以下						
チウラム	mg/L	0.006未満	0.06以下						
シマジン	mg/L	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	mg/L	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	mg/L	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	mg/L	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	mg/L	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.1未満	100以下						
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/L	0.5未満	10以下						

項 目	単位	定量限界	放流水質 基 準 値	西五位北部センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		8.4	4.1	5.8	100以上	58	88
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8～8.6	7.8	7.3	7.5	7.7	7.4	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1未満	20以下	230	71	150	31.0	6.2	13.0
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	1未満					10.0	3.4	7.3
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1未満	20以下	95	49	67	16.0	8.4	12.0
浮遊物質 (SS)	mg/L	1未満	40以下	260	1	130	4.0	1.0	2.1
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/L	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	mg/L	0.5未満	5以下						
銅 含有量 (Cu)	mg/L	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/L	0.5未満	2以下						
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/L	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/L	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/L	0.2未満	2以下						
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				100	30	47
蒸発残留物 (TS)	mg/L	1未満							
強熱残留物 (IR)	mg/L								
強熱減量 (IL)	mg/L	1未満							
全窒素含有量 (T-N)	mg/L	0.1未満	(60以下)						
有機性窒素 (O-N)	mg/L	0.1未満							
アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	0.1未満							
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	mg/L	0.1未満	100以下						
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	mg/L	0.1未満							
全燐 含有量 (T-P)	mg/L	0.01未満	(8以下)						
カドミウム (Cd)	mg/L	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/L	0.05未満	1以下						
有機燐 (O-P)	mg/L	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	mg/L	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	mg/L	0.001未満	0.1以下						
総水銀 (T-Hg)	mg/L	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/L	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.1以下						
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素 (CCl ₄)	mg/L	0.002未満	0.02以下						
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	0.04以下						
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	1以下						
シス1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	0.4以下						
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0005未満	3以下						
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	0.06以下						
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.02以下						
チウラム	mg/L	0.006未満	0.06以下						
シマジン	mg/L	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	mg/L	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	mg/L	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	mg/L	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	mg/L	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.1未満	100以下						
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/L	0.5未満	10以下						

第 5 章

料 金

- 1 下水道使用料の変せん
- 2 下水道使用料と受益者負担金
 - (1) 下水道使用料金表
 - (2) 受益者負担区の状況
- 3 下水道使用料及び受益者負担金収納状況
 - (1) 下水道使用料
 - (2) 受益者負担金
- 4 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

第 5 章 料 金

1. 下水道使用料の変せん

用途 年月	一 般 汚 水			公 衆 浴 場 汚 水		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
56. 4	10	180	11～30m ³ まで 25 31～50m ³ まで 35 51m ³ 以上 38	10	180	11m ³ 以上 16
59. 10	10	230	11～30m ³ まで 33 31～50m ³ まで 49 51～100m ³ まで 49 101～1000m ³ まで 51 1001m ³ 以上 53	10	230	11m ³ 以上 16
63. 4	10	380	11～30m ³ まで 53 31～50m ³ まで 82 51～100m ³ まで 82 101～1000m ³ まで 87 1001m ³ 以上 90	10	380	11m ³ 以上 16
平成						
3. 4	10	530	11～30m ³ まで 74 31～50m ³ まで 115 51～100m ³ まで 115 101～1000m ³ まで 122 1001m ³ 以上 127	10	530	11m ³ 以上 19
6. 4	10	850	11～30m ³ まで 118 31～50m ³ まで 181 51～100m ³ まで 181 101～1000m ³ まで 190 1001m ³ 以上 197	10	850	11m ³ 以上 19
9. 4	10	1,070	11～30m ³ まで 150 31～50m ³ まで 200 51～100m ³ まで 238 101～1000m ³ まで 250 1001m ³ 以上 260	10	1,070	11m ³ 以上 24
15. 4	10	1,200	11～30m ³ まで 168 31～50m ³ まで 224 51～100m ³ まで 268 101～1000m ³ まで 282 1001m ³ 以上 293	10	1,200	11m ³ 以上 24
21. 4	10	1,320	11～30m ³ まで 184 31～50m ³ まで 246 51～100m ³ まで 294 101～1000m ³ まで 310 1001m ³ 以上 322	10	1,320	11m ³ 以上 24

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度に端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

2. 下水道使用料と受益者負担金

(1) 下水道使用料金表（1 か月、消費税抜き）

平成 21 年 4 月 1 日施行

区 分 用 途	基 本 料 金		超 過 料 金 (1 m ³ につき)	
	水 量	料 金		
一 般 汚 水	0～10 m ³	1,320 円	11～30 m ³	184 円
			31～50 m ³	246 円
			51～100 m ³	294 円
			101～1,000 m ³	310 円
			1,001 m ³ 以上	322 円
公衆浴場汚水	0～10 m ³	1,320 円	11 m ³ 以上	24 円

○ 井戸水を利用した場合の使用水量基準（家庭用の場合）

世帯人員	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人 以 上
認定水量	10 m ³	16 m ³	22 m ³	26 m ³	30 m ³	34 m ³	一人増す毎に 2 m ³

※ 水道水と併せて使用している場合は、「水道水量」と「井戸の認定水量」を比較し、多い方の水量で認定します。

(2) 受益者負担区の状況

区 分	対 象 区 域 面 積 (ha)	単 位 負 担 金 額 (円／m ²)	賦 課 徴 収 開 始 年 度
第 1 負 担 区	754	75.7	S 42
第 2 負 担 区	58	121	S 47
第 3 負 担 区	98	299	S 58
第 4 負 担 区	821.75	380	S 62
第 5 負 担 区	373	391	H 3
第 6 負 担 区	1,104.50	406	H 4
第 7 負 担 区	289.55	465	H11
太 田 負 担 区	73	456	H 5
特 1 負 担 区	1,269.79	460	H 7
福 岡 負 担 区	456.32	640	S 63

※ 第1負担区から第6負担区及び太田負担区は、都市計画法に基づく受益者負担金。
 特1負担区（正式名称は、特定環境保全公共下水道第1負担区）は、地方自治法に基づく分担金。
 第7負担区及び福岡負担区は、都市計画法に基づく受益者負担金及び地方自治法に基づく分担金。

3. 下水道使用料及び受益者負担金収納状況

(1) 下水道使用料

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
26	365,000	3,250,533,356	301,637	82.6	2,723,407,137	83.8	63,363	17.4	527,126,219	16.2
27	370,349	3,283,232,141	305,838	82.6	2,739,359,854	83.4	64,511	17.4	543,872,287	16.6
28	374,648	3,283,647,895	308,513	82.3	2,728,891,142	83.1	66,135	17.7	554,756,753	16.9
29	379,162	3,303,612,721	311,004	82.0	2,736,153,728	82.8	68,158	18.0	567,458,993	17.2

(2) 受益者負担金

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
26	8,292	149,034,473	3,707	44.7	56,645,400	38.0	4,585	55.3	92,389,073	62.0
27	6,700	132,021,200	3,005	44.9	43,175,900	32.7	3,695	55.1	88,845,300	67.3
28	4,892	109,421,800	2,222	45.4	37,904,900	34.6	2,670	54.6	71,516,900	65.4
29	5,073	190,190,300	2,381	46.9	42,636,600	22.4	2,692	53.1	147,553,700	77.6

4. 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

区分 用途		年 間 使用水量	年間下水道 使 用 料	1か月平均 下 水 道 使 用 料	1 か 月 平 均 使用水量	1 m ³ 平均 下 水 道 使 用 料	1 か 月 1 戸 当 たり 平 均		水洗化 戸 数
							下水道 使用料	使用水量	
公共下水道	一般汚水	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(戸)
	一般汚水	15,326,289	3,239,494,372	269,957,865	1,277,190	211.37	4,660	22.0	57,932
	公衆浴場	56,107	1,754,272	146,189	4,676	31.27	12,182	389.6	12
	小 計	15,382,396	3,241,248,644	270,104,054	1,281,866	210.71	4,661	22.1	57,944
農業集落排水	一般汚水	324,840	62,364,077	5,197,006	27,070	191.98	4,291	22.4	1,211
	公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	324,840	62,364,077	5,197,006	27,070	191.98	4,291	22.4	1,211
計		15,707,236	3,303,612,721	275,301,060	1,308,936	210.32	4,654	22.1	59,155

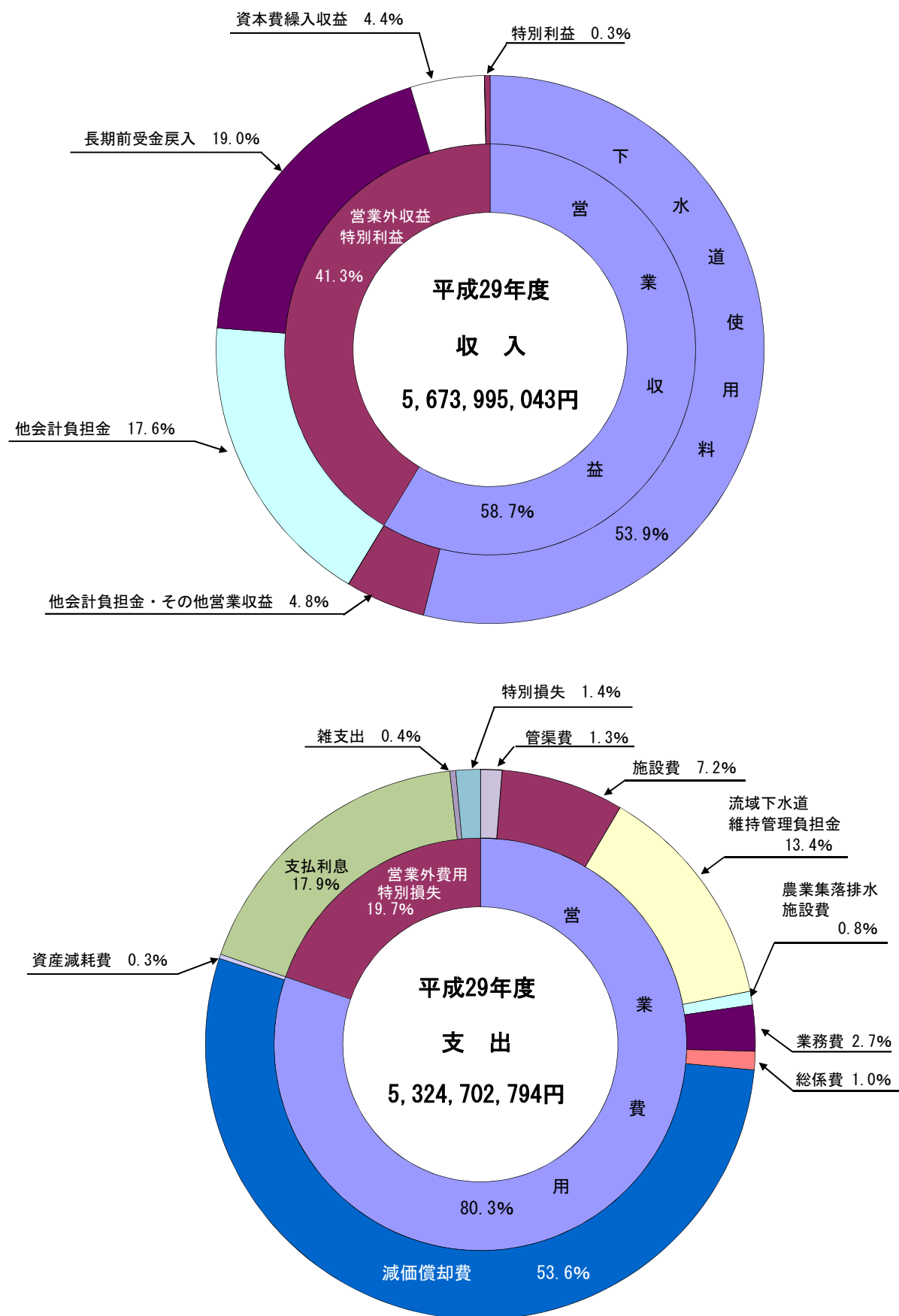
第 6 章

財 務

- 1 下水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 4 収益的支出（費用構成）の推移
- 5 原価構成
 - (1) 使用料単価・汚水処理原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
 - (2) 無形固定資産明細書
 - (3) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書
- 10 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生産性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

第 6 章 財 務

1. 下水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）



2. 損益計算書の推移

科 目	年 度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	区 分		金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 入			5,563,623,875	100.0	5,808,913,530	100.0	5,730,390,635	100.0
営 業 収 益			3,334,367,927	59.9	3,325,544,038	57.2	3,315,525,327	57.9
下 水 道 使 用 料			3,023,305,521	54.3	3,040,262,901	52.3	3,040,766,687	53.1
他 会 計 負 担 金			310,177,000	5.6	284,701,000	4.9	274,125,000	4.8
そ の 他 営 業 収 益			885,406	0.0	580,137	0.0	633,640	0.0
営 業 外 収 益			2,185,668,594	39.3	2,421,179,568	41.7	2,334,024,728	40.7
他 会 計 負 担 金			888,984,000	16.0	1,092,235,000	18.8	1,014,576,000	17.7
他 会 計 補 助 金			1,500,000	0.0	—	—	—	—
長 期 前 受 金 戻 入			1,074,838,804	19.3	1,111,168,283	19.1	1,088,117,721	19.0
資 本 費 繰 入 収 益			211,884,000	3.8	217,675,000	3.8	230,581,000	4.0
雑 収 益			8,461,790	0.2	101,285	0.0	750,007	0.0
特 別 利 益			43,587,354	0.8	62,189,924	1.1	80,840,580	1.4
固 定 資 産 売 却 益			—	—	—	—	12,256	0.0
過 年 度 損 益 修 正 益			43,587,354	0.8	62,189,924	1.1	80,828,324	1.4
退 職 給 付 引 当 金 戻 入 益			—	—	—	—	—	—
支 出			5,556,623,199	100.0	5,596,979,645	100.0	5,405,211,083	100.0
営 業 費 用			4,216,769,856	75.9	4,357,178,007	77.9	4,255,155,285	78.7
管 渠 費			74,846,954	1.3	73,605,162	1.3	82,532,390	1.5
ポ ン プ 場 費			43,320,797	0.8	49,909,976	0.9	51,531,476	1.0
四 屋 浄 化 セ ン タ ー 費			265,974,151	4.8	296,793,327	5.3	275,176,544	5.1
伏 木 浄 化 セ ン タ ー 費			33,143,869	0.6	32,757,722	0.6	38,533,657	0.7
松 太 枝 浜 浄 化 セ ン タ ー 費			23,120,331	0.4	25,244,694	0.5	23,134,814	0.4
地 域 下 水 処 理 場 費			4,436,008	0.1	—	—	—	—
流域下水道維持管理負担金			683,158,330	12.3	705,320,655	12.6	670,885,872	12.4
農 業 集 落 排 水 施 設 費			45,494,400	0.8	45,590,278	0.8	45,653,944	0.8
業 務 費			172,040,800	3.1	186,153,241	3.3	159,618,825	3.0
総 係 費			54,297,416	1.0	59,403,301	1.1	52,996,770	1.0
減 価 償 却 費			2,811,829,612	50.6	2,833,175,556	50.6	2,843,517,699	52.6
資 産 減 耗 費			5,107,188	0.1	49,224,095	0.9	11,573,294	0.2
営 業 外 費 用			1,229,336,843	22.1	1,153,158,427	20.6	1,063,448,829	19.7
支 払 利 息			1,212,830,938	21.8	1,136,137,322	20.3	1,045,827,707	19.4
雑 支 出			16,505,905	0.3	17,021,105	0.3	17,621,122	0.3
特 別 損 失			110,516,500	2.0	86,643,211	1.5	86,606,969	1.6
過 年 度 損 益 修 正 損			8,495,337	0.1	42,180	0.0	5,938	0.0
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額			86,601,031	1.6	86,601,031	1.5	86,601,031	1.6
賞 与 引 当 金 繰 入 額			15,420,132	0.3	—	—	—	—
差 引 損 益			7,000,676	—	211,933,885	—	325,179,552	—

(消費税抜き)

平成29年度		すう勢比率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
5,673,995,043	100.0	100	104	103	102
3,327,876,422	58.7	100	100	99	100
3,059,256,739	53.9	100	101	101	101
268,039,000	4.8	100	92	88	86
580,683	0.0	100	66	72	66
2,327,709,368	41.0	100	111	107	106
998,564,000	17.6	100	123	114	112
—	—	100	—	—	—
1,080,863,517	19.0	100	103	101	101
247,456,000	4.4	100	103	109	117
825,851	0.0	100	1	9	10
18,409,253	0.3	100	143	185	42
—	—	—	—	—	—
16,541,113	0.3	100	143	185	38
1,868,140	0.0	—	—	—	—
5,324,702,794	100.0	100	101	97	96
4,276,581,896	80.3	100	103	101	101
67,382,568	1.3	100	98	110	90
58,221,580	1.1	100	115	119	134
269,684,420	5.0	100	112	103	101
35,426,603	0.7	100	99	116	107
21,346,275	0.4	100	109	100	92
—	—	100	—	—	—
714,458,999	13.4	100	103	98	105
42,406,415	0.8	100	100	100	93
144,084,726	2.7	100	108	93	84
57,820,458	1.0	100	109	98	106
2,852,156,200	53.6	100	101	101	101
13,593,652	0.3	100	964	227	266
971,966,502	18.3	100	94	87	79
953,144,116	17.9	100	94	86	79
18,822,386	0.4	100	103	107	114
76,154,396	1.4	100	78	78	69
81,674	0.0	100	0	0	1
76,072,722	1.4	100	100	100	88
—	—	100	—	—	—
349,292,249	—	—	—	—	—

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

年度 区分 科目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産	89,370,774,662	98.7	88,944,265,705	98.4	88,022,007,935	98.5
(1) 有形固定資産	83,145,371,164	91.9	82,762,877,891	91.6	81,859,967,421	91.6
土地	521,738,128	0.6	521,738,128	0.6	521,738,128	0.6
建物	748,369,282	0.8	1,054,014,050	1.2	1,055,800,174	1.2
構築物	79,772,864,763	88.2	79,009,958,063	87.4	77,867,928,507	87.2
機械及び装置	2,086,643,032	2.3	2,138,055,765	2.4	2,374,156,711	2.6
車両運搬具	649,991	0.0	1,680,603	0.0	1,376,839	0.0
工具器具及び備品	10,825,968	0.0	8,881,931	0.0	8,019,262	0.0
建設仮勘定	4,280,000	0.0	28,549,351	0.0	30,947,800	0.0
(2) 無形固定資産	6,186,103,498	6.8	6,142,087,814	6.8	6,122,740,514	6.9
施設利用権	6,186,103,498	6.8	6,142,087,814	6.8	6,122,740,514	6.9
(3) 投資	39,300,000	0.0	39,300,000	0.0	39,300,000	0.0
出資金	9,300,000	0.0	9,300,000	0.0	9,300,000	0.0
基金	30,000,000	0.0	30,000,000	0.0	30,000,000	0.0
流動資産	1,168,050,026	1.3	1,428,347,341	1.6	1,309,633,946	1.5
(1) 現金及び預金	593,957,444	0.7	865,673,697	1.0	821,641,862	1.0
預金	593,957,444	0.7	865,673,697	1.0	821,641,862	1.0
(2) 未収金	401,194,186	0.4	420,396,588	0.4	413,853,955	0.4
営業未収金	360,995,736	0.4	376,479,692	0.4	382,468,585	0.4
営業外未収金	8,604,706	0.0	—	—	10,290	0.0
その他未収金	31,593,744	0.0	43,916,896	0.0	31,375,080	0.0
(3) 貸倒引当金	△ 8,031,604	0.0	△ 36,961,444	0.0	△ 42,757,871	0.0
(4) 前払金	180,930,000	0.2	179,238,500	0.2	116,896,000	0.1
資産合計	90,538,824,688	100.0	90,372,613,046	100.0	89,331,641,881	100.0

平成29年度		すう勢比率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
86,840,488,659	97.2	100	100	98	97
80,784,061,367	90.4	100	100	98	97
521,738,128	0.6	100	100	100	100
1,021,433,592	1.2	100	141	141	136
76,588,044,204	85.7	100	99	98	96
2,622,559,244	2.9	100	102	114	126
3,049,978	0.0	100	259	212	469
7,623,221	0.0	100	82	74	70
19,613,000	0.0	100	667	723	458
6,017,127,292	6.8	100	99	99	97
6,017,127,292	6.8	100	99	99	97
39,300,000	0.0	100	100	100	100
9,300,000	0.0	100	100	100	100
30,000,000	0.0	100	100	100	100
2,503,507,938	2.8	100	122	112	214
2,099,151,636	2.3	100	146	138	353
2,099,151,636	2.3	100	146	138	353
446,211,612	0.5	100	105	103	111
396,718,570	0.4	100	104	106	110
42,682	0.0	100	—	0	0
49,450,360	0.1	100	139	99	157
△ 41,855,310	0.0	100	460	532	521
—	—	100	99	65	—
89,343,996,597	100.0	100	100	99	99

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	51,797,299,004	57.2	50,908,211,035	56.3	49,672,413,285	55.6
(1) 企 業 債	51,710,697,973	57.1	50,735,008,973	56.1	49,412,610,192	55.3
(2) 引 当 金	86,601,031	0.1	173,202,062	0.2	259,803,093	0.3
流 動 負 債	4,667,957,685	5.1	4,960,305,739	5.5	4,771,204,686	5.3
(1) 企 業 債	3,788,918,980	4.2	3,892,389,000	4.3	4,019,419,577	4.5
(2) 未 払 金	861,168,857	0.9	970,701,570	1.1	679,987,794	0.7
営 業 未 払 金	216,585,263	0.2	244,534,255	0.3	225,196,877	0.2
営 業 外 未 払 金	33,659,400	0.0	2,623,600	0.0	36,233,200	0.0
そ の 他 未 払 金	610,924,194	0.7	723,543,715	0.8	418,557,717	0.5
(3) 引 当 金	16,162,848	0.0	14,570,669	0.0	12,995,915	0.0
賞 与 引 当 金	16,162,848	0.0	14,570,669	0.0	12,995,915	0.0
(4) そ の 他 流 動 負 債	1,707,000	0.0	82,644,500	0.1	58,801,400	0.1
繰 延 収 益	32,408,247,023	35.8	32,366,862,411	35.8	32,040,302,497	35.9
(1) 長 期 前 受 金	33,480,630,149	37.0	34,516,514,864	38.2	35,269,470,151	39.5
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 1,072,383,126	△ 1.2	△ 2,149,652,453	△ 2.4	△ 3,229,167,654	△ 3.6
資 本 金	1,331,609,003	1.5	1,591,588,003	1.8	1,976,896,003	2.2
(1) 自 己 資 本 金	1,331,609,003	1.5	1,591,588,003	1.8	1,976,896,003	2.2
剰 余 金	333,711,973	0.4	545,645,858	0.6	870,825,410	1.0
(1) 資 本 剰 余 金	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4
補 助 金	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4
(2) 利 益 剰 余 金	7,000,676	0.0	218,934,561	0.2	544,114,113	0.6
未 処 分 利 益 剰 余 金	7,000,676	0.0	218,934,561	0.2	544,114,113	0.6
負 債 ・ 資 本 合 計	90,538,824,688	100.0	90,372,613,046	100.0	89,331,641,881	100.0

平成29年度		すう勢比率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
48,259,826,778	54.0	100	98	96	93
47,925,819,103	53.6	100	98	96	93
334,007,675	0.4	100	200	300	386
5,676,367,288	6.3	100	106	102	122
4,081,391,088	4.5	100	103	106	108
1,582,158,097	1.8	100	113	79	184
232,162,260	0.3	100	113	104	107
163,053,608	0.2	100	8	108	484
1,186,942,229	1.3	100	118	69	194
12,818,103	0.0	100	90	80	79
12,818,103	0.0	100	90	80	79
—	—	100	4,842	3,445	—
31,770,257,869	35.6	100	100	99	98
36,076,204,692	40.4	100	103	105	108
△ 4,305,946,823	△ 4.8	100	200	301	402
2,417,427,003	2.7	100	120	148	182
2,417,427,003	2.7	100	120	148	182
1,220,117,659	1.4	100	164	261	366
326,711,297	0.4	100	100	100	100
326,711,297	0.4	100	100	100	100
893,406,362	1.0	100	3,127	7,772	12,762
893,406,362	1.0	100	3,127	7,772	12,762
89,343,996,597	100.0	100	100	99	99

4. 収益的支出（費用構成）の推移

年度 区分 科目	平成26年度				平成27年度			
	金額 (円)	構成比率 (%)	うち污水处理費		金額 (円)	構成比率 (%)	うち污水处理費	
			金額 (円)	構成比率 (%)			金額 (円)	構成比率 (%)
人件費	152,117,311	2.7	83,491,880	2.9	150,535,824	2.7	95,016,600	3.6
・給料	69,799,908	1.2	37,982,815	1.3	67,936,758	1.2	41,429,786	1.6
・手当等	26,408,629	0.5	13,911,096	0.5	24,112,649	0.4	14,448,906	0.5
・賞与引当金繰入額	9,633,329	0.2	5,269,282	0.2	8,586,384	0.2	5,433,260	0.2
・法定福利費	21,577,215	0.4	11,756,731	0.4	19,921,346	0.4	12,119,993	0.5
・退職給付費	24,698,230	0.4	14,571,956	0.5	29,978,687	0.5	21,584,655	0.8
物件費等経費	39,082,471	0.7	25,608,263	0.9	36,272,652	0.6	25,132,277	1.0
・A群	8,049,356	0.1	4,507,083	0.2	7,877,893	0.1	4,424,503	0.2
・B群	10,228,609	0.2	6,557,836	0.2	10,215,504	0.2	6,649,414	0.3
・C群	20,804,506	0.4	14,543,344	0.5	18,179,255	0.3	14,058,360	0.5
維持管理費	436,329,865	7.9	347,778,765	12.3	466,993,144	8.3	345,723,601	13.1
・A群	354,876,747	6.4	297,976,287	10.5	385,618,163	6.9	289,774,115	11.0
・B群	67,511,807	1.2	41,333,948	1.5	68,665,386	1.2	48,361,454	1.8
・C群	13,941,311	0.3	8,468,530	0.3	12,709,595	0.2	7,588,032	0.3
流域下水道 維持管理負担金	683,158,330	12.3	683,152,330	24.1	705,320,655	12.6	705,312,655	26.8
動力費	81,113,475	1.5	53,201,320	1.9	78,561,389	1.4	50,005,361	1.9
受託事業費	—	—	—	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入 額	8,031,604	0.1	8,031,604	0.3	37,094,692	0.7	37,094,692	1.4
減価償却費	2,811,829,612	50.6	1,036,908,645	36.6	2,833,175,556	50.6	738,565,083	28.1
資産減耗費	5,107,188	0.1	5,107,188	0.2	49,224,095	0.9	43,809,445	1.7
支払利息	1,212,830,938	21.8	506,011,074	17.9	1,136,137,322	20.3	512,387,884	19.5
雑支出	16,505,905	0.3	16,505,905	0.6	17,021,105	0.3	12,255,196	0.5
特別損失	110,516,500	2.0	65,204,735	2.3	86,643,211	1.6	62,394,922	2.4
合計	5,556,623,199	100.0	2,831,001,709	100.0	5,596,979,645	100.0	2,627,697,716	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、食糧費、交際費、諸謝金、
賠償及び補償費、報償費
B群…光熱水費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料
C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料、補助金

維持管理費 A群…委託料
B群…修繕費、工事請負費、材料費
C群…薬品費、燃料費

(消費税抜き)

平成28年度				平成29年度				す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	うち污水处理費		金 額 (円)	構成比率 (%)	うち污水处理費		26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
		金 額 (円)	構成比率 (%)			金 額 (円)	構成比率 (%)				
127,990,610	2.4	81,794,084	3.2	118,419,191	2.2	76,245,732	3.0	100	99	84	78
62,044,380	1.2	38,678,528	1.5	53,934,840	1.0	33,219,215	1.3	100	97	89	77
21,693,463	0.4	13,434,683	0.5	17,537,593	0.3	10,710,714	0.4	100	91	82	66
6,962,348	0.1	4,330,149	0.2	6,593,458	0.1	4,119,029	0.2	100	89	72	68
16,229,675	0.3	10,186,988	0.4	13,660,134	0.3	8,454,615	0.3	100	92	75	63
21,060,744	0.4	15,163,736	0.6	26,693,166	0.5	19,742,159	0.8	100	121	85	108
36,242,691	0.7	25,218,223	1.0	31,474,970	0.6	21,911,492	0.9	100	93	93	81
9,859,668	0.2	5,711,385	0.2	7,066,318	0.1	4,090,762	0.2	100	98	122	88
10,111,428	0.2	6,825,289	0.3	9,807,555	0.2	6,367,693	0.2	100	100	99	96
16,271,595	0.3	12,681,549	0.5	14,601,097	0.3	11,453,037	0.5	100	87	78	70
471,482,629	8.7	379,012,920	14.7	458,805,309	8.6	362,709,394	14.3	100	107	108	105
379,882,514	7.0	316,093,817	12.3	389,123,121	7.3	314,517,363	12.4	100	109	107	110
78,575,558	1.5	55,124,197	2.1	57,500,364	1.1	40,919,907	1.6	100	102	116	85
13,024,557	0.2	7,794,906	0.3	12,181,824	0.2	7,272,124	0.3	100	91	93	87
670,885,872	12.4	670,877,872	26.0	714,458,999	13.4	714,458,999	28.2	100	103	98	105
77,232,217	1.4	49,121,473	1.9	81,549,330	1.5	51,989,850	2.1	100	97	95	101
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16,230,273	0.3	16,230,273	0.6	6,124,245	0.1	6,124,245	0.2	100	462	202	76
2,843,517,699	52.6	798,592,670	31.0	2,852,156,200	53.6	788,121,468	31.1	100	101	101	101
11,573,294	0.2	10,300,232	0.4	13,593,652	0.3	12,098,350	0.5	100	964	227	266
1,045,827,707	19.4	471,379,552	18.3	953,144,116	17.9	430,304,911	17.0	100	94	86	79
17,621,122	0.3	12,687,208	0.5	18,822,386	0.4	13,552,118	0.5	100	103	107	114
86,606,969	1.6	62,362,112	2.4	76,154,396	1.4	54,854,034	2.2	100	78	78	69
5,405,211,083	100.0	2,577,576,619	100.0	5,324,702,794	100.0	2,532,370,593	100.0	100	101	97	96

5. 原 価 構 成

(1) 使用料単価・汚水処理原価の推移

(消費税抜き)

年 度 項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
使用料単価 (A)	(円) 195.00	(円) 195.05	(円) 194.50	(円) 194.77
汚水処理原価 (B)	(円) 178.39	(円) 164.58	(円) 160.88	(円) 157.73
販売利益 (A - B = C)	(円) 16.61	(円) 30.47	(円) 33.62	(円) 37.04
利 益 率 (C / A) × 100	(%) 8.52	(%) 15.62	(%) 17.29	(%) 19.02

※ 使用料単価＝下水道使用料÷年間総有収水量

※ 汚水処理原価＝汚水処理費÷年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年 度 有収水量 金 額 科 目	平 成 28 年 度			平 成 29 年 度		
	15,633,670m ³			15,707,236m ³		
	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)
営 業 費 用	2,031,147,747	80.8	129.92	2,033,651,530	82.1	129.47
管 渠 費	59,464,327	2.4	3.81	48,685,042	2.0	3.10
ポ ン プ 費	29,888,255	1.2	1.91	33,768,518	1.4	2.15
四 屋 浄 化 セ ン タ ー 費	204,392,535	8.1	13.07	195,907,083	7.9	12.47
伏 木 浄 化 セ ン タ ー 費	22,349,522	0.9	1.43	20,547,429	0.8	1.31
松太枝浜浄化 セ ン タ ー 費	23,134,814	0.9	1.48	21,346,275	0.9	1.36
農業集落排水 施 設 費	45,653,944	1.8	2.92	42,406,415	1.7	2.70
流域下水道 維持管理負担金	670,877,872	26.7	42.91	714,450,999	28.8	45.48
業 務 費	128,562,202	5.1	8.22	114,291,694	4.6	7.28
総 係 費	37,931,374	1.5	2.43	42,028,257	1.7	2.67
減 価 償 却 費	798,592,670	31.8	51.08	788,121,468	31.8	50.18
資 産 減 耗 費	10,300,232	0.4	0.66	12,098,350	0.5	0.77
営 業 外 費 用	484,066,760	19.2	30.96	443,857,029	17.9	28.26
支 払 利 息	471,379,552	18.7	30.15	430,304,911	17.4	27.40
雑 支 出	12,687,208	0.5	0.81	13,552,118	0.5	0.86
合 計	2,515,214,507	100.0	160.88	2,477,508,559	100.0	157.73

※ 費用合計 ＝ 経常費用 － 受託事業費 － 不用品売却原価

※ 汚水処理原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

科 目	年 度	平 成 28 年 度			平 成 29 年 度		
	有収水量	15,633,670m ³			15,707,236m ³		
	金 額	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)
給 料		38,678,528	1.6	2.47	33,219,215	1.3	2.11
手 当 等		13,434,683	0.5	0.86	10,710,714	0.4	0.68
賞与引当金繰入額		4,330,149	0.2	0.28	4,119,029	0.2	0.26
法 定 福 利 費		10,186,988	0.4	0.65	8,454,615	0.4	0.54
退 職 給 付 費		15,163,736	0.6	0.97	19,742,159	0.8	1.26
人 件 費 計		81,794,084	3.3	5.23	76,245,732	3.1	4.85
動 力 費		49,121,473	2.0	3.14	51,989,850	2.1	3.31
減 価 償 却 費		798,592,670	31.8	51.08	788,121,468	31.8	50.18
支 払 利 息		471,379,552	18.7	30.15	430,304,911	17.4	27.40
委 託 料		316,093,817	12.6	20.22	314,517,363	12.7	20.02
資 産 減 耗 費		10,300,232	0.4	0.66	12,098,350	0.5	0.77
修 繕 費		46,506,246	1.9	2.97	33,299,695	1.4	2.12
材 料 費		8,617,951	0.3	0.55	7,620,212	0.3	0.48
燃 料 費		774,212	0.0	0.05	727,743	0.0	0.05
薬 品 費		7,020,694	0.3	0.45	6,544,381	0.3	0.42
通 信 運 搬 費		3,611,621	0.1	0.23	3,669,450	0.1	0.23
備 消 品 費		1,641,449	0.1	0.11	951,918	0.1	0.06
手 数 料		3,685,047	0.1	0.24	3,711,513	0.1	0.24
光 熱 水 費		1,108,570	0.0	0.07	1,238,436	0.0	0.08
賃 借 料		2,692,009	0.1	0.17	1,509,199	0.1	0.10
流域下水道 維持管理負担金		670,877,872	26.7	42.91	714,450,999	28.8	45.48
そ の 他		41,397,008	1.6	2.65	30,507,339	1.2	1.94
合 計		2,515,214,507	100.0	160.88	2,477,508,559	100.0	157.73

6. 資本的収支の推移

年度 区分 科目		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入 (前年度財源充当額を除く)		3,603,414,997	100.0	4,249,861,766	100.0	3,856,985,679 (3,794,785,679)	100.0
企業債 (前年度財源充当額を除く)		2,468,500,000	68.5	2,916,700,000	68.6	2,696,400,000 (2,634,200,000)	69.9
補助金		561,789,274	15.6	909,479,574	21.4	650,393,130	16.9
他会計出資金		392,045,000	10.9	259,979,000	6.1	385,308,000	10.0
負担金及び分担金		181,080,723	5.0	163,703,192	3.9	124,754,949	3.2
受益者負担金		149,034,473	4.1	132,021,200	3.1	109,421,800	2.8
工事負担金		32,046,250	0.9	31,681,992	0.8	15,333,149	0.4
固定資産売却代		—	—	—	—	129,600	0.0
支出		5,431,192,180	100.0	6,351,664,381	100.0	5,925,109,257	100.0
建設改良費		1,811,314,473	33.4	2,561,569,281	40.3	2,032,182,825	34.3
建設改良事務費		88,841,105	1.6	82,268,188	1.3	73,437,800	1.2
公共下水道事業費		429,463,229	7.9	374,276,059	5.9	289,781,511	4.9
特定環境保全 公共下水道事業費		865,496,380	15.9	1,156,906,455	18.2	813,102,862	13.7
処理場建設事業費		183,546,000	3.4	167,895,720	2.6	15,390,000	0.3
ポンプ場建設事業費		4,622,400	0.1	531,866,463	8.4	557,571,971	9.4
農業集落排水事業費		—	—	—	—	2,471,040	0.1
負担金賦課徴収費		30,198,359	0.6	24,741,396	0.4	25,027,641	0.4
流域下水道建設負担金		209,147,000	3.9	223,615,000	3.5	255,400,000	4.3
固定資産購入費		11,610,648	0.2	1,176,120	0.0	1,158,228	0.0
企業債償還金		3,608,267,059	66.4	3,788,918,980	59.7	3,891,768,204	65.7
資本的収支差引額 (前年度財源充当額を除く)		△ 1,827,777,183	—	△ 2,101,802,615	—	△ 2,068,123,578 (△2,130,323,578)	—
補 て ん 財 源	過年度分損益 勘定留保資金	—	—	290,042,249	—	178,457,485	—
	当年度分損益 勘定留保資金	1,742,097,996	—	1,646,095,754	—	1,746,965,879	—
	減債積立金	—	—	—	—	—	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	72,946,313	—	103,464,612	—	86,800,214	—
	当年度同意済企業債 未発行分	—	—	62,200,000	—	118,100,000	—
	引継金	12,732,874	—	—	—	—	—
	計	1,827,777,183	—	2,101,802,615	—	2,130,323,578	—

(消費税込み)

平成29年度		すう勢比率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)
3,863,621,442 (3,745,521,442)	100.0	100	118	107	107
2,594,600,000 (2,476,500,000)	67.1	100	118	109	105
581,838,022	15.1	100	162	116	104
440,531,000	11.4	100	66	98	112
246,652,420	6.4	100	90	69	136
190,190,300	4.9	100	89	73	128
56,462,120	1.5	100	99	48	176
—	—	—	—	—	—
5,784,886,278	100.0	100	117	109	107
1,761,090,670	30.4	100	141	112	97
75,713,853	1.3	100	93	83	85
396,648,653	6.9	100	87	67	92
650,959,980	11.3	100	134	94	75
441,169,200	7.6	100	91	8	240
1,804,680	0.0	100	11,506	12,062	39
1,944,000	0.0	—	—	—	—
24,743,304	0.4	100	82	83	82
168,107,000	2.9	100	107	122	80
4,376,030	0.1	100	10	10	38
4,019,419,578	69.5	100	105	108	111
△ 1,921,264,836 (△2,039,364,836)	—	—	—	—	—
115,293,995	—	—	—	—	—
1,316,392,157	—	—	—	—	—
544,114,113	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
63,564,571	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
2,039,364,836	—	—	—	—	—

7. 固定資産明細書（平成30年3月31日現在）

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	521,738,128	0	0	521,738,128
建物	1,144,954,462	0	0	1,144,954,462
構築物	84,847,812,981	1,091,498,527	13,353,088	85,925,958,420
機械及び装置	3,028,654,247	444,695,334	3,926,935	3,469,422,646
車両運搬具	1,572,859	1,984,780	115,621	3,442,018
工具器具備品	12,059,222	1,732,100	0	13,791,322
建設仮勘定	30,947,800	3,590,000	14,924,800	19,613,000
合計	89,587,739,699	1,543,500,741	32,320,444	91,098,919,996

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額
施設利用権	6,122,740,514	155,654,635	0	261,267,857
合計	6,122,740,514	155,654,635	0	261,267,857

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	9,300,000	0	0	9,300,000
基金	30,000,000	0	0	30,000,000
合計	39,300,000	0	0	39,300,000

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
当年度増加額	当年度減少額	累 計	
0	0	0	521,738,128
34,366,582	0	123,520,870	1,021,433,592
2,359,899,127	1,869,385	9,337,914,216	76,588,044,204
194,298,473	1,932,607	846,863,402	2,622,559,244
196,020	0	392,040	3,049,978
2,128,141	0	6,168,101	7,623,221
0	0	0	19,613,000
2,590,888,343	3,801,992	10,314,858,629	80,784,061,367

(単位：円)

年度末現在高
6,017,127,292
6,017,127,292

(単位：円)

備 考
(財)富山県下水道公社出捐金
水洗便所改造資金貸付基金

8. 企業債明細書（平成30年3月31日現在）

（単位：円）

業 事		借 入 先	発 行 総 額	当年度償還高	償還高累計	未 償 還 高
公 共 下 水 道		財 政 融 資 金	11,965,160,000	488,386,265	5,577,903,936	6,387,256,064
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	11,034,800,000	457,424,850	5,310,210,917	5,724,589,083
		簡 保 資 金	13,645,600,000	577,563,528	8,242,363,596	5,403,236,404
		共 済 組 合	900,000,000	40,928,000	731,616,000	168,384,000
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	347,800,000	—	—	347,800,000
流 域 下 水 道		財 政 融 資 金	3,783,800,000	189,967,427	2,447,839,126	1,335,960,874
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	2,703,500,000	73,249,450	700,902,648	2,002,597,352
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	93,000,000	—	—	93,000,000
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道		財 政 融 資 金	10,761,400,000	419,301,742	4,078,352,580	6,683,047,420
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	11,265,700,000	337,617,779	2,685,922,334	8,579,777,666
農 業 集 落 排 水		財 政 融 資 金	1,111,700,000	49,583,220	612,711,127	498,988,873
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	580,100,000	27,606,346	321,396,200	258,703,800
公 営 企 業 施 設 等 整 理 債 (特 環)		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	58,800,000	5,880,000	11,760,000	47,040,000
資 本 費 平 準 化 債	公 共	市 中 銀 行 等 金 融 機 関	11,338,000,000	540,516,800	2,501,534,400	8,836,465,600
	流 域	市 中 銀 行 等 金 融 機 関	2,228,300,000	106,263,366	472,715,630	1,755,584,370
	特 環	市 中 銀 行 等 金 融 機 関	1,913,700,000	63,012,704	148,474,238	1,765,225,762
	農 集	市 中 銀 行 等 金 融 機 関	183,000,000	3,676,000	4,926,000	178,074,000
特 別 措 置 分		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	254,600,000	11,591,174	63,384,576	191,215,424
借 換 債	公 共	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	81,100,000	6,939,096	75,748,908	5,351,092
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	5,556,000,000	482,350,000	4,138,188,000	1,417,812,000
	流 域	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	7,500,000	549,014	6,369,487	1,130,513
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	1,161,500,000	95,884,000	950,862,000	210,638,000
	特 環	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	15,300,000	1,248,435	13,581,147	1,718,853
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	283,600,000	25,066,000	214,234,000	69,366,000
	農 集	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	12,300,000	900,382	10,445,959	1,854,041
		市 中 銀 行 等 金 融 機 関	161,900,000	13,914,000	119,507,000	42,393,000
合 計			91,448,160,000	4,019,419,578	39,440,949,809	52,007,210,191

※ 財政融資資金…資金運用部、財政融資資金

※ 地方公共団体金融機構…公営企業金融公庫、地方公営企業等金融機構、地方公共団体金融機構

9. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	年 度	平成29年度 決 算	平成28年度 決 算	増 減 (△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益 (△純損失)		349,292,249	325,179,552	24,112,697
減価償却費		2,852,156,200	2,843,517,699	8,638,501
引当金の増加額 (△減少)		73,124,209	90,822,704	△ 17,698,495
長期前受金戻入額		△ 1,080,863,517	△ 1,088,117,721	7,254,204
固定資産除却損		13,593,652	11,573,294	2,020,358
固定資産売却損・益 (△)			△ 12,256	12,256
受取利息収入 (△)				
支払利息		953,144,116	1,045,827,707	△ 92,683,591
資本費繰入収益 (△)				
未収金の増加 (△)・減少額		△ 14,282,377	△ 5,999,183	△ 8,283,194
未払金の増加・減少 (△) 額		133,785,791	14,272,222	119,513,569
その他の流動資産の増加 (△)・減少額				
その他の流動負債の増加・減少 (△) 額		△ 58,801,400	△ 23,843,100	△ 34,958,300
小 計		3,221,148,923	3,213,220,918	7,928,005
利息受取額				
利息支払額		△ 953,144,116	△ 1,045,827,707	92,683,591
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,268,004,807	2,167,393,211	100,611,596
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 1,642,123,169	△ 1,890,243,545	248,120,376
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入		581,838,022	650,393,130	△ 68,555,108
受益者負担金等収入		186,873,460	68,467,255	118,406,205
固定資産売却収入			120,000	△ 120,000
投資				
一般会計からの繰入金による収入				
投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額		98,820,720	74,884,316	23,936,404
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額		△ 45,697,308	△ 304,985,998	259,288,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 820,288,275	△ 1,401,364,842	581,076,567
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入		2,594,600,000	2,696,400,000	△ 101,800,000
建設改良等に係る企業債償還による支出		△ 4,019,419,578	△ 3,891,768,204	△ 127,651,374
他会計借入金による収入		800,000,000	1,000,000,000	△ 200,000,000
他会計借入金の返済による支出		△ 800,000,000	△ 1,000,000,000	200,000,000
他会計からの出資による収入		440,531,000	385,308,000	55,223,000
財務活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額				
財務活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額		814,081,820		814,081,820
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 170,206,758	△ 810,060,204	639,853,446
IV 資金増加額 (又は減少額)		1,277,509,774	△ 44,031,835	1,321,541,609
V 資金期首残高		821,641,862	865,673,697	△ 44,031,835
VI 資金期末残高		2,099,151,636	821,641,862	1,277,509,774

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
普 及 率	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	%	92.9	93.3	93.6	$\frac{161,969}{172,542}$	93.9	87.0
処理区域内人口 1人1日当たり 処 理 水 量	$\frac{1 \text{ 日 平 均 処 理 水 量 }}{\text{処理区域内人口}} \times 1,000$	L	449	448	437	$\frac{73,310}{161,969}$	453	385

(2) 収益性

(金額：千円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	%	100.1	103.8	106.0	$\frac{5,673,995}{5,324,703}$	106.6	108.4
経 常 収 支 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	%	101.4	104.3	106.2	$\frac{5,655,586}{5,248,548}$	107.8	108.6
営 業 収 支 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	79.1	76.3	77.9	$\frac{3,327,876}{4,276,582}$	77.8	86.9
自 己 資 本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.10	0.10	0.10	$\frac{3,327,876}{35,147,913}$	0.09	0.08
固 定 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.04	0.04	0.04	$\frac{3,327,876}{87,431,248}$	0.04	0.05
未 収 金 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	8.05	8.10	7.95	$\frac{3,327,876}{430,033}$	7.74	6.05
総 利 益 本 率	$\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	0.1	0.3	0.4	$\frac{407,037}{89,337,819}$	0.5	0.5

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成28年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」における下水道事業「公共下水道」の値。

(3) 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$	%	3.1	3.1	3.1	$\frac{2,852,156}{89,111,994}$	3.2	3.6
有形固定資産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	3.0	5.9	8.7	$\frac{10,314,859}{90,557,569}$	11.4	37.4
企業債償還元金 対 減価償却額比率	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	128.3	133.7	136.9	$\frac{4,019,420}{2,852,156}$	140.9	100.5

(4) 財務比率

(金額：千円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	25.0	28.8	27.4	$\frac{2,503,508}{5,676,367}$	44.1	59.9
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + \text{(未収金} - \text{貸倒引当金)}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	21.1	25.2	25.0	$\frac{2,503,508}{5,676,367}$	44.1	51.4
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	98.7	98.4	98.5	$\frac{86,840,489}{89,343,997}$	97.2	97.3
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	104.1	104.1	104.1	$\frac{86,840,489}{83,667,629}$	103.8	101.9
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	262.3	257.8	252.3	$\frac{86,840,489}{35,407,803}$	245.3	167.6
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	37.6	38.2	39.1	$\frac{35,407,803}{89,343,997}$	39.6	58.0
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	57.2	56.3	55.6	$\frac{48,259,827}{89,343,997}$	54.0	37.4

(5) 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単位	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29 年 度		平成28年度 全国平均
施 設 利 用 率	$\frac{\text{一日平均処理水量}}{\text{一日処理能力}} \times 100$	%	49.6	49.3	49.5	$\frac{32,906}{66,308}$	49.6	74.9
最 大 稼 働 率	$\frac{\text{一日最大処理水量}}{\text{一日処理能力}} \times 100$	%	61.2	57.3	60.4	$\frac{41,932}{66,308}$	63.2	102.3
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均処理水量}}{\text{一日最大処理水量}} \times 100$	%	81.1	86.0	81.8	$\frac{32,906}{41,932}$	78.5	73.2
固 定 資 産 使 用 効 率	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$	m ³ /万円	3.90	3.74	3.67	$\frac{33,012,720}{8,078,406}$	4.09	3.21
管 渠 使 用 効 率	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{管渠整備延長}}$	m ³ /m	27.68	26.19	25.25	$\frac{33,012,720}{1,198,772}$	27.54	39.23
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	%	58.1	58.4	60.3	$\frac{15,707,236}{26,758,316}$	58.7	78.9

(6) 生産性

(金額：千円)

項 目		単位	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29 年 度		平成28年度 全国平均
職員一人当たり 処理区域内人口	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	10,179	10,177	10,150	$\frac{161,969}{16}$	10,123	6,299
職員一人当たり 処 理 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	969,003	974,212	977,104	$\frac{15,707,236}{16}$	981,702	697,876
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	208,398	207,847	207,220	$\frac{3,327,876}{16}$	207,992	141,891
職員一人当たり 使 用 料 収 入	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	188,957	190,016	190,048	$\frac{3,059,257}{16}$	191,204	96,138

(7) 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
汚 水 処 理 原 価	汚 水 処 理 費 年 間 総 有 収 水 量	円/㎥	178.39	164.58	160.88	2,477,508,559 15,707,236	157.73	126.82
使 用 料 単 価	使 用 料 収 入 年 間 総 有 収 水 量	円/㎥	195.00	195.05	194.50	3,059,256,739 15,707,236	194.77	137.76
回 収 率	使 用 料 単 価 汚 水 処 理 原 価 ×100	%	109.3	118.5	120.9	194.77 157.73	123.5	108.6
1 か 月 20 ㎥ 当 たり 家 庭 用 料 金	20㎥当たり料金×消費税	円	3,412	3,412	3,412	3,412		2,813

(8) 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
費 用 構 成 比	職 員 給 与 費	%	2.3	2.2	2.0	91,286	1.7	4.5
	支 払 利 息	%	22.3	20.6	19.7	953,144	18.2	13.6
	減 価 償 却 費	%	51.6	51.4	53.5	2,852,156	54.4	56.6
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	1.7	1.6	1.7	93,176	1.8	2.7
	修 繕 費	%	1.1	1.1	1.3	49,121	0.9	3.1
	委 託 料	%	6.5	7.0	7.1	389,123	7.4	10.1
	そ の 他	%	14.5	16.1	14.7	820,543	15.6	9.4

※ 費用 = 経常費用－受託事業費

※ 職員給与費…給料+手当等（児童手当除く）+法定福利費+退職給付費（退職負担金除く）

(金額：千円)

項 目		単位	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29 年 度		平成28年度 全国平均
使 用 料 収 入 に 対 す る 割 合	職 員 給 与 費	%	4.2	4.0	3.5	91,286	3.0	8.9
	企 業 債 利 息	%	40.1	37.4	34.4	952,827	31.1	26.9
	減 価 償 却 費	%	93.0	93.2	93.5	2,852,156	93.2	111.6
	企 業 債 償 還 元 金	%	119.3	124.6	128.0	4,019,420	131.4	112.1
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	職 員 給 与 費 営 業 収 益 － 受 託 事 業 収 益 ×100	%	3.8	3.6	3.2	91,286 3,327,876	2.7	6.1
有 収 水 量 1 万 ㎥ / 日 当 たり 職 員 数	職 員 数 年 間 総 有 収 水 量 ÷ 365 ÷ 1 万 ㎥	人	3.8	3.8	3.7	16 4.30	3.7	5.2
利 子 負 担 率	支 払 利 息 ＋ 企 業 債 取 扱 諸 費 建 設 改 良 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 ＋ そ の 他 の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 ＋ 一 時 借 入 金 ＋ リ ー ス 債 務 ×100	%	2.2	2.1	2.0	953,144 52,007,210	1.8	2.0

※ 職員給与費…給料+手当等（児童手当除く）+法定福利費+退職給付費（退職負担金除く）

第 7 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第7章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	平成28年度	平成29年度	平成33年度 経営目標値
経営の健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	↑	106.0	106.6	104.2
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	↓	0	0	0
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	↑	27.4	44.1	26.2
	企業債残高対事業規模比率（％）	下水道使用料／企業債残高×100	↑	5.69	5.88	6.40
経営の効率性	経費回収率（％）	使用料単価／污水处理原価×100	↑	120.9	123.5	114.4
	污水处理原価（円／m ³ ）	污水处理費／年間総有収水量	↓	160.88	157.73	170.22
施設の効率性	施設利用率（％）	一日平均処理水量／一日処理能力×100	↑	49.5	49.6	46.7
	水洗化率（％）	水洗化人口／処理区域内人口×100	↑	94.1	94.4	96.8
施設管理	有形固定資産減価償却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	8.68	11.39	21.70
	管渠老朽化率（％）	法定耐用年数を超えている管渠延長／管渠延長×100	↓	4.6	5.5	9.2
	管渠改善率（％）	更新された管渠延長／管渠延長×100	↑	0.017	0.059	0.360
	管渠の耐震管率（％）	耐震管延長／管渠延長×100	↑	36.7	37.3	38.9

※ 業務評価記号の凡例

↑…高いほど良い ↓…低いほど良い

平成29年度

高岡の上下水道

発行 平成30年9月

編集・発行	高岡市上下水道局
☎933-8601	高岡市広小路 7番50号
	0766(20)1623
印刷・製本	たにむら印刷
☎933-0035	高岡市新横町1249-4
	0766(22)1940

